

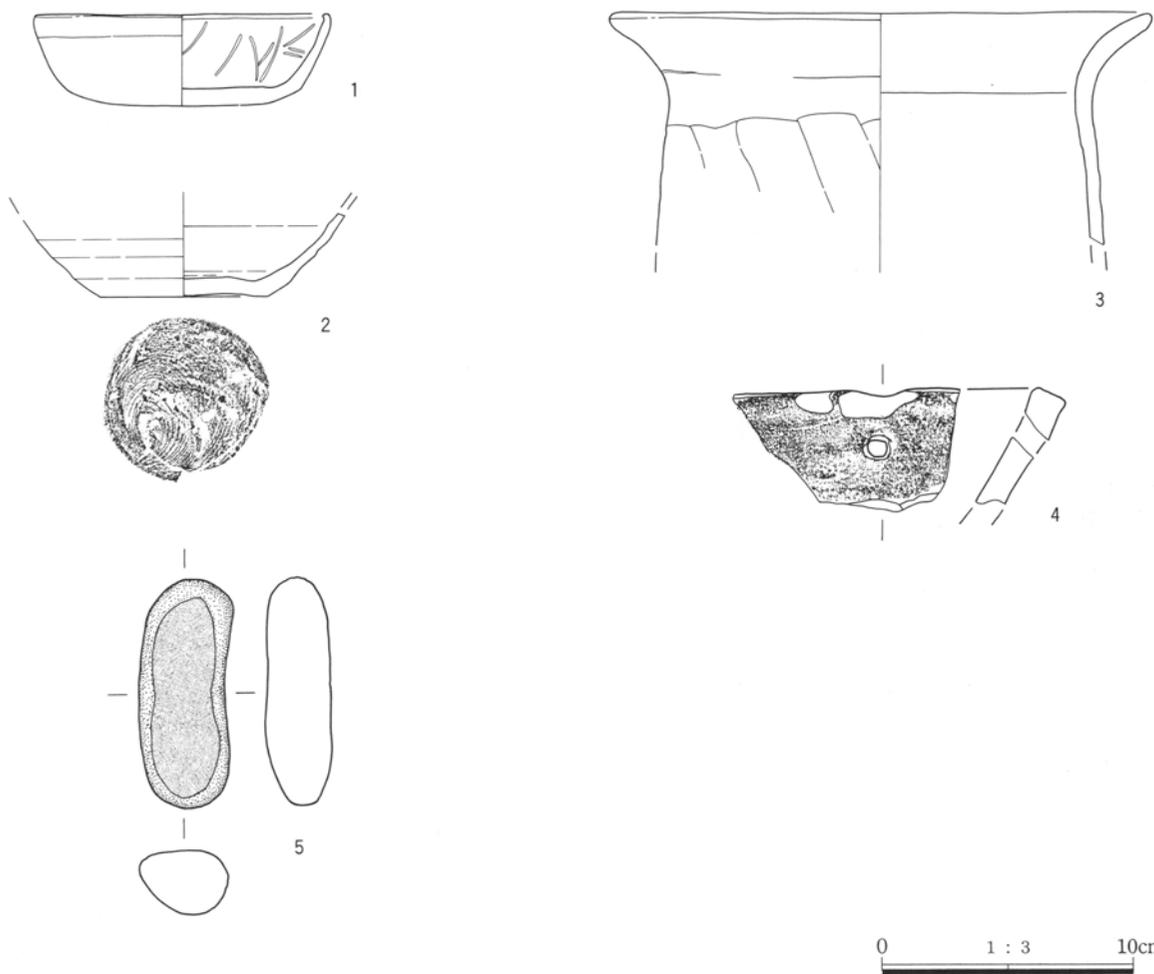
第260图 91号住居跡出土遺物(3)

VI区91号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
258-1 293	土師器 坏	①11.4 ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南西隅	2/3
258-2 293	土師器 坏	①11.0 ②4.0		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
258-3 293	土師器 坏	①11.2 ②3.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
258-4 293	土師器 坏	①11.4 ②4.2		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西壁寄り	完形
258-5 293	土師器 坏	① (12.1) ②3.75		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	1/3
258-6 293	土師器 坏	① (11.8) ②3.4		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
258-7 293	土師器 坏	①11.6 ②3.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。煤付着。	北壁寄り	ほぼ完形
258-8 293	土師器 坏	①11.7 ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
258-9 293	土師器 坏	①10.9 ②3.7		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
259-10 293	土師器 坏	① (17.0) ②5.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	西壁寄り	1/4
259-11 293	土師器 坏	① (17.0) ②5.0		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
259-12 293	土師器 坏	① (16.2) ②5.0		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
259-13 293	須恵器 坏	①12.2 ②3.5 ③9.5		①細砂粒 ②還元焰 ③紫灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁部回転ナデ。 底部ヘラ削り。	カマド	ほぼ完形
259-14 293	須恵器 坏	①14.2 ②3.6		①細砂粒 ②還元焰 ③明紫灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁部回転ナデ。 底部ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
259-15 293	須恵器 坏	①12.1 ②4.3		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部回転ナデ。 底面ヘラ削り。内面煤付着。	南壁下	完形
259-16 293	須恵器 坏	①10.9 ②3.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
259-17 293	土師器 甕	①21.9 ②18.7		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	胴下半欠損
259-18 294	土師器 甕	①20.2 ②30.2		①粗砂粒・片岩粒多量 ②不良 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	底部欠損
260-19 294	土師器 甕	① (22.9) ②27.6		①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	北隅	口縁～ 胴下半1/2
259-20 293	土師器 甕	①21.7 ②5.8		①細砂粒 ②やや良好 ③灰白色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	貯蔵穴	口縁部

Ⅵ区

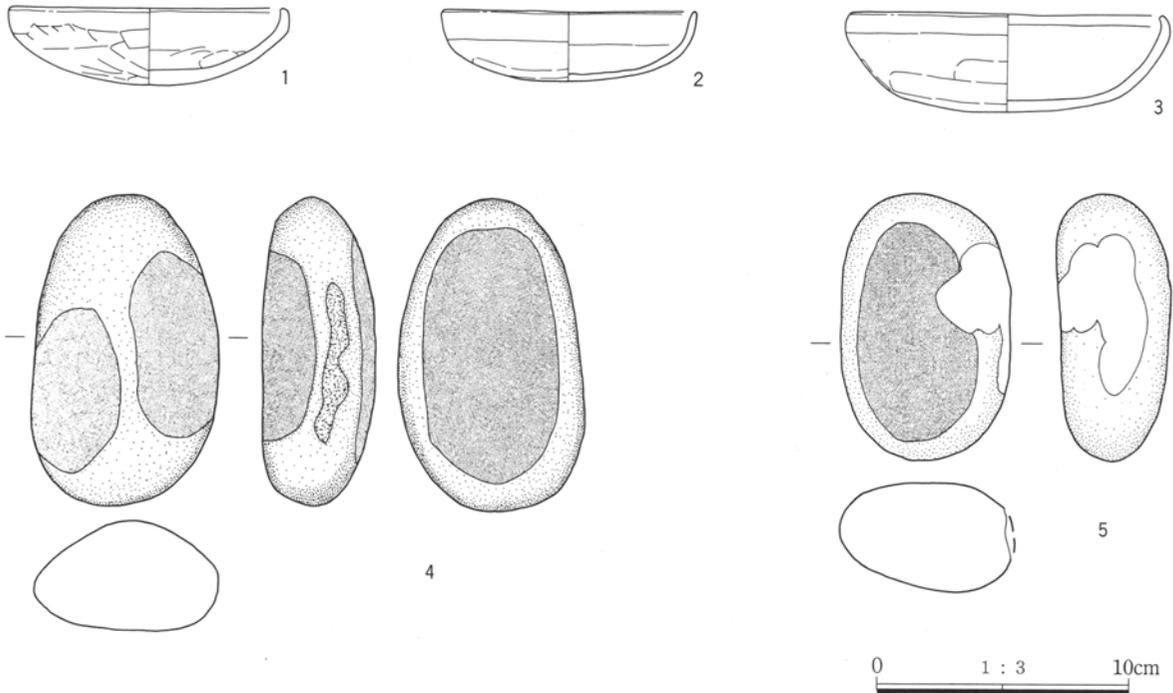
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
260-21 293	土師器 甕	①22.3 ②8.6			①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	カマド	胴下半部欠損
260-22 293	土師器 甕	②11.5 ③4.6			①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	北隅	底部
260-23 294	須恵器 罎	②14.8 ③3.2			①細砂粒 ②還元焰 ③黒色	頸部回転ナデ、沈線。 胴部上半回転ナデ、沈線。 胴部下半ヘラ削り後ナデ。	北西隅	口縁一部欠損
260-24 294	須恵器 甕	① (19.0) ②21.6			①細砂粒 ②還元焰 ③橙色	外面平行叩き。 内面青海波文。	北隅	口縁～ 胴下半2/3
260-25 294	須恵器 甕	②44.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	胴部平行叩目。 内面青海波文。	貯蔵穴	口縁一部欠損
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
					①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴		
260-26 294		緑色片岩			①8.3 ②3.6 ③1.3 ④70		覆土	完形



第261図 92号住居跡出土遺物

VI区92号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
261-1 294	土師器 坏	①11.8 ②3.7 ③7.0			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	3/4
261-2 294	須恵器 坏	②3.1 ③6.6			①粗砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	東壁寄り	口縁部欠損
261-3 294	土師器 甕	① (21.0) ②9.2			①粗砂粒・赤色鉾物 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	覆土	胴下半部欠損
261-4 294	軟質陶器 鍋	②5.0			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③にぶい褐色	内面横ナデ。径8mmの円孔。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
261-5 294	磨石	安山岩	①9.0 ③3.4	②2.5 ④140		全面に磨耗痕。	床直上	完形



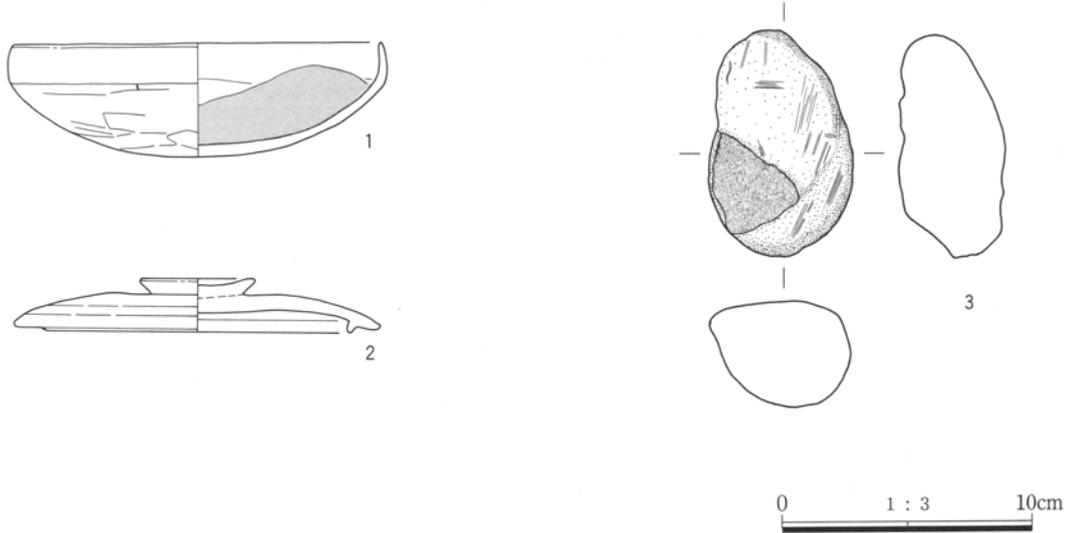
第262図 93号住居跡出土遺物

VI区93号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
262-1 294	土師器 坏	① (10.0) ②2.8			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
262-2 294	土師器 坏	①10.2 ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	西壁下	完形
262-3 294	土師器 坏	①12.2 ②3.9			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	南壁下	2/3

VI区

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
262-4 294	磨石	安山岩	①12.1	②4.3	③6.7	④530	3面に磨面と側面に敲打痕。	床直上	完形
262-5 294	磨石	安山岩	①10.5	②6.6	③4.3	④490	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	床直上	完形



第263図 94号住居跡出土遺物

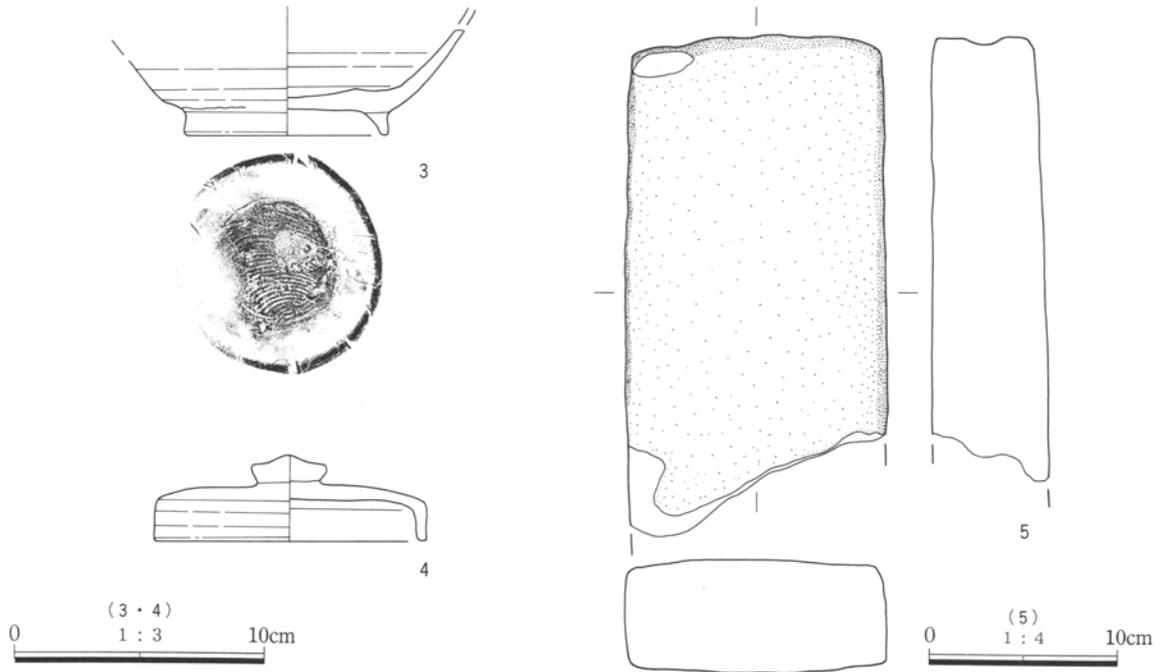
VI区94号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
263-1 294	土師器 坏	① (14.5)	②4.5		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。漆附着。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	1/2	
263-2 294	須恵器 蓋	① (14.3)	②2.1	摘み部径4.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。摘み貼付。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	中央部	1/3	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
263-3 294		角閃石安山岩	①8.7	②5.1	③4.1	④180	一部に磨耗痕。	覆土	完形



第264図 96号住居跡出土遺物 (1)





第265図 96号住居跡出土遺物(2)

VI区96号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
264-1 294	須恵器 坏	① (13.0) ②3.5 ③ (7.8)		①細砂粒 ②酸化焰 ③外面・浅黄色 内面・黒色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。内面黒色処理。	貯蔵穴	1/2
264-2 294	須恵器 坏	① (13.4) ②3.8 ③ (7.6)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	西壁下	1/3
265-3 294	須恵器 埴	②4.1 ③8.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	南壁下	口縁部欠損
265-4 294	須恵器 蓋	① (10.6) ②3.4 摘み部径3.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 天井部～口縁部回転ナデ。 摘み貼付。	貯蔵穴	口縁部 一部欠損
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
				①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴		
265-5 294				①26.5 ②14.0 ③6.2 ④1,870	直方体に加工。カマドの構築材か。	貯蔵穴	一部欠損

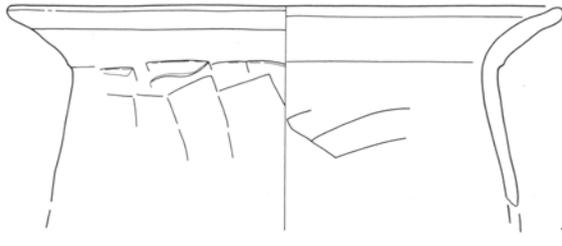


第266図 99号住居跡出土遺物

VI区99号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
266-1 295	弥生土器	②2.3		①細砂粒 ②やや良好 ③浅黄色	内外面ナデ。	覆土	脚部

VI区

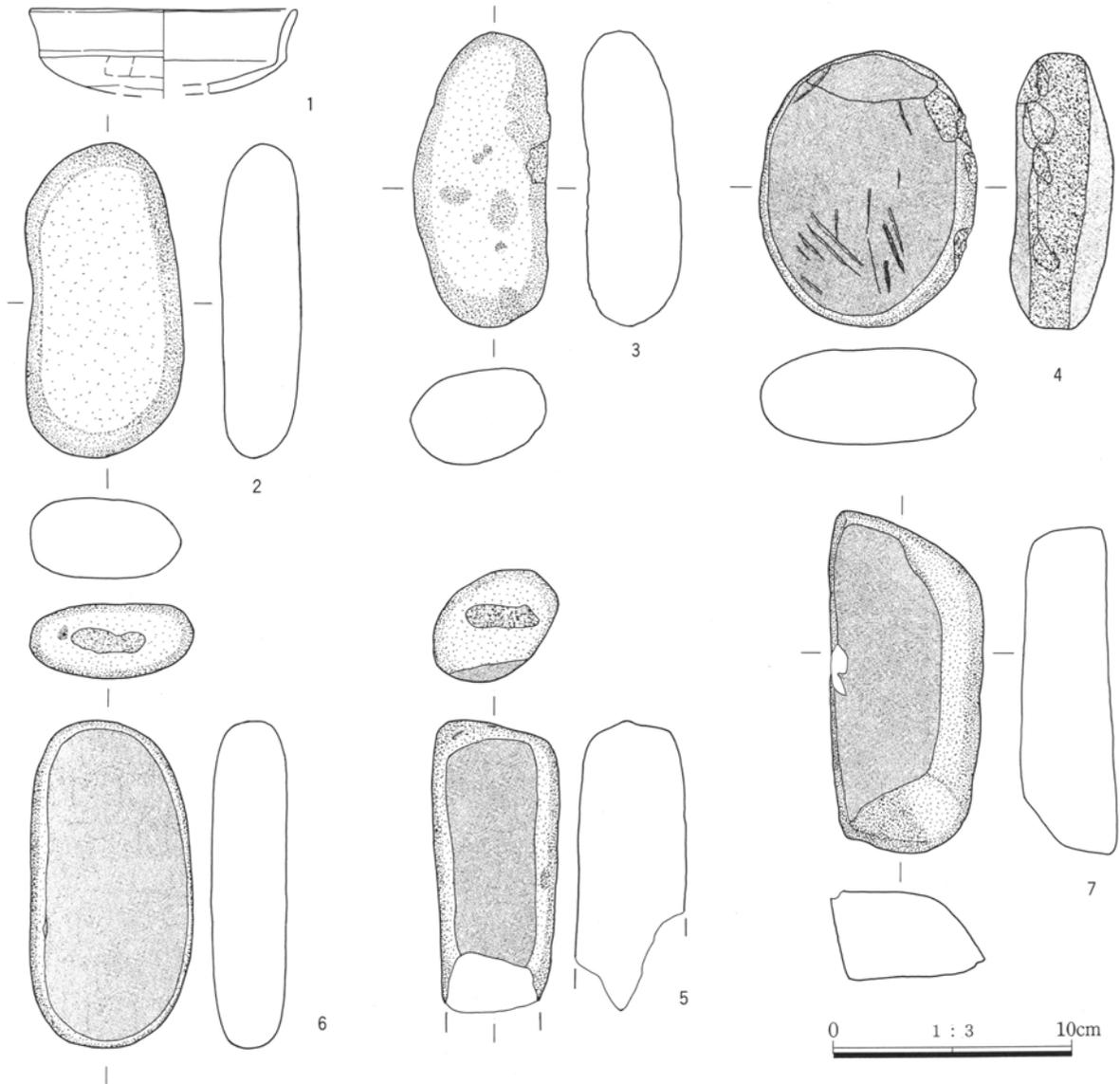


0 1 : 3 10cm

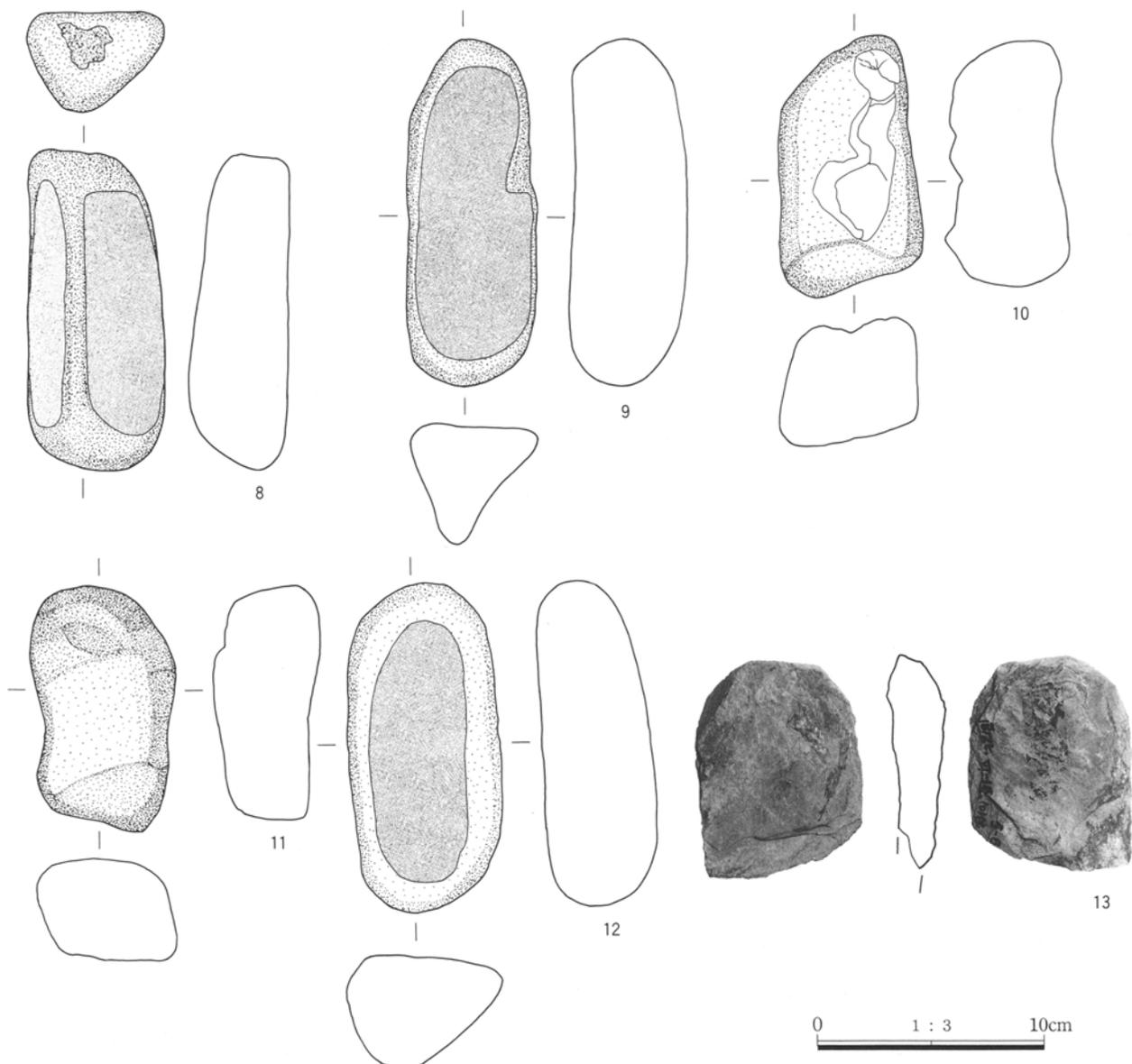
第267図 100号住居跡出土遺物

VI区100号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状 況
		①口径	②器高	③底径				
267-1 295	土師器 甕	① (22.0)	② 7.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部1/3



第268図 101号住居跡出土遺物 (1)



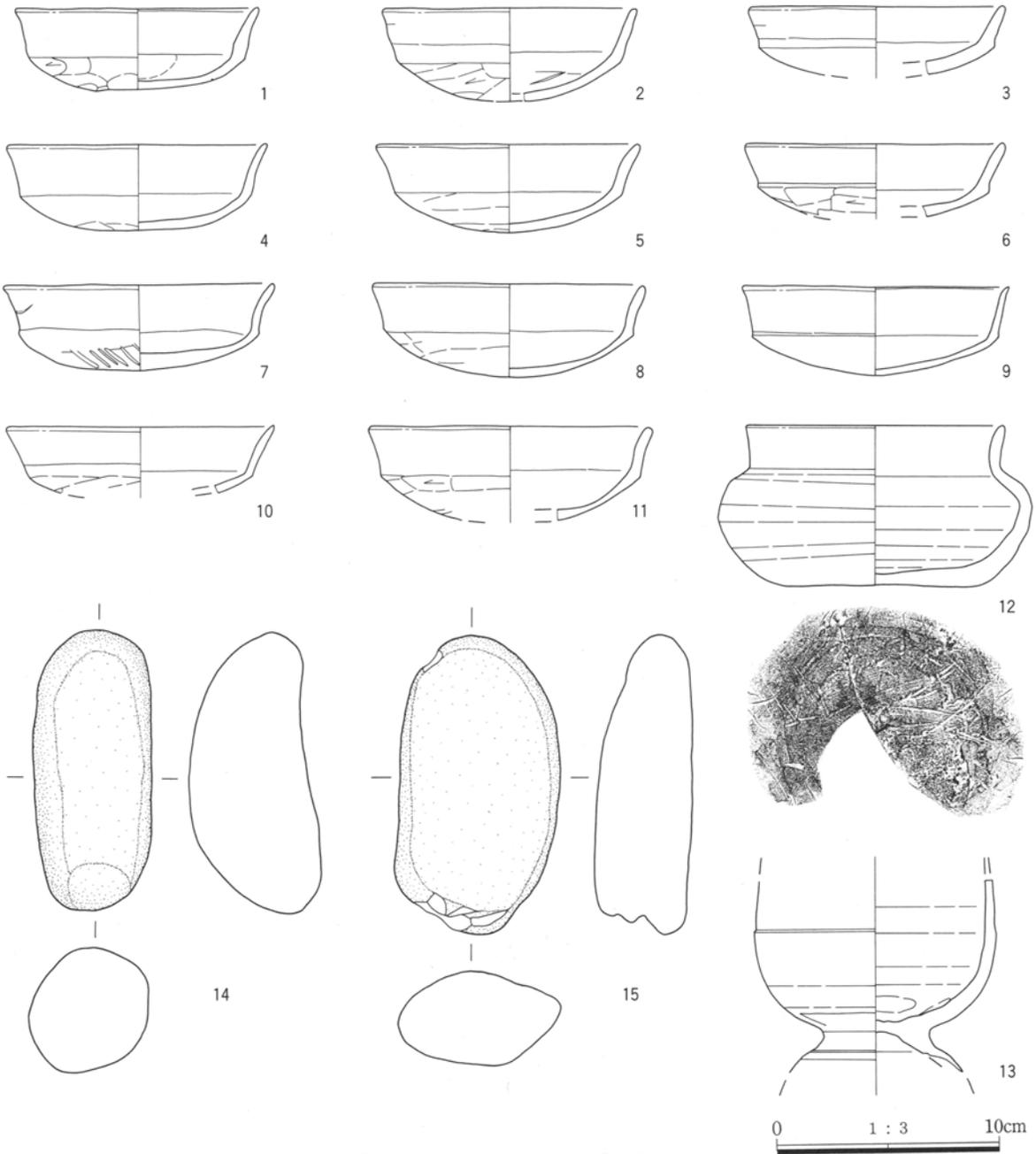
第269図 101号住居跡出土遺物(2)

VI区101号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高				
268-1 295	土師器 坏	① (11.2)	②3.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅			
268-2 295	こも編石	安山岩	①13.0	②6.2	全面に磨耗痕。	西壁寄り	完形
			③3.3	④500			
268-3 295	こも編石	安山岩	①12.3	②5.6	側面に敲打痕。	西壁寄り	完形
			③3.9	④390			
268-4 295	敲石	安山岩	①11.5	②8.9	側面全体に敲打痕。両面に磨耗痕と擦痕。	西壁寄り	完形
			③4.0	④660			
268-5 295	こも編石	安山岩	①12.2	②4.7	全面に磨耗痕と端部に敲打痕。煤付着。	西壁寄り	完形
			③4.7	④480			
268-6 295	こも編石	安山岩	①13.6	②6.8	全面に磨耗痕と端部に敲打痕。	西壁寄り	完形
			③3.1	④500			
268-7 295	こも編石	緑色岩	①14.2	②6.4	全面に磨耗痕。	西壁寄り	完形
			③3.8	④600			

VI区

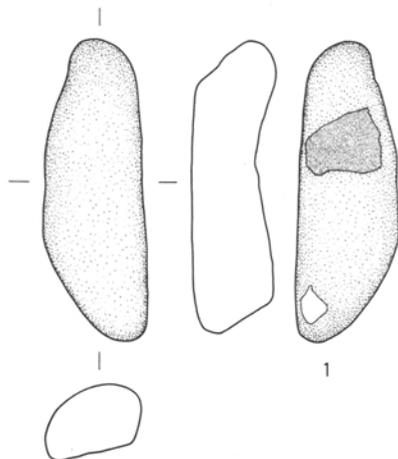
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
269-8 295	こも編石	砂岩	①13.8 ③4.3	②6.0 ④550		全面に磨耗痕と端部に敲打痕。	西壁寄り	完形	
269-9 295	こも編石	閃緑岩	①15.2 ③5.3	②5.6 ④680		全面に磨耗痕。	西壁寄り	完形	
269-10 295	こも編石	安山岩	①11.5 ③5.4	②6.3 ④440			壁コーナ-	完形	
269-11 295	こも編石	安山岩	①10.2 ③4.6	②6.3 ④420			壁コーナ-	完形	
269-12 295	こも編石	閃緑岩	①14.3 ③6.8	②5.9 ④750		全面に磨耗痕。	南壁下	完形	
269-13	打製石斧	緑色片岩	①9.5 ③2.6	②7.4 ④233		短冊型。	西壁寄り	1/2	



第270図 102号住居跡出土遺物

VI区102号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
270-1 295	土師器 坏	①10.8 ②3.7		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	カマド	口縁一部欠損
270-2 295	土師器 坏	① (11.2) ②4.2		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	覆土	1/4
270-3 295	土師器 坏	① (11.3) ②3.0		①粗砂粒・赤色鉾物 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	覆土	1/4
270-4 295	土師器 坏	①11.5 ②3.8		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。へらの工具痕。 底部へら削り不明瞭。	カマド周 辺	ほぼ完形
270-5 295	土師器 坏	① (11.6) ②3.9		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	カマド	1/2
270-6 295	土師器 坏	①11.6 ②3.3		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	中央部	底部一部欠損
270-7 295	土師器 坏	①12.0 ②3.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	東壁寄り	完形
270-8 295	土師器 坏	①12.1 ②4.2		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	カマド周 辺	3/4
270-9 295	土師器 坏	① (11.8) ②4.0		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	カマド	1/2
270-10 295	土師器 坏	① (12.0) ②2.9		①細砂粒 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	覆土	1/3
270-11 295	土師器 坏	① (12.4) ②4.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面へら削り。	カマド周 辺	1/3
270-12 295	須恵器 壺	①11.5 ②7.1 ③9.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部～体部回転ナデ。 底部へら削り、ナデ。	西壁下	口縁、体部 一部欠損
270-13 295	須恵器 高坏	②8.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
270-14 295	こも縹石	角閃石安山岩	①12.5 ②5.3 ③5.6 ④530		部分的に磨耗痕。	西壁下	完形
270-15 295	こも縹石	流紋岩	①13.3 ②7.2 ③4.1 ④580		全面的に磨耗痕。	南西コー ナー	完形

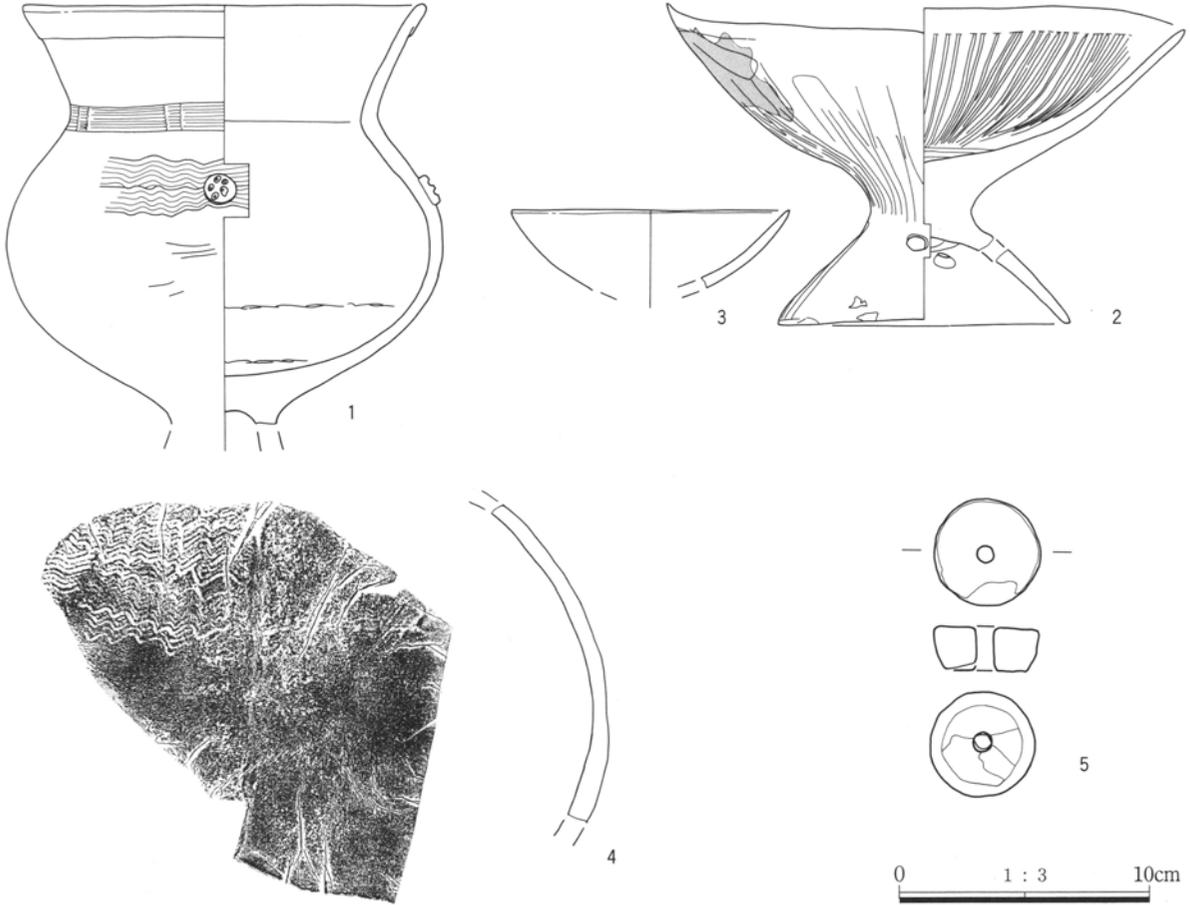


第271図 103号住居跡出土遺物

VI区

VI区103号住居跡

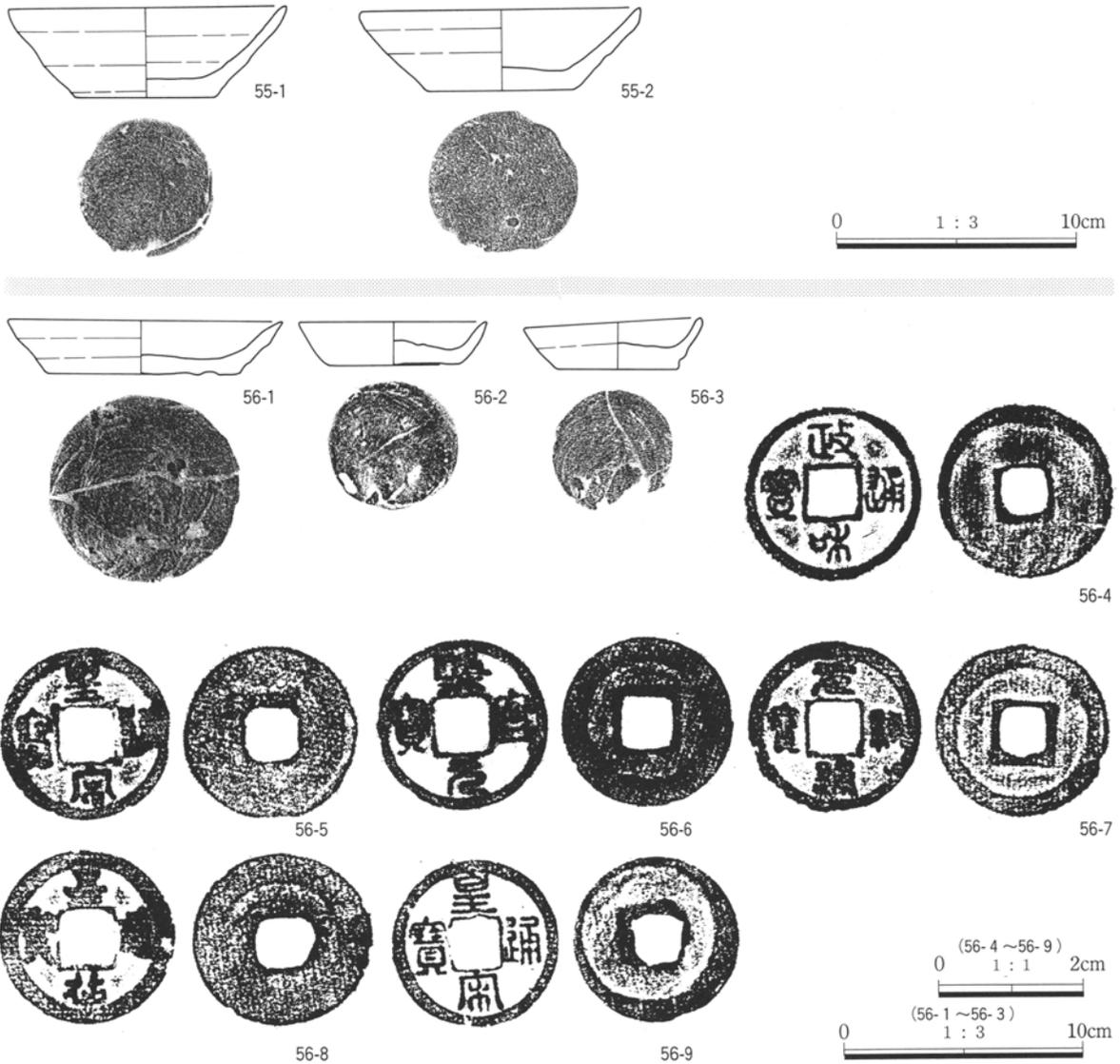
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
271-1 295	こも編石	緑色片岩	①11.8 ②3.8 ③3.3 ④260		部分的に磨耗痕。	覆土	完形



第272図 104号住居跡出土遺物

VI区104号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
272-1 295	弥生土器 台付甕	① (16.0) ②16.6		①細砂粒 ②やや良好 ③灰褐色	外面口縁部波状文。頸部2連止め簾状文。 胴上半波状文。刺突ある円形浮文。 内面ミガキ。	西壁寄り	台部欠損
272-2 295	弥生土器 高坏	①21.0 ②12.7 ③12.0		①細砂粒 ②やや良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内外面ミガキ。外面に赤色塗彩の痕跡。 脚部4個の円孔。	西壁寄り	ほぼ完形
272-3 295	弥生土器 高坏	① (11.0) ②3.4		①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③にぶい橙色	外面ミガキ、剥落。 内面ミガキ、赤色塗彩の痕跡。	覆土	坏部1/2
272-4 295	弥生土器 甕	②12.0		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	外面波状文。赤色塗彩の痕跡。 内面ミガキ。輪積み痕残る。	炉	胴部片
272-5 295	土製 紡錘車	長4.1 幅4.1 厚1.7 重量35g		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	側面にミガキの痕跡。	北西部	ほぼ完形



第273図 55・56号土坑出土遺物

VI区55号土坑

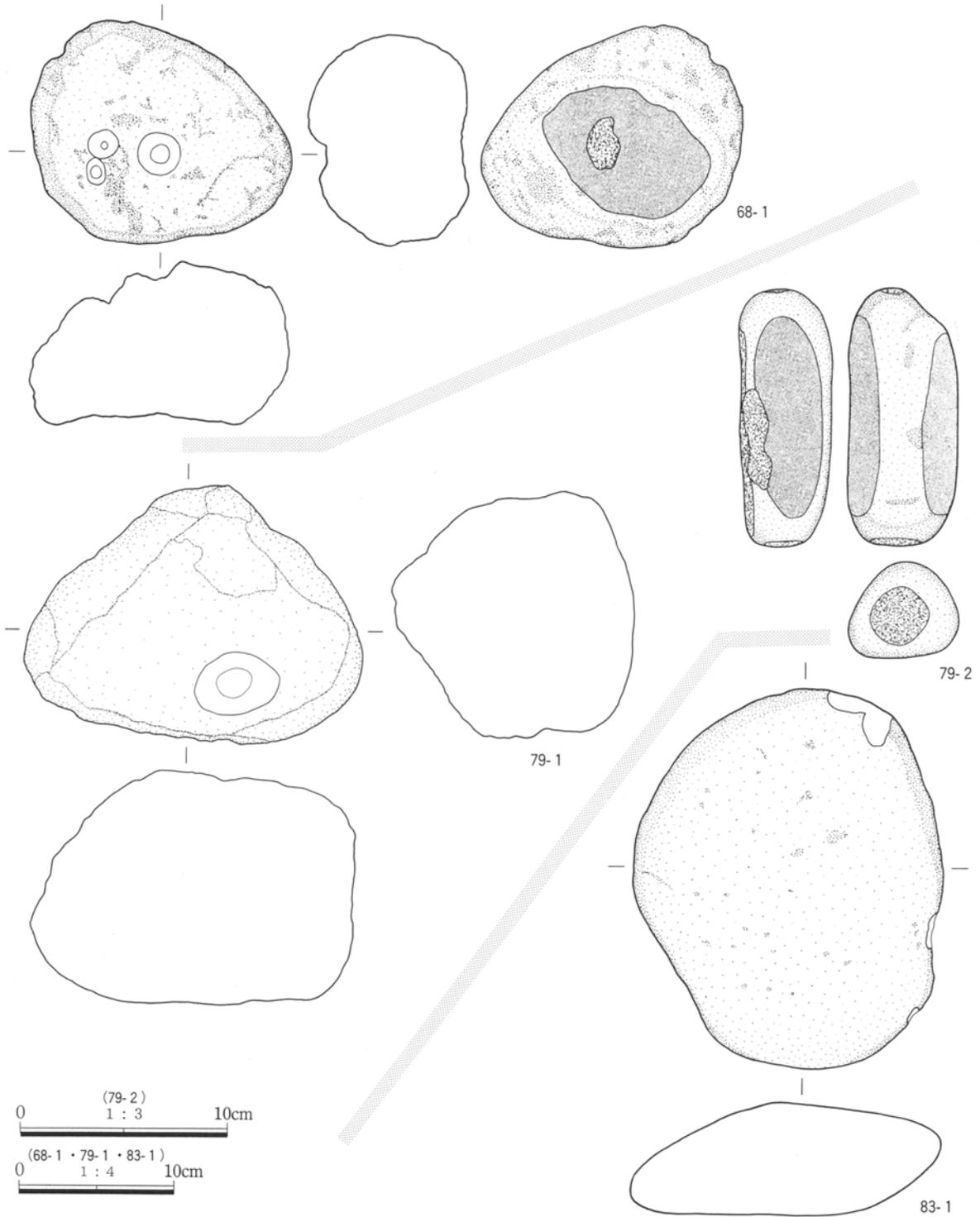
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
273-55-1 296	カワラケ	①11.6 ②3.7 ③5.8	①細砂粒・赤色鉍物 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	底面	口縁一部欠損		
273-55-2 296	カワラケ	①11.6 ②3.3 ③6.2	①細砂粒・赤色鉍物 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	底面	口縁一部欠損		

VI区56号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
273-56-1 296	カワラケ	①11.4 ②2.2 ③8.2	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。 底部左回転糸切り。	底面	完形		
273-56-2 296	灯明皿	①7.7 ②1.7 ③5.5	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	底面	完形		
273-56-3 296	灯明皿	①7.2 ②2.1 ③5.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。口縁部、胴部煤付着。 底部回転糸切り。	底面	一部欠損		

Ⅵ区

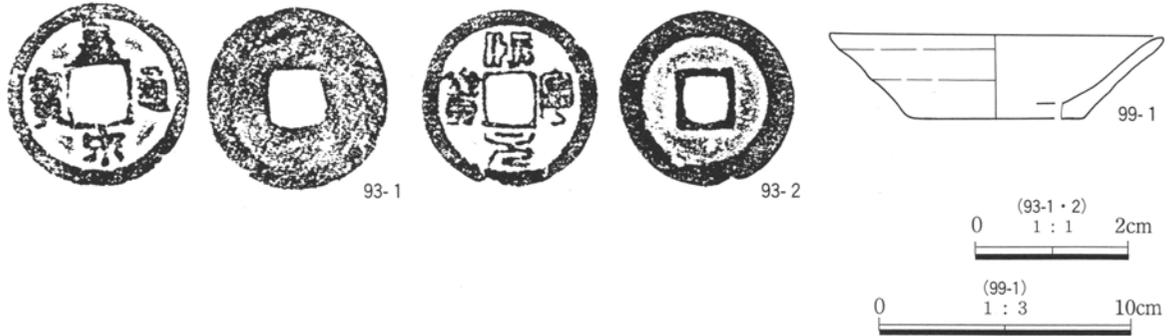
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考	図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考
273-56-4 296	底面	政和通寶	北宋 1111年	やや良好	273-56-7 296	底面	元祐通寶	北宋 1086年	やや良好
273-56-5 296	底面	皇宋通寶	北宋 1038年	やや良好	273-56-8 296	底面	嘉祐通寶	北宋 1056年	文字不鮮明
273-56-6 296	底面	熙寧元寶	北宋 1068年	やや良好	273-56-9 296	底面	皇宋通寶	北宋 1038年	良好



第274図 68・79・83号土坑出土遺物

VI区68・79・83号土坑

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
274-68-1 296	凹石	安山岩	①14.2	②16.5	③10.0	④2,200	3個の凹み穴。	覆土	完形
274-79-1 296	凹石	安山岩	①16.2	②20.6	③15.0	④5,500	径4cmと径5cmの凹み穴。	覆土	完形
274-79-2 296	蔽石	安山岩	①12.3	②4.5	③4.4	④500	全体的に磨耗。側面と端部に敲打痕。	覆土	完形
274-83-1 296	台石	緑色岩	①24.2	②19.8	③7.3	④4,700	全体的に磨耗。	底面	完形



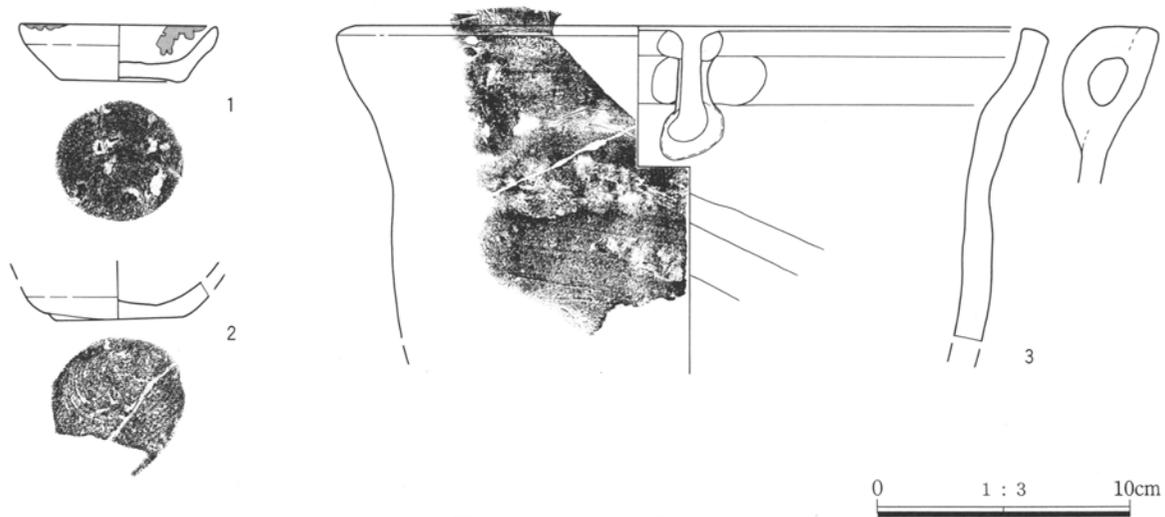
第275図 93・99号土坑出土遺物

VI区93号土坑

図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態
275-93-1 296	覆土	皇宋通寶	北宋 1039年	やや良好	275-93-2 296	覆土	熙寧元寶	北宋 1068年	やや良好

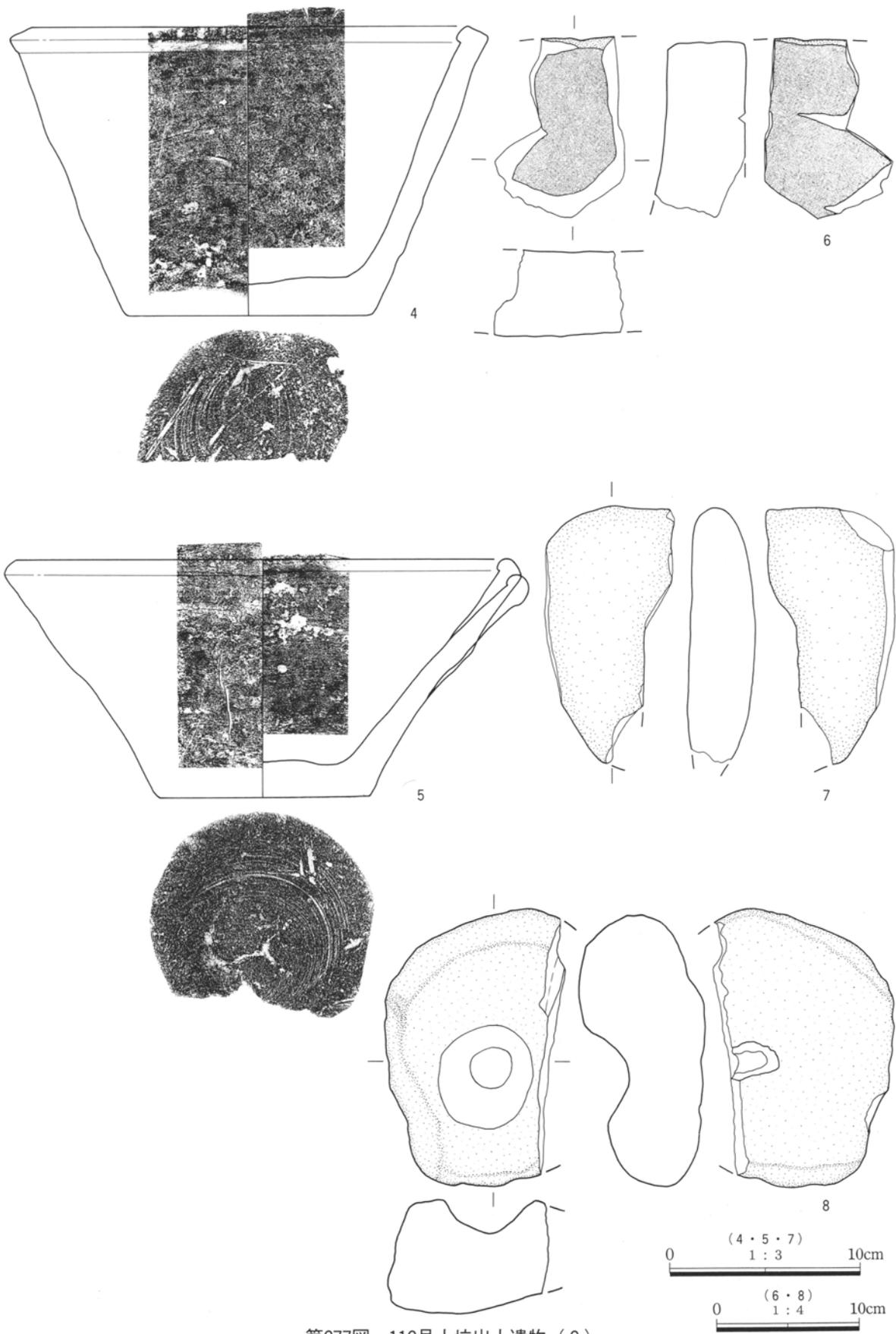
VI区99号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
275-99-1 296	カワラケ	①13.0	②3.3	③7.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	南端	一部欠損



第276図 112号土坑出土遺物 (1)

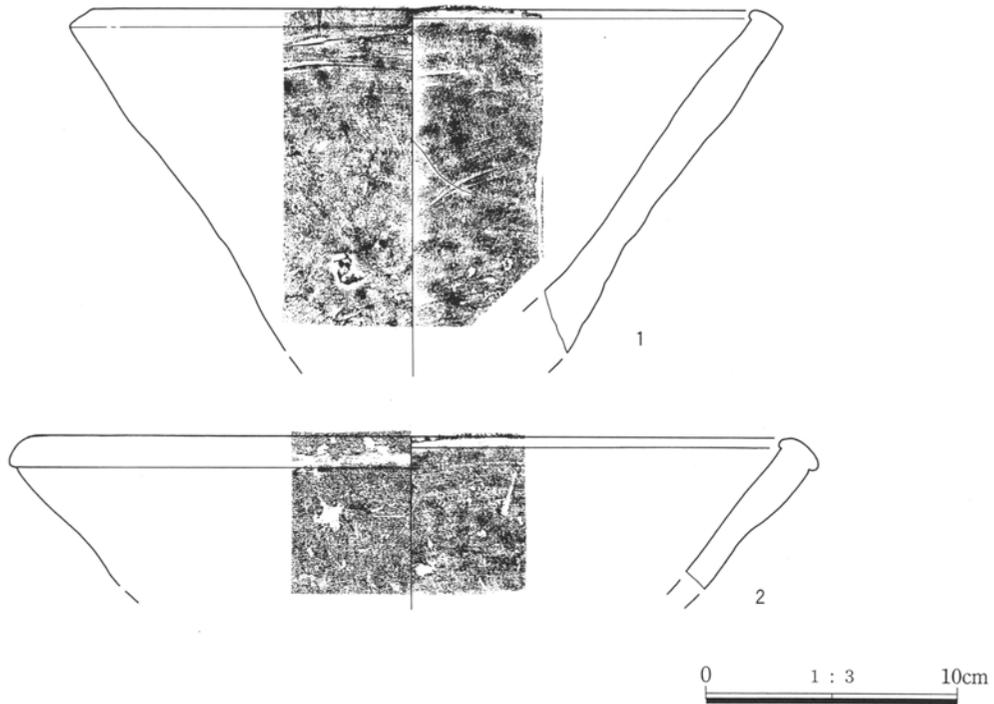
VI区



第277图 112号土坑出土遗物(2)

VI区112号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
276-1 296	灯明皿	①7.8 ②2.2 ③5.0			①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。口縁部、煤附着。 底部右回転糸切り。	覆土	一部欠損
276-2 296	灯明皿	②1.3 ③5.2			①細砂粒 ②酸化焰 ③灰黄色	ロクロ整形。全体的に磨滅。 底部回転糸切り。	覆土	口縁部欠損
276-3 296	軟質陶器 内耳鍋	① (28.0) ②12.3			①細砂粒 ②酸化焰 ③黒褐色	内外面横ナデ。	覆土	口縁部片
277-4 296	軟質陶器 播り鉢	① (22.8) ②15.0 ③ (12.8)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後、ロクロ整形。 底部右回転糸切り。内面磨滅。	覆土	口縁～底部 1/3
277-5 297	軟質陶器 播り鉢	① (25.4) ②12.3 ③11.2			①細砂粒 ②還元焰 ③黒褐色	紐作り後、ロクロ整形。 底部右回転糸切り。内面磨滅。 おろし目あり。	中層	口縁～底部 1/2
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況	
		石材	①全長	②幅				③厚
277-6 297	台石	安山岩	①12.1	②8.3 ③5.9	④990	両面に磨耗痕。	南端	部分
277-7 297	磨石	安山岩	①13.3	②6.5 ③3.4	④450	両面に磨面。煤附着。	覆土	1/2
277-8 297	凹石	安山岩	①18.7	②11.2 ③7.9	④2,500	径7cmの凹み穴。	南端	2/3

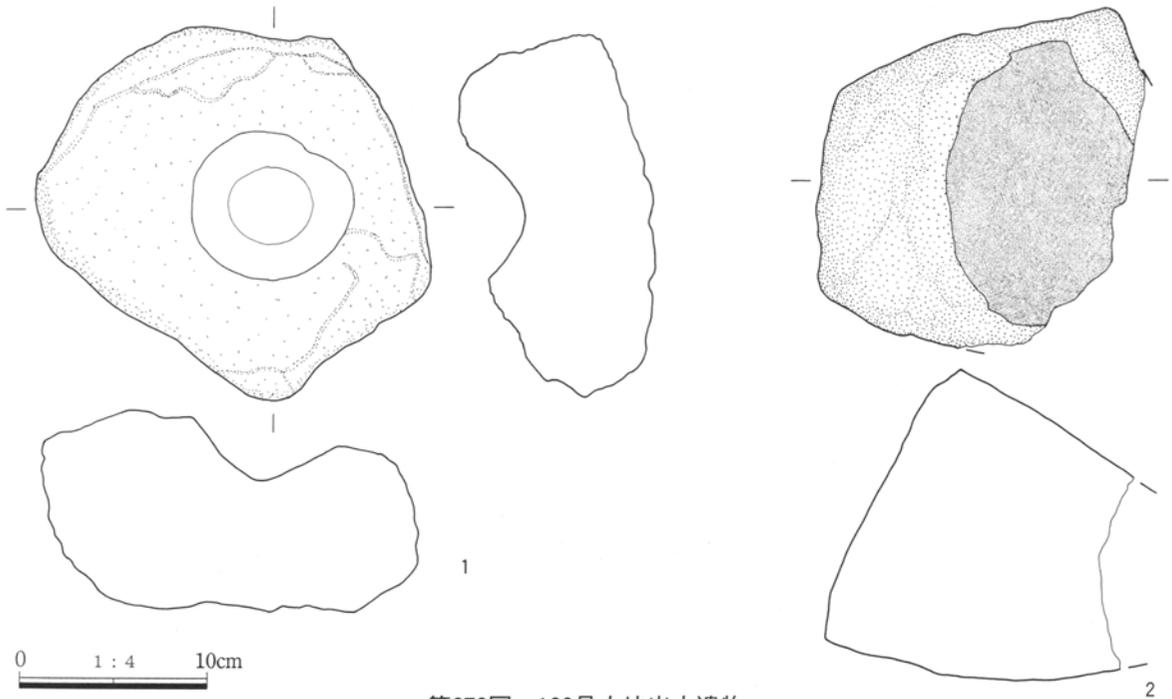


第278図 118号土坑出土遺物

VI区118号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
278-1 297	軟質陶器 播り鉢	① (26.2) ②13.5			①細砂粒 ②中性焰 ③灰色	紐作り後、ロクロ整形。 内面磨滅。	覆土	口縁～体部 1/2
278-2 297	軟質陶器 播り鉢	① (30.0) ②5.9			①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄褐色、灰色	紐作り後、ロクロ整形。 内面磨滅。	覆土	口縁部1/3

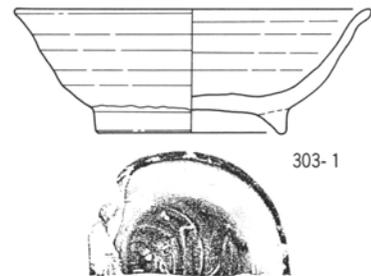
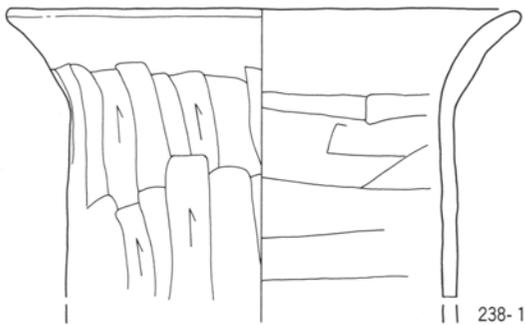
VI区



第279図 126号土坑出土遺物

VI区126号土坑

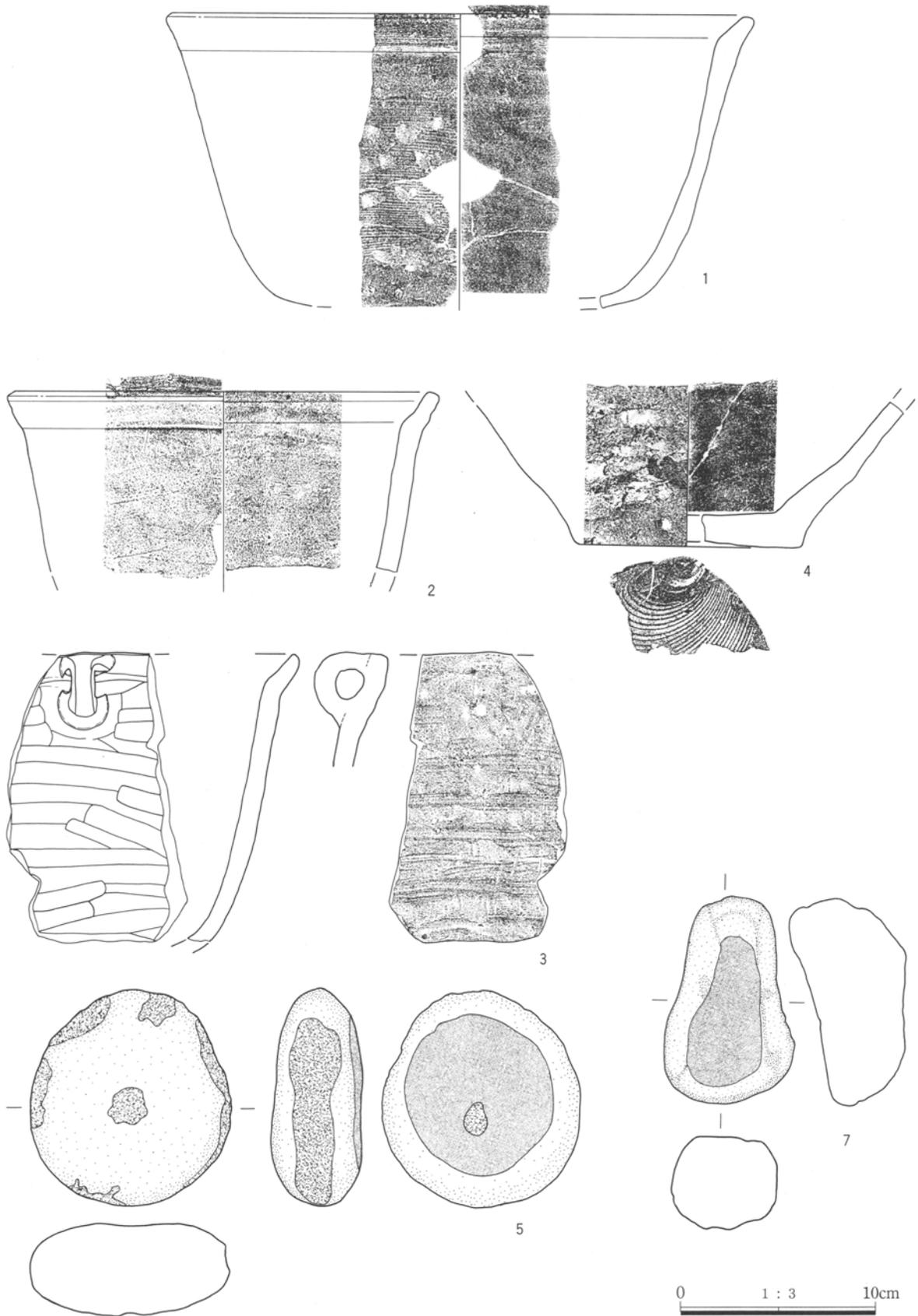
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
279-1 297	凹石	安山岩	①20.8	②19.6	③10.3	④3,800	径8cmの凹み穴。	覆土	完形
279-2 297	台石	安山岩	①16.2	②17.3	③17.7	④6,300	磨面。	覆土	一部欠損



第280図 238・303号ピット出土遺物

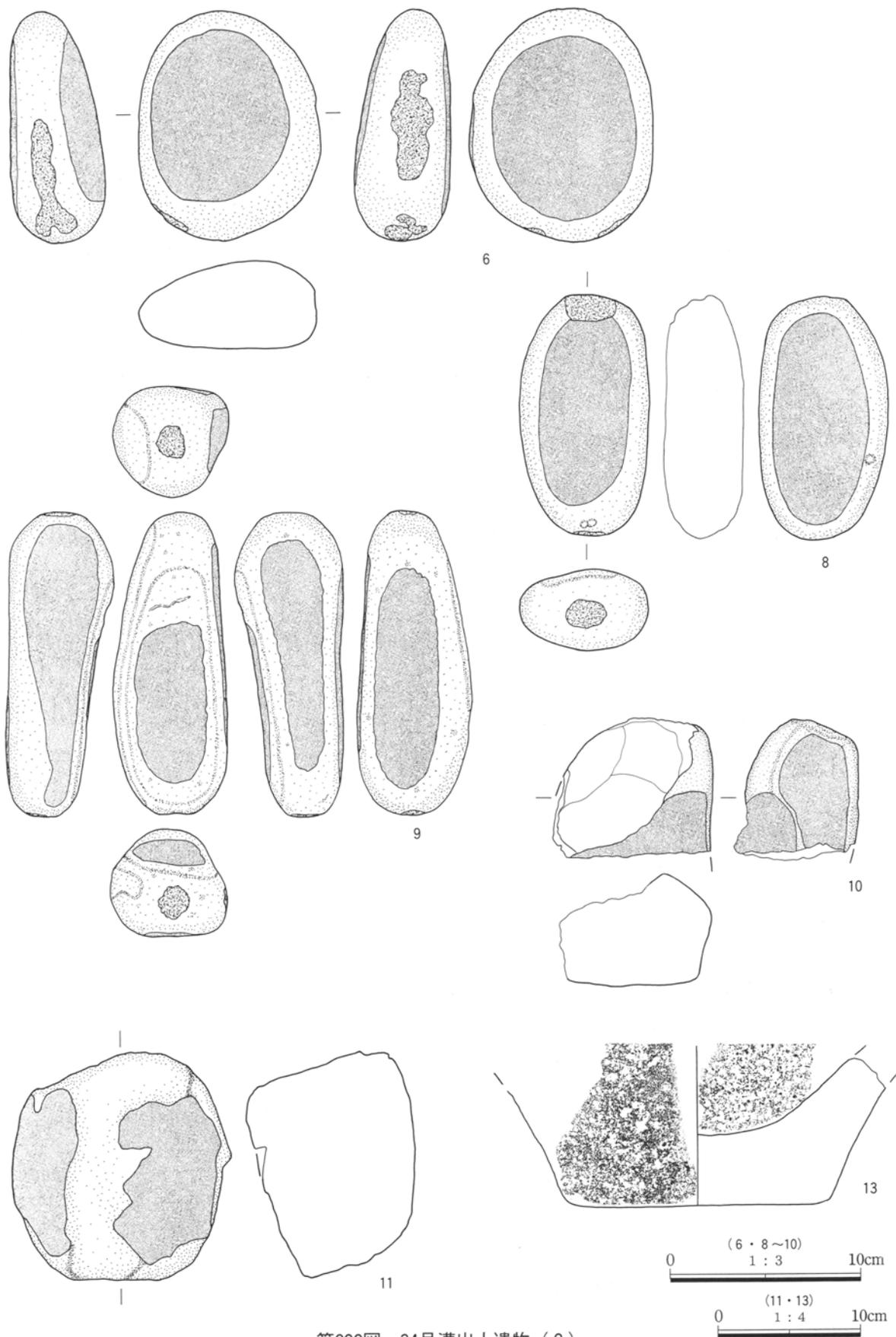
VI区238・303号ピット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
280-238-1 297	土師器 甕	① (20.1)	②11.4		①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 外面へら削り。 内面ナデ。	覆土	口縁～胴上半 1/3
280-303-1 297	須恵器 埴	① (14.0)	②4.9	③ (7.6)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部ナデ。高台貼付。	覆土	1/2

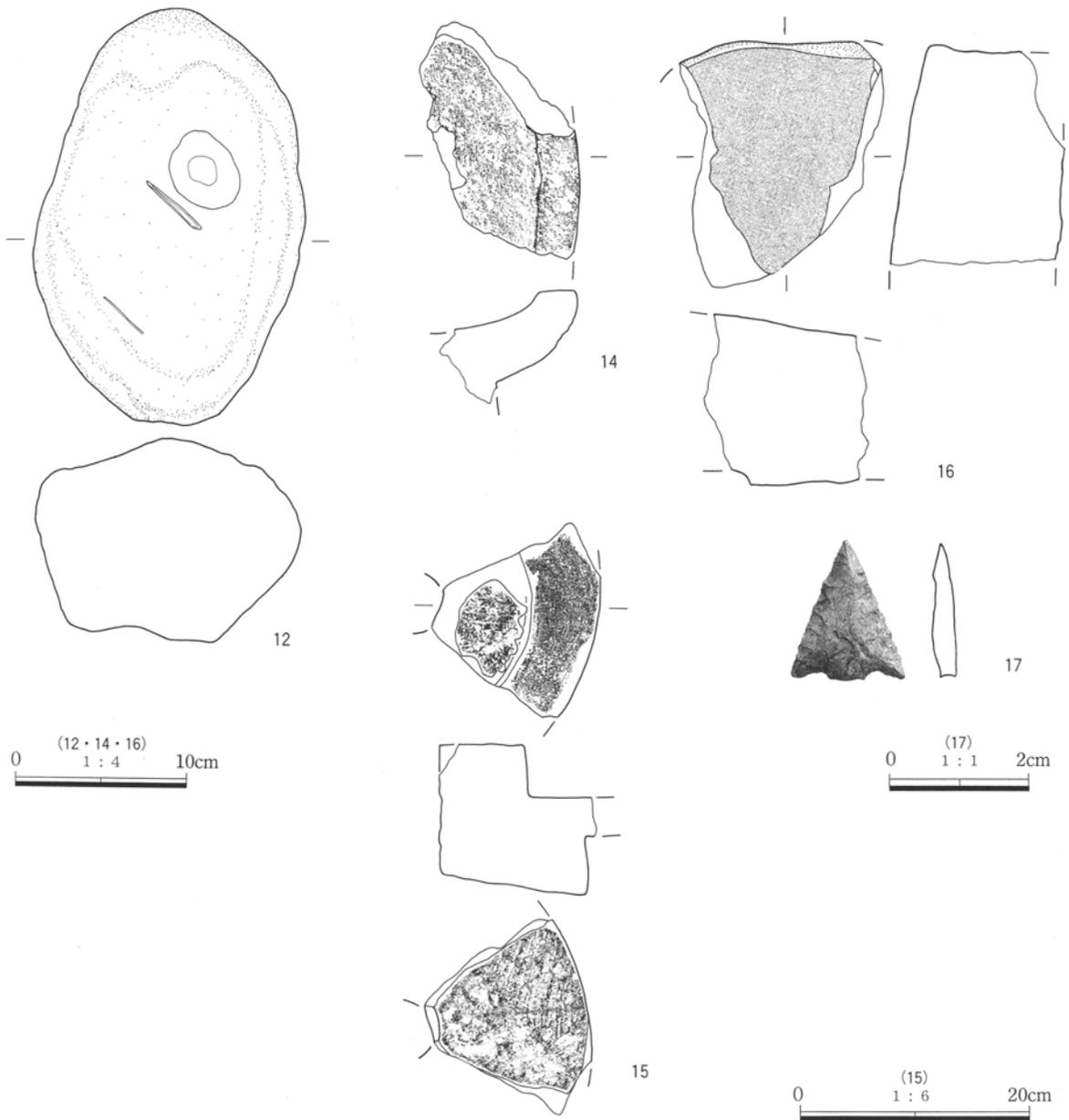


第281図 34号溝出土遺物(1)

Ⅵ区



第282図 34号溝出土遺物(2)



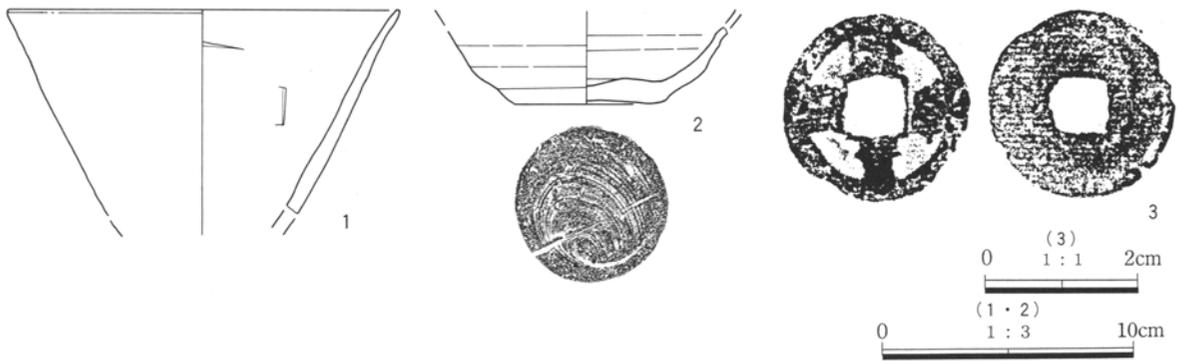
第283図 34号溝出土遺物(3)

VI区34号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
281-1 297	軟質陶器 内耳鍋	① (30.3) ②15.0 ③14.8			①細砂粒 ②還元焰 ③黒色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁～底部片
281-2 297	軟質陶器 内耳鍋	① (22.0) ②9.2			①細砂粒 ②還元焰 (燻し焼成) ③黒色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁部片
281-3 297	軟質陶器 内耳鍋	②14.6			①細砂粒 ②酸化焰 (燻し焼成) ③黒色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁～胴部片
281-4 297	軟質 播り鉢	②7.5 ③ (11.0)			①細砂粒・赤色鉱物 ②酸化焰 ③褐灰色	紐作り後、ロクロ整形。 底部右回転糸切り。内面磨減。	覆土	底部片

VI区

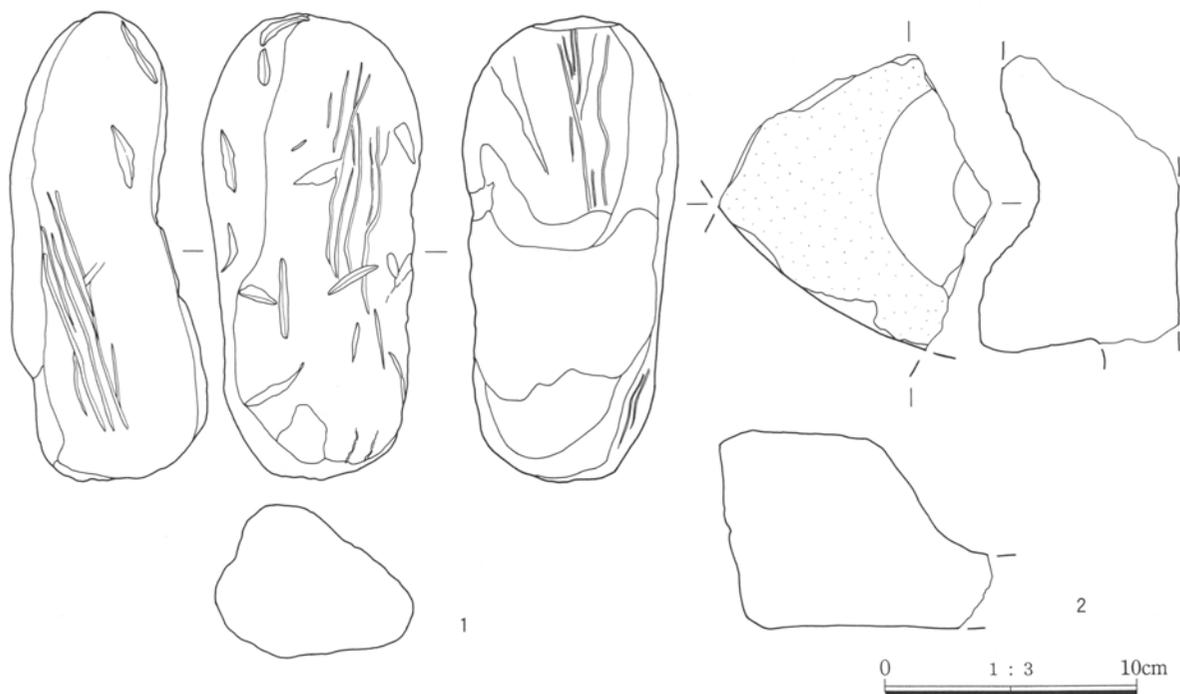
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
281-5 297	磨石	安山岩	①11.0 ③4.4	②10.2 ④670			両面に磨面と敲打痕。側面にも敲打痕。	覆土	完形
282-6 297	磨石	安山岩	①12.0 ③4.7	②9.6 ④800			両面に磨面と側面に敲打痕。	覆土	完形
281-7 298	磨石	安山岩	①10.5 ③5.5	②6.5 ④280			1面に磨面。	覆土	完形
282-8 298	敲石	安山岩	①12.5 ③4.0	②6.2 ④570			両端に敲打痕。	覆土	完形
282-9 298	磨石	綠色岩	①15.6 ③5.6	②5.9 ④790			全面に磨耗痕と両端に敲打痕。	覆土	完形
282-10 298	磨石	安山岩	①17.1 ③5.8	②8.2 ④870			一部赤化。	覆土	部分
282-11 298	台石	安山岩	①15.7 ③11.3	②15.1 ④3,350			1面に磨耗痕。一部赤化。	覆土	完形
283-12 298	凹石	安山岩	①23.9 ③11.5	②15.3 ④4,300			径4cmの凹み穴。	覆土	完形
282-13 298	石鉢	安山岩	高10.1底17.6	④1,940			底面に煤付着。内面やや凹凸あり。	覆土	底部
283-14 298	茶下白	安山岩	①11.0 ③4.6	②8.2 ④460				覆土	受皿部
283-15 298	茶下白	安山岩	①14.5 ③12.9	②16.8 ④2,450				覆土	受皿部欠損
283-16 298	台石	安山岩	①14.2 ③9.9	②11.7 ④2,180			片面に磨耗痕。	覆土	部分
283-17	石鉢	頁岩	①2.0 ③0.35	②1.7 ④0.9				覆土	基部欠損



第284図 36号溝出土遺物

VI区36号溝

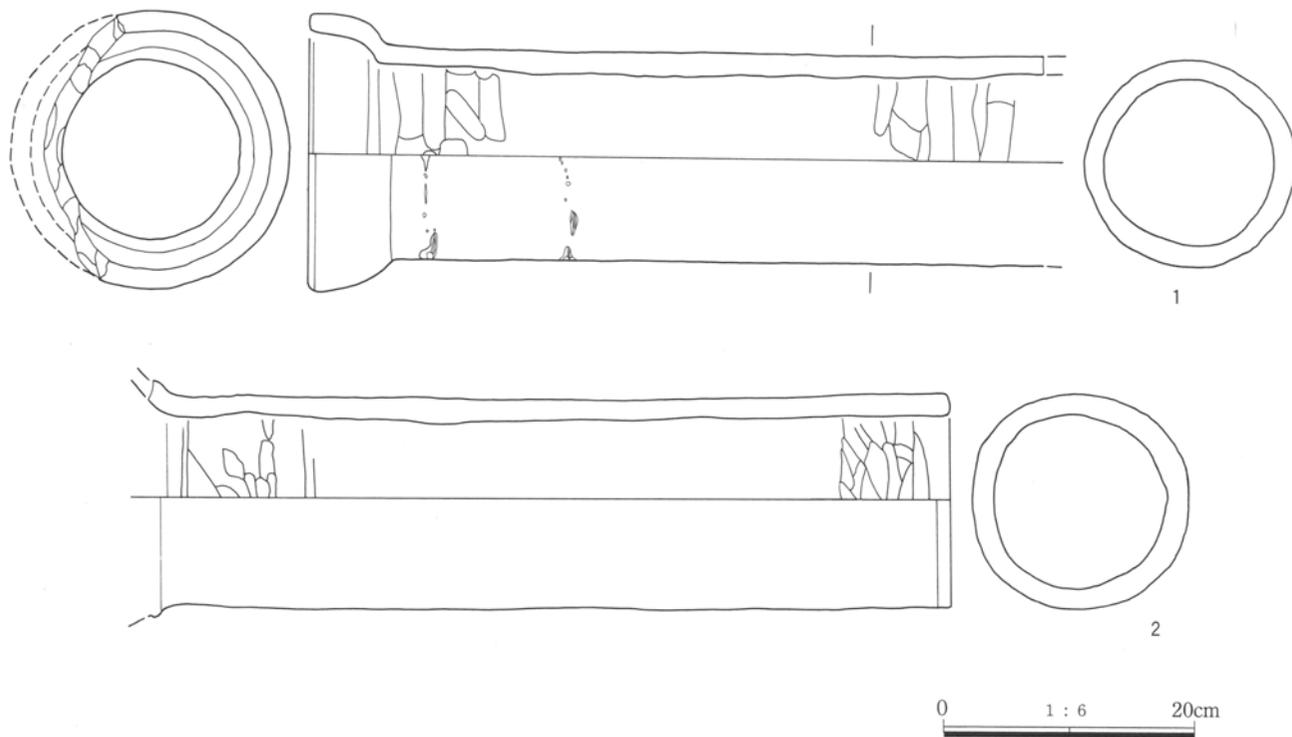
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
284-1 298	土師器 鉢	① (15.4) ②8.0			①細砂粒 ②やや良好 ③浅黄橙色	外面ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。	覆土	口縁部片
284-2 298	須恵器 坏	②4.1 ③6.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	体～底部
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態				
284-3 298	覆土	嘉祐通寶	北宋 1056年	文字不鮮明				



第285図 39号溝出土遺物

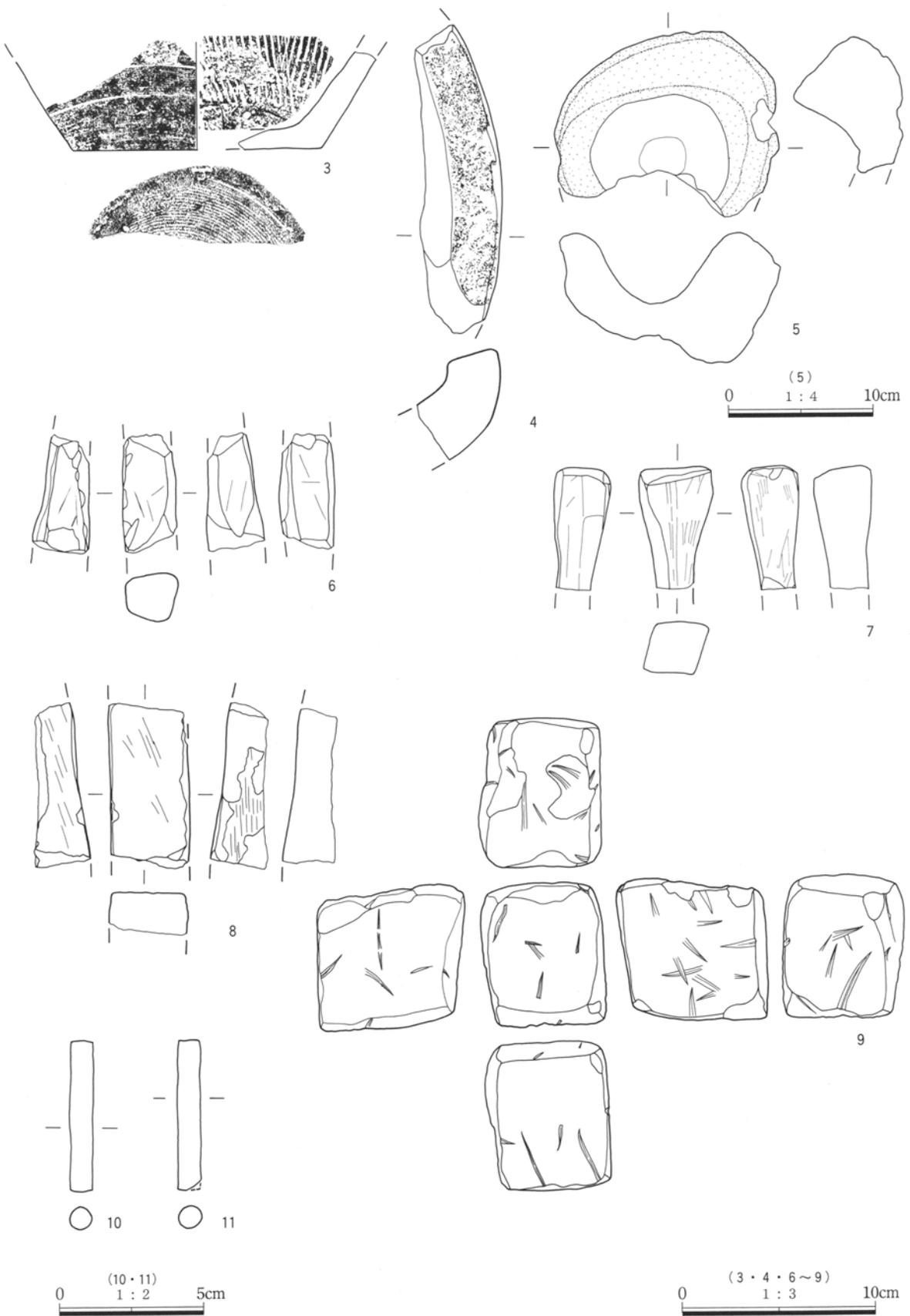
VI区39号溝

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
285-1 298	砥石	安山岩	①18.4	②8.7	③6.1	④1,040	3面を使用。	覆土	完形
285-2 298	凹石	安山岩	①11.7	②10.7	③7.8	④850		覆土	部分



第286図 40号溝出土遺物 (1)

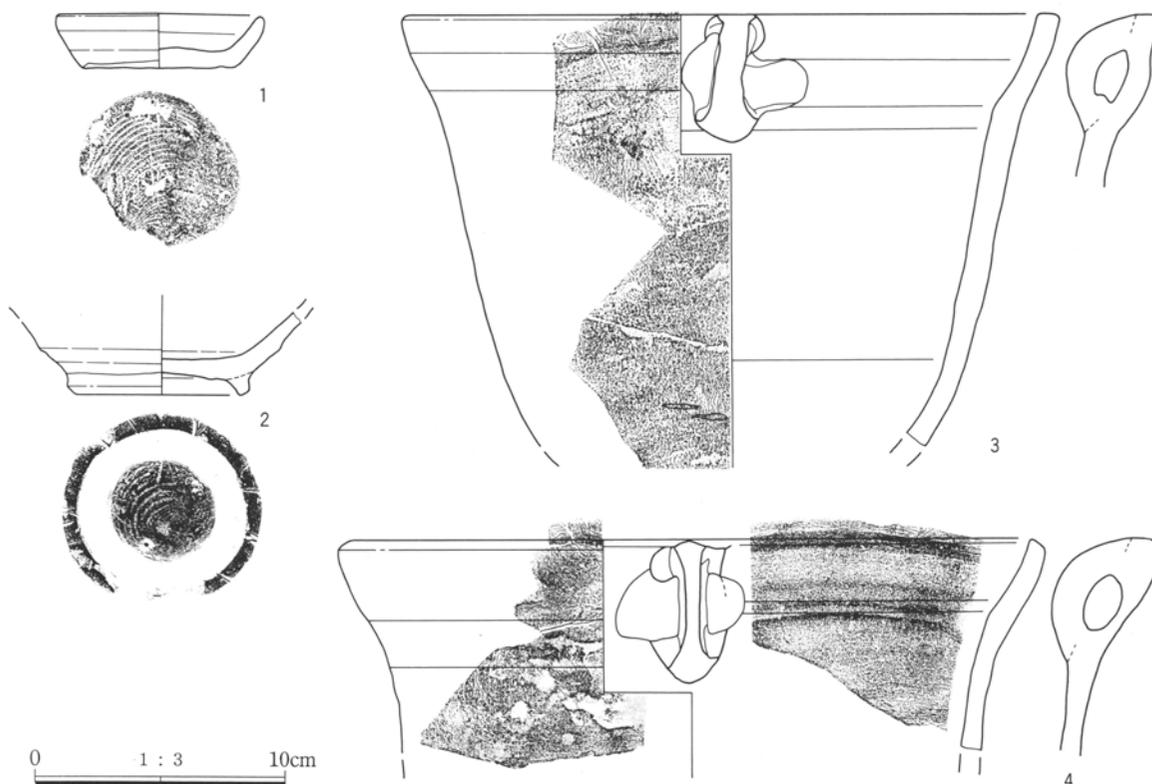
Ⅵ区



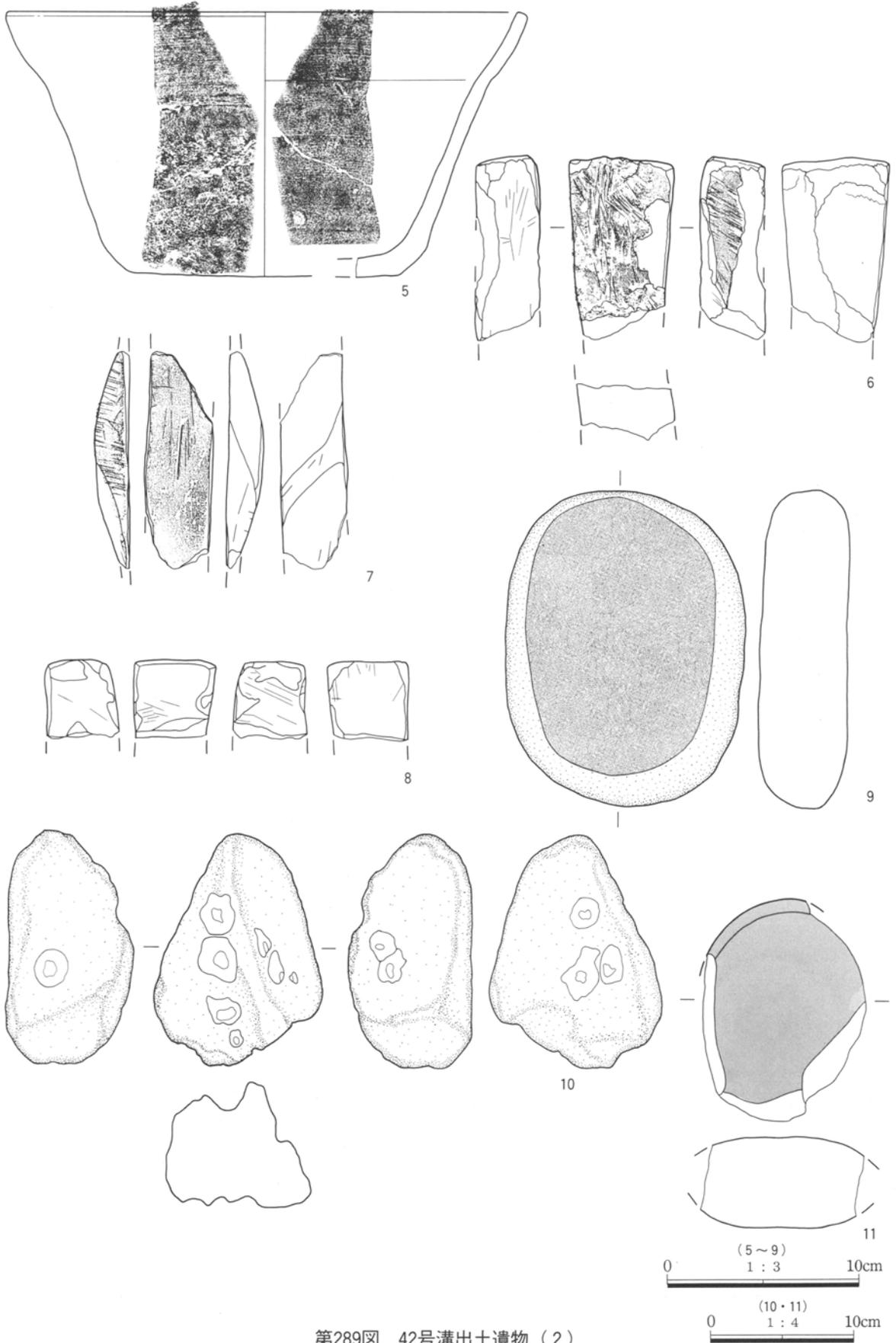
第287图 40号沟出土遗物(2)

VI区40号溝

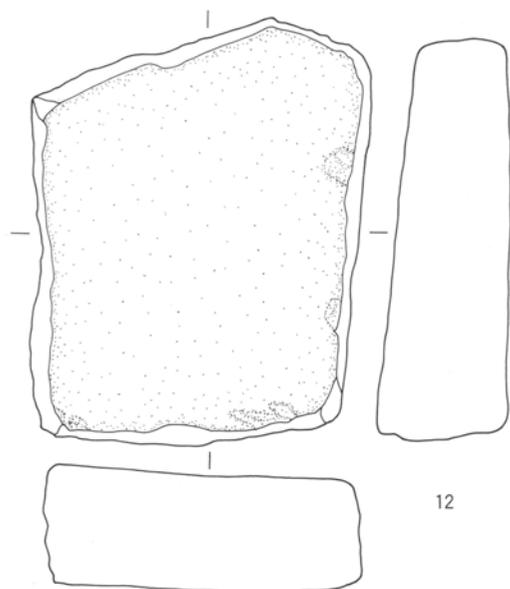
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
286-1 299	土管	①21.8 ②57.5 厚さ1.5~1.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	外面丁寧な調整。サビ付着。 内面紐づくり成形後、ナデ。	覆土	一部欠損
286-2 299	土管	②63.0 ③17.0 厚さ1.5~1.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	外面丁寧な調整。 内面紐づくり成形後、ナデ。	覆土	口縁部欠損
287-3 299	軟質陶器 播り鉢	②5.0 ③(14.8)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	ロクロ整形。底部回転糸切り。 内面おろし目あり。(近世)	覆土	底部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
287-4 299	茶臼	安山岩	①16.0 ②2.8~4.2 ③2.7~3.2 ④320		覆土	受皿部
287-5 299	凹石	安山岩	①12.5 ②15.2 ③8.8 ④1,200	径10cmの凹み穴。	西端部	2/3
287-6 299	砥石	流紋岩	①6.0 ②2.2~3.0 ③1.3~2.4 ④60	4面を使用。	覆土	両端欠損
287-7 299	砥石	流紋岩	①6.3 ②3.8 ③2.6 ④80	4面を使用。	覆土	2/3
287-8 299	砥石	流紋岩	①8.6 ②4.1 ③2.6 ④150	3面を使用。	覆土	2/3
287-9 299	砥石	安山岩	①7.3 ②6.2 ③7.5 ④350	全面を使用。	西端部	完形
287-10 299	炭素棒		①5.1 ②0.8 ③0.8 ④4		覆土	完形
287-11 299	炭素棒		①5.1 ②0.8 ③0.8 ④4		覆土	ほぼ完形



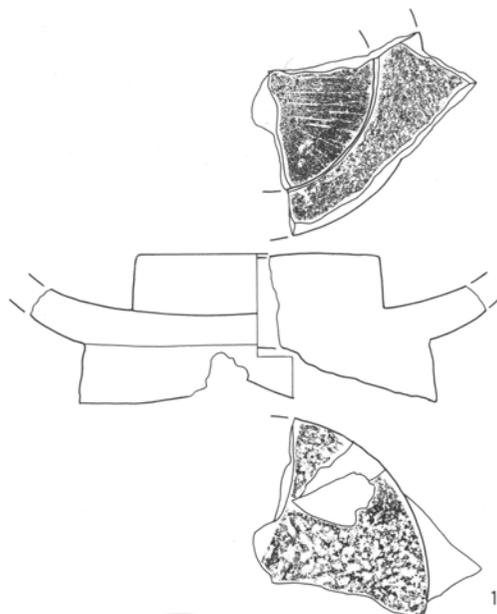
第288図 42号溝出土遺物(1)



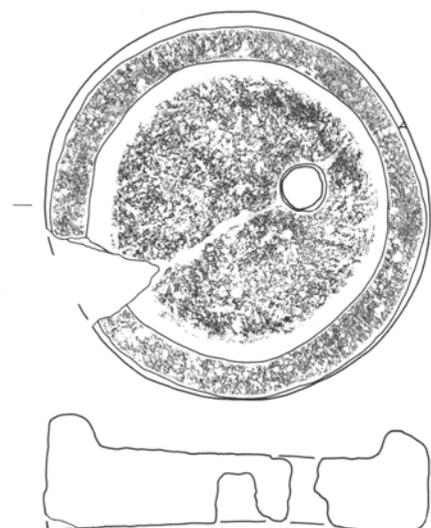
第289图 42号沟出土遺物(2)



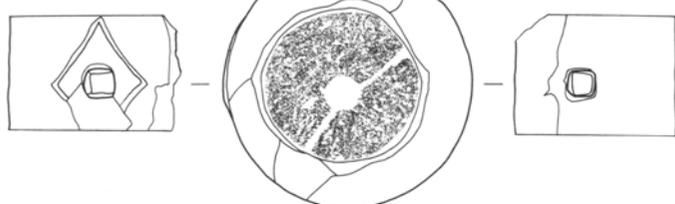
12



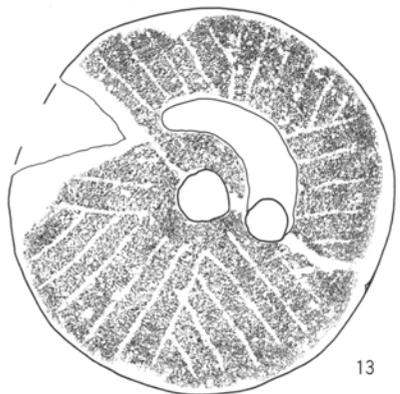
14



13

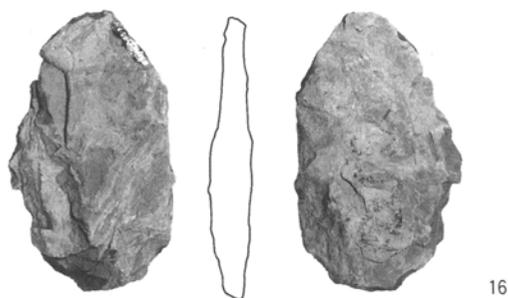


15



0 (12) 1 : 4 10cm

0 (13~15) 1 : 6 20cm



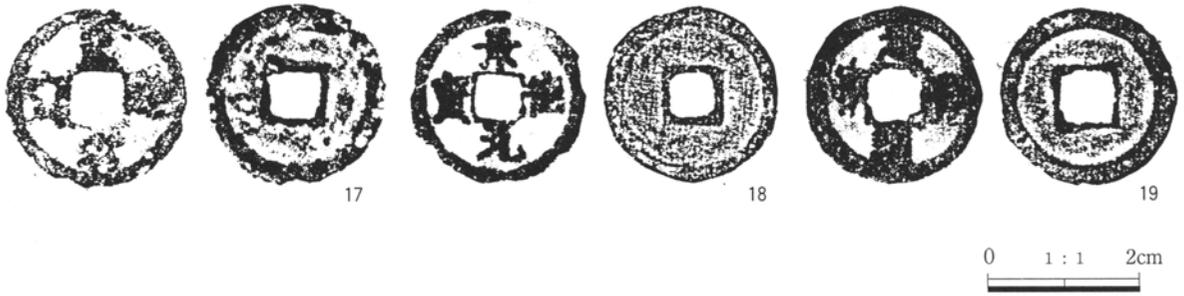
16

打製石斧 長さ11.1cm幅6.7cm
(黑色頁岩) 厚さ1.7cm重さ156g

0 (16) 1 : 3 10cm

第290図 42号溝出土遺物(3)

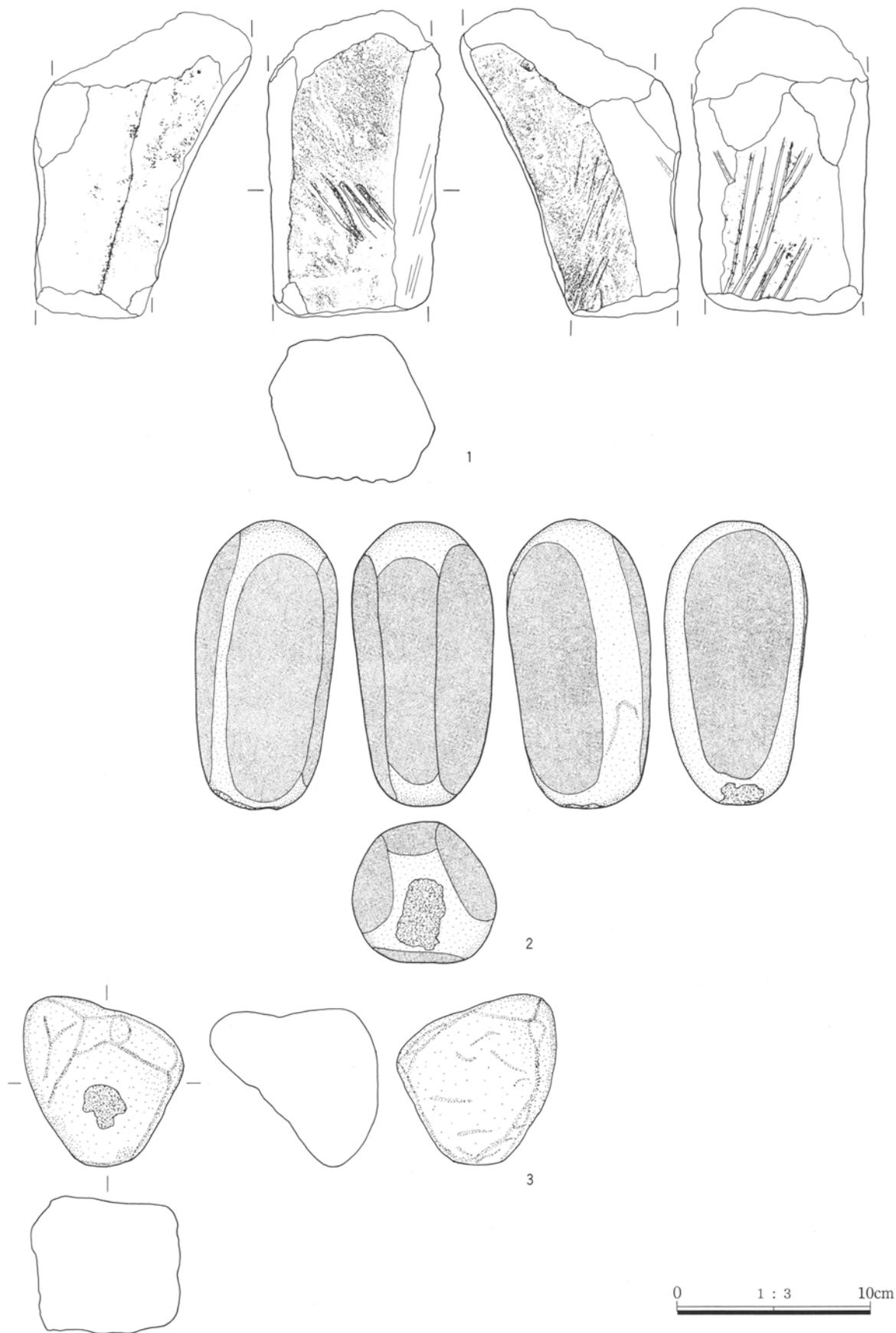
VI区



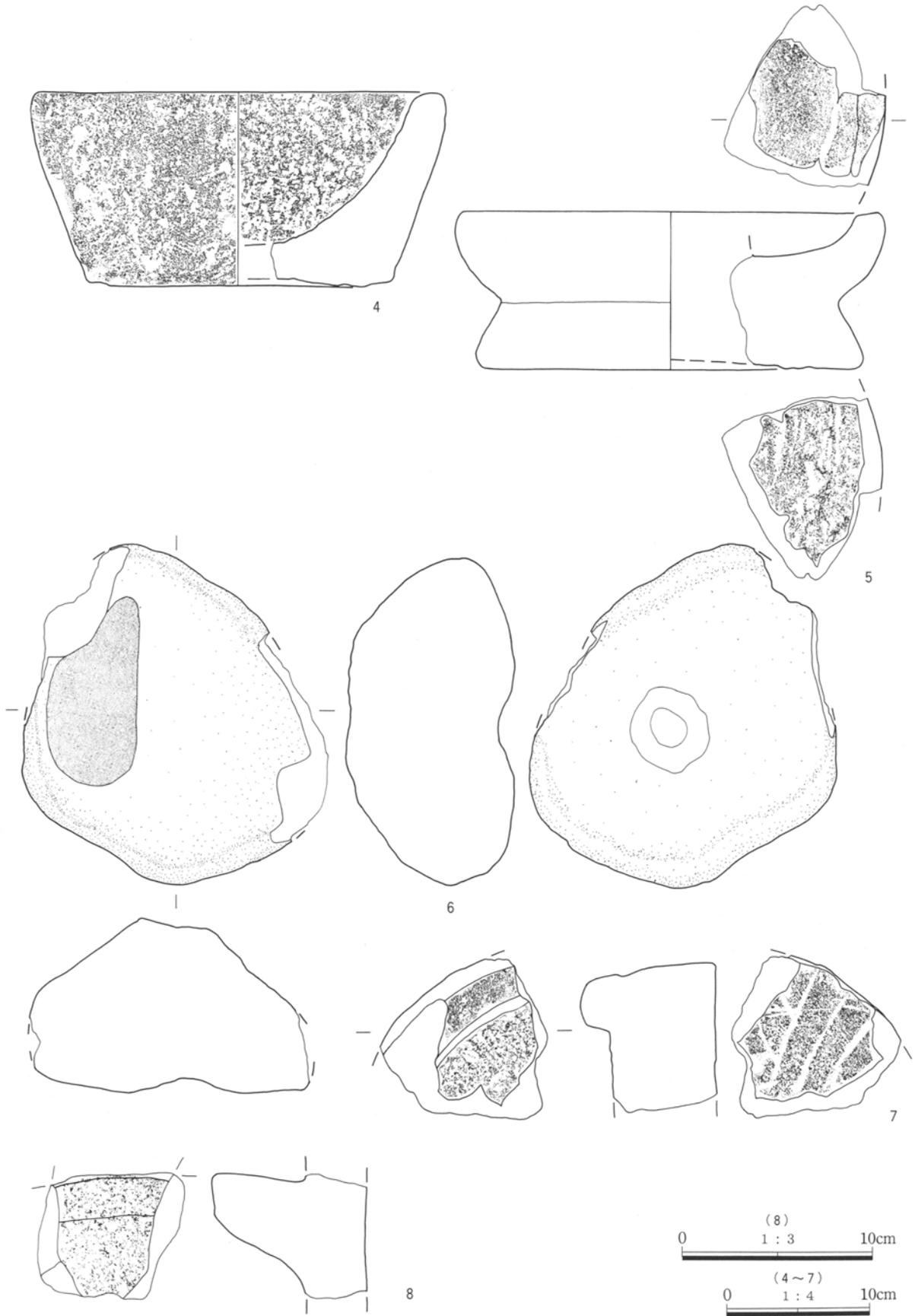
第291図 42号溝出土遺物(4)

VI区42号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
288-1 299	灯明皿	①8.0 ②2.2 ③6.0			①細砂粒 ②酸化焰 (燻し焼成) ③黒色	ロクロ整形。内外面煤付着。 底部右回転糸切り。	南部	3/4	
288-2 299	須恵器 碗	②3.3 ③6.3			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	南部	体部～底部	
288-3 299	軟質陶器 内耳鍋	① (26.0) ②17.0			①細砂粒 ②中性焰 (燻し焼成) ③黒色	紐作り後、ロクロ整形。	南部	口縁～胴部片	
288-4 299	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②8.3			①細砂粒 ②還元焰 ③黒褐色	紐作り後、ロクロ整形。	南部	口縁部片	
289-5 299	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②13.7 ③ (14.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③黒褐色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁～底部	
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状況	残存状況	
		石材	①全長	②幅	③厚				④重量
289-6 299	砥石	流紋岩	①9.4 ③3.0	②5.4 ④150		4面を使用。	38号住に 近接	2/3	
289-7 299	砥石	流紋岩	①11.2 ③1.8	②3.6 ④75		4面を使用。	覆土	一部欠損	
289-8 299	砥石	流紋岩	①4.1 ③3.7	②4.1 ④110		4面を使用。	覆土	部分	
289-9 299	磨石	安山岩	①16.3 ③4.6	②12.3 ④1,700		両面に磨面。煤付着。	38号住と 重複する 部分	完形	
289-10 299	多孔石	角閃石安山岩	①16.0 ③8.6	②11.5 ④1,200		4面に凹み穴。	38号住に 近接	完形	
289-11 299	磨石	安山岩	①15.4 ③6.2	②11.3 ④1,300		両面に磨面。煤全面に付着。	南部	一部欠損	
290-12 299	台石	安山岩	①22.4 ③7.2	②18.1 ④5,500		両面に磨面。	覆土	完形	
290-13 300	上白	安山岩	①30.5 ③9.0~1.5	②30.5 ④8,600		目は磨滅。6分画。	南部	一部欠損	
290-14 300	茶下白	安山岩	①17.9 ③2.9~9.7	②15.8 ④1,750		受皿部欠損。目は磨滅。	38号住と 重複する 部分	部分	
290-15 300	茶上白	安山岩	①19.0 ③12.3	②19.5 ④6,960		目は磨滅。8分画。	南部	一部欠損	
図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態
291-17 300	覆土	嘉祐通寶	北宋 1056年	文字不鮮明	291-18 300	覆土	景德元寶	北宋 1005年	文字不鮮明
291-19 300	覆土	元豐通寶	北宋 1078年	文字不鮮明					



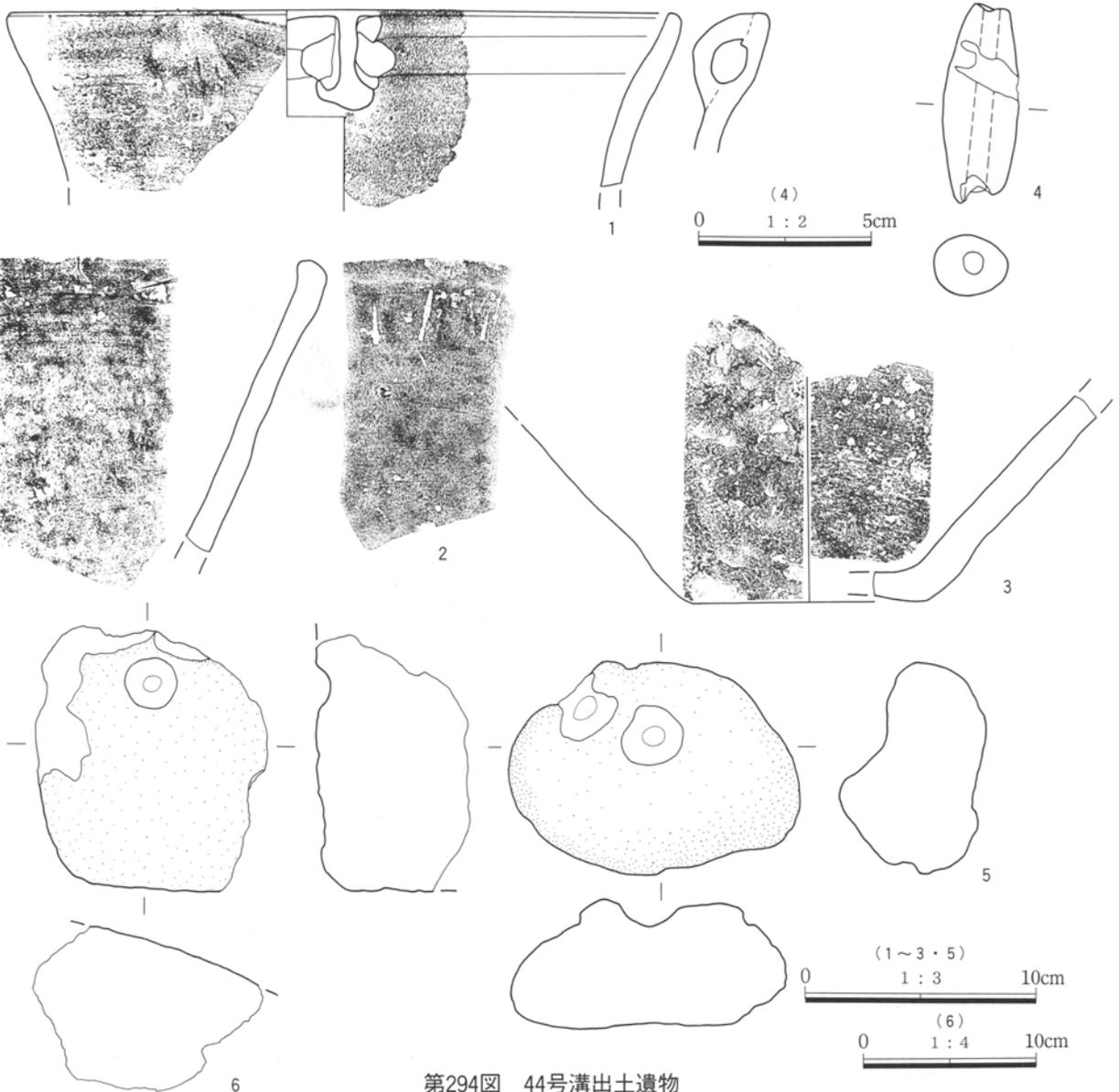
第292図 43号溝出土遺物(1)



第293図 43号溝出土遺物(2)

VI区43号溝

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
292-1 300	砥石	安山岩	①15.5 ③9.0	②9.0 ④1,500		4面を使用。	北部	一部欠損	
292-2 300	敲石	安山岩	①14.7 ③7.3	②7.3 ④1,200		全面的に磨面と先端に敲打痕。	覆土	完形	
292-3 300	敲石	安山岩	①8.7 ③8.5	②8.1 ④700		敲打痕。	北部	完形	
293-4 300	石鉢	安山岩	口28.4高13.4底 (21.0) ④1,510			口縁平滑。内面やや凹凸。	覆土	1/6	
293-5 300	茶下臼	安山岩	①12.5 ③2.6~7.8	②10.6 ④1,000		受皿部平滑。	中央部	受皿部~基台部	
293-6 300	凹石	安山岩	①22.9 ③11.8	②21.2 ④6,500		径6cmの凹み穴。一部に磨耗痕。	覆土	ほぼ完形	
293-7 300	上臼	安山岩	①11.0 ③9.2	②11.6 ④1,200		目は磨滅。	覆土	部分	
293-8 300	石臼	安山岩	①6.5 ③8.1	②7.0 ④400			中央部	部分	

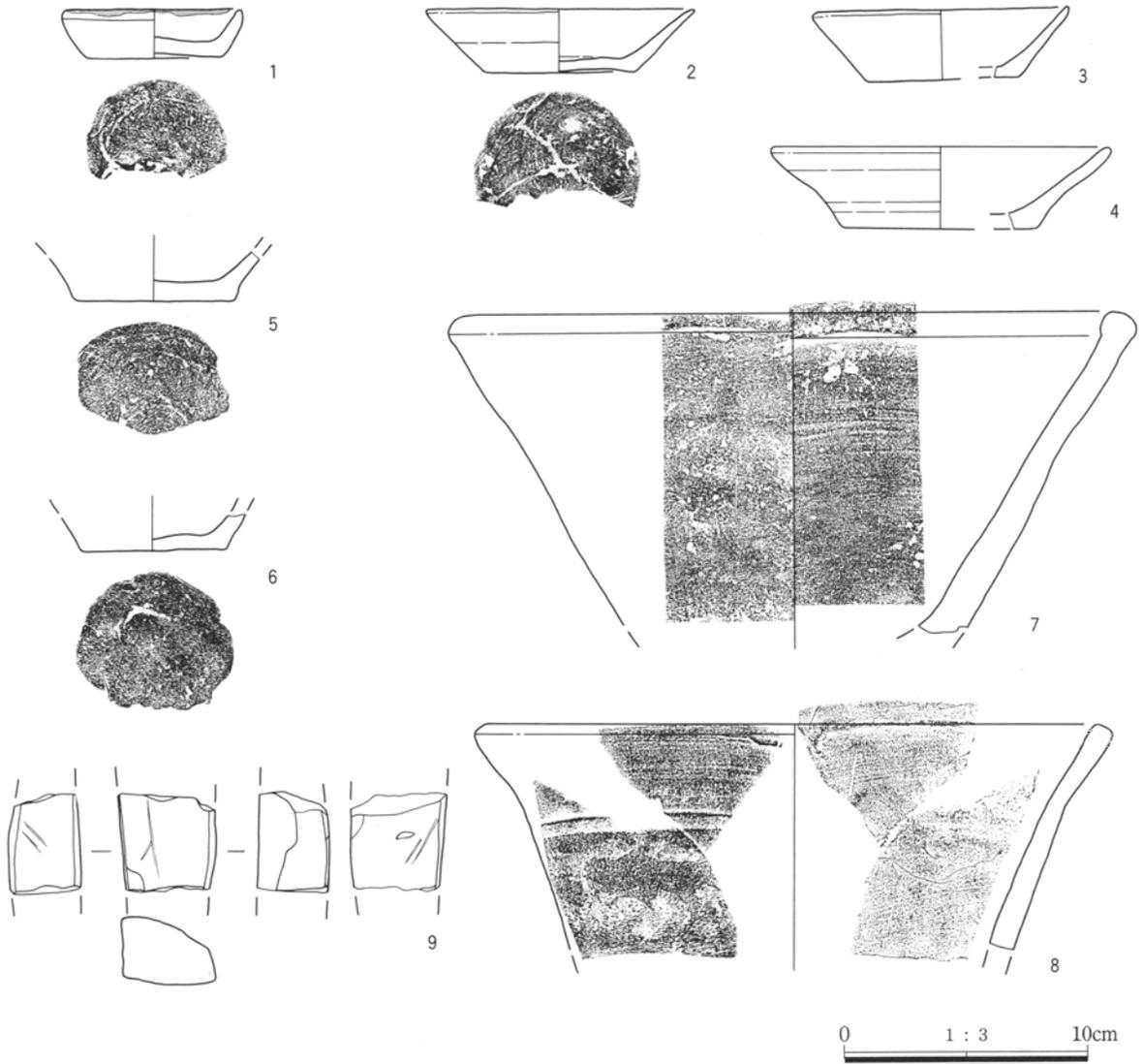


第294図 44号溝出土遺物

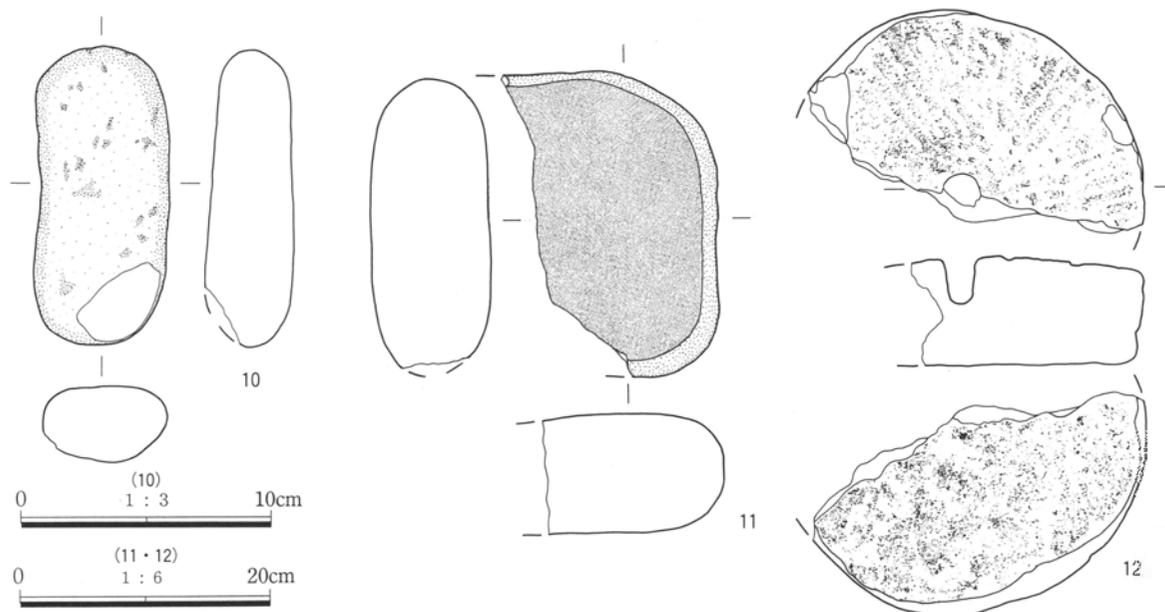
VI区

VI区44号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
294-1 301	軟質陶器 内耳鍋	① (29.2) ②7.5		①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	内外面横ナデ。	西部	口縁部片
294-2 301	軟質陶器 播り鉢	厚さ1.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後、ロクロ整形。 内面磨減。	東部	口縁部片
294-3 301	軟質陶器 播り鉢	②8.8 ③10.0		①細砂粒・赤色鉱物 ②中性焰 ③明褐灰色	紐作り後、ロクロ整形。 内面磨減。	西部	体部～底部片
294-4 301	土製品 土錘	長さ5.8 最大径2.15		①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	径6mmの孔。	西部	ほぼ完形
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量		
294-5 301	凹石	安山岩		①12.5 ②9.0 ③5.6 ④3,400	径4cmの凹み穴。	西部	完形
294-6 301	凹石	安山岩		①14.5 ②13.2 ③8.9 ④1,750	径3cmの凹み穴。	中央部	完形



第295図 50号溝出土遺物 (1)

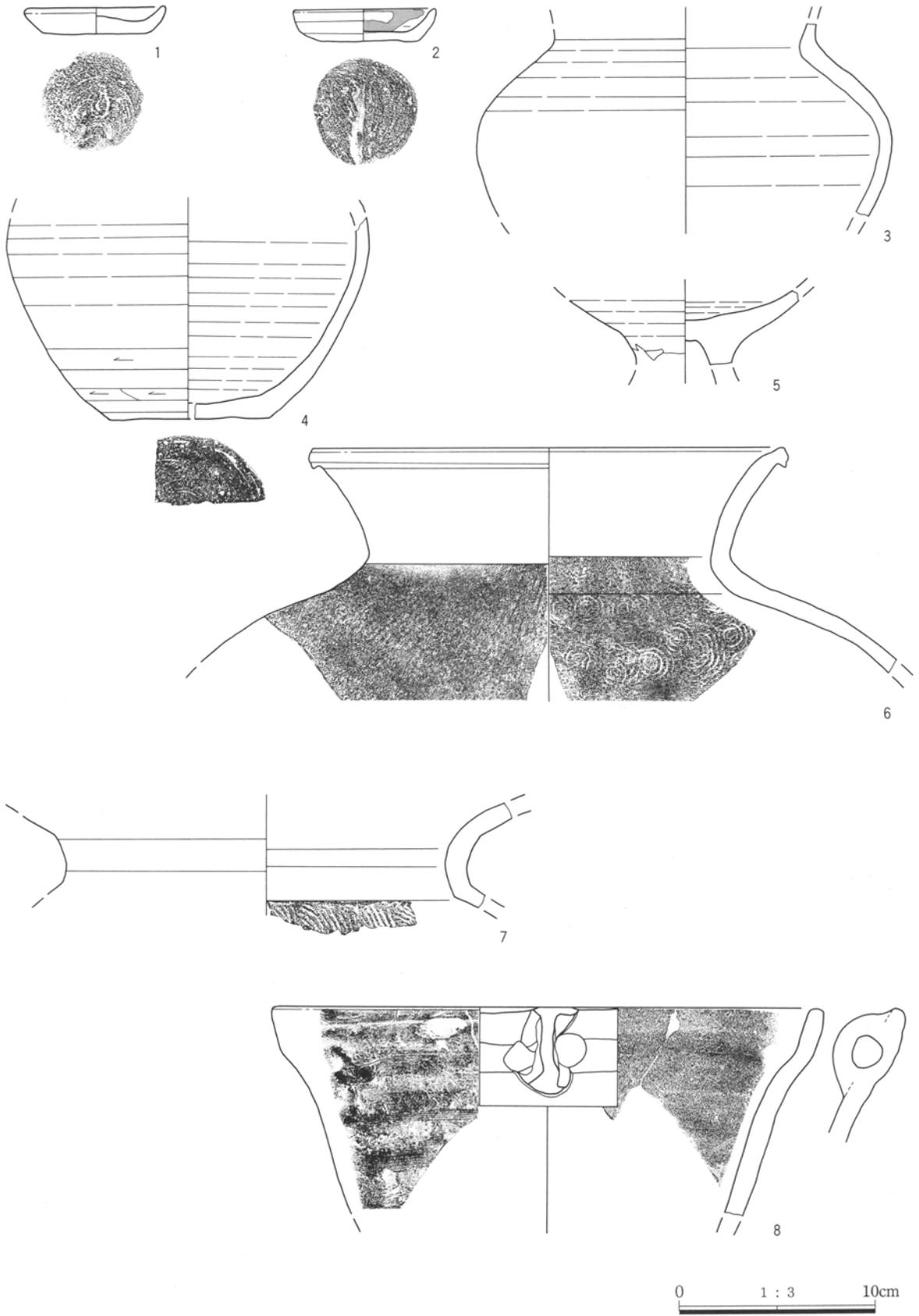


第296図 50号溝出土遺物(2)

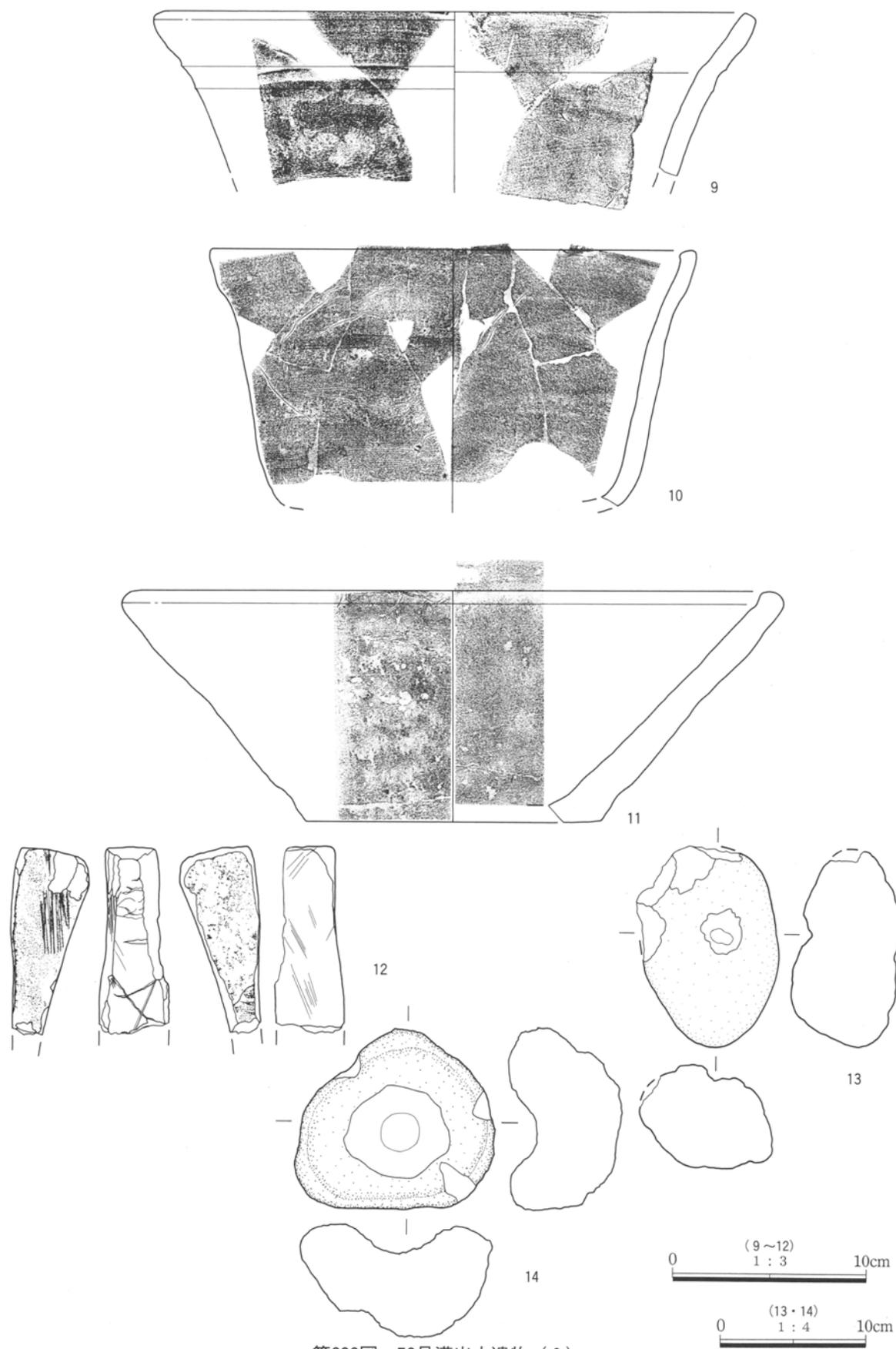
VI区50号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
295-1 301	灯明皿	①7.2 ②2.0 ③5.6	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形、底部回転糸切り。 口縁部煤付着。	覆土	2/3
295-2 301	カワラケ	① (11.0) ②2.6 ③6.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形、底部回転糸切り。	覆土	1/2
295-3 301	カワラケ	① (10.4) ②2.9 ③ (6.2)	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。	覆土	1/3
295-4 301	カワラケ	① (13.8) ②3.3 ③ (8.0)	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	1/4
295-5 301	カワラケ	②2.0 ③ (6.6)	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	底部片
295-6 301	カワラケ	②1.5 ③6.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。全体的に磨滅。	覆土	底部片
295-7 301	軟質陶器 播り鉢	① (26.4) ②12.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②中性焰 ③にぶい褐、黄灰色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁部片
295-8 301	軟質陶器 内耳鍋	① (25.0) ②9.1	①細砂粒 ②酸化焰 (焼き焼成) ③外面黒色、内面黒褐色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
295-9 301	砥石	流紋岩	①4.0 ②3.5~3.9 ③1.5~2.5 ④60	4面を使用。	覆土	部分
296-10 301	こも縄石	緑色凝灰岩	①11.8 ②5.2 ③3.5 ④350		覆土	ほぼ完形
296-11 301	台石	安山岩	①23.4 ②14.6 ③9.5 ④5,900	両面に磨耗痕。	覆土	2/3
296-12 301	下臼	安山岩	①16.3 ②24.5 ③8.5 ④4,400	目は磨滅。6分画。	覆土	1/2

Ⅵ区

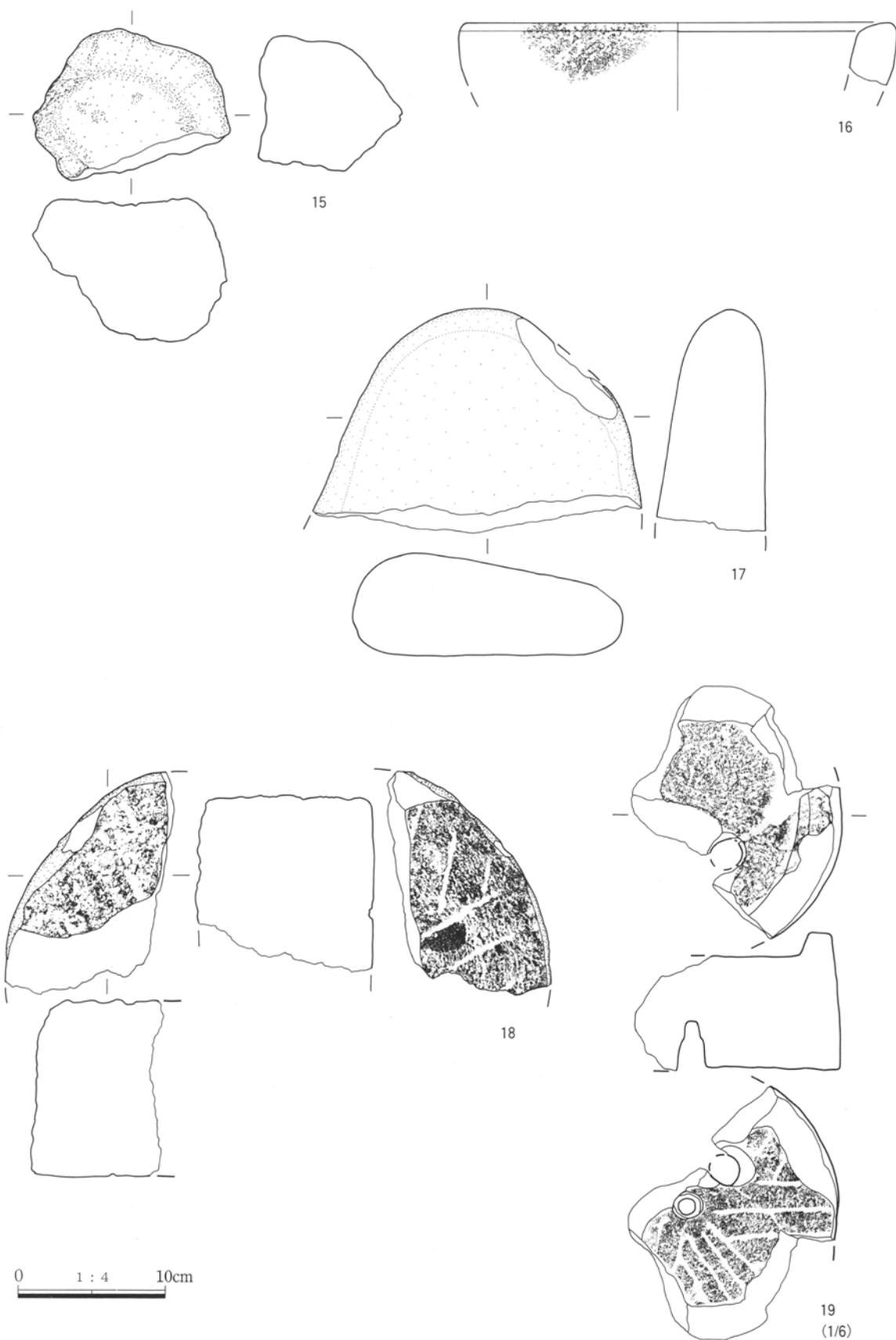


第297图 52号沟出土遗物(1)

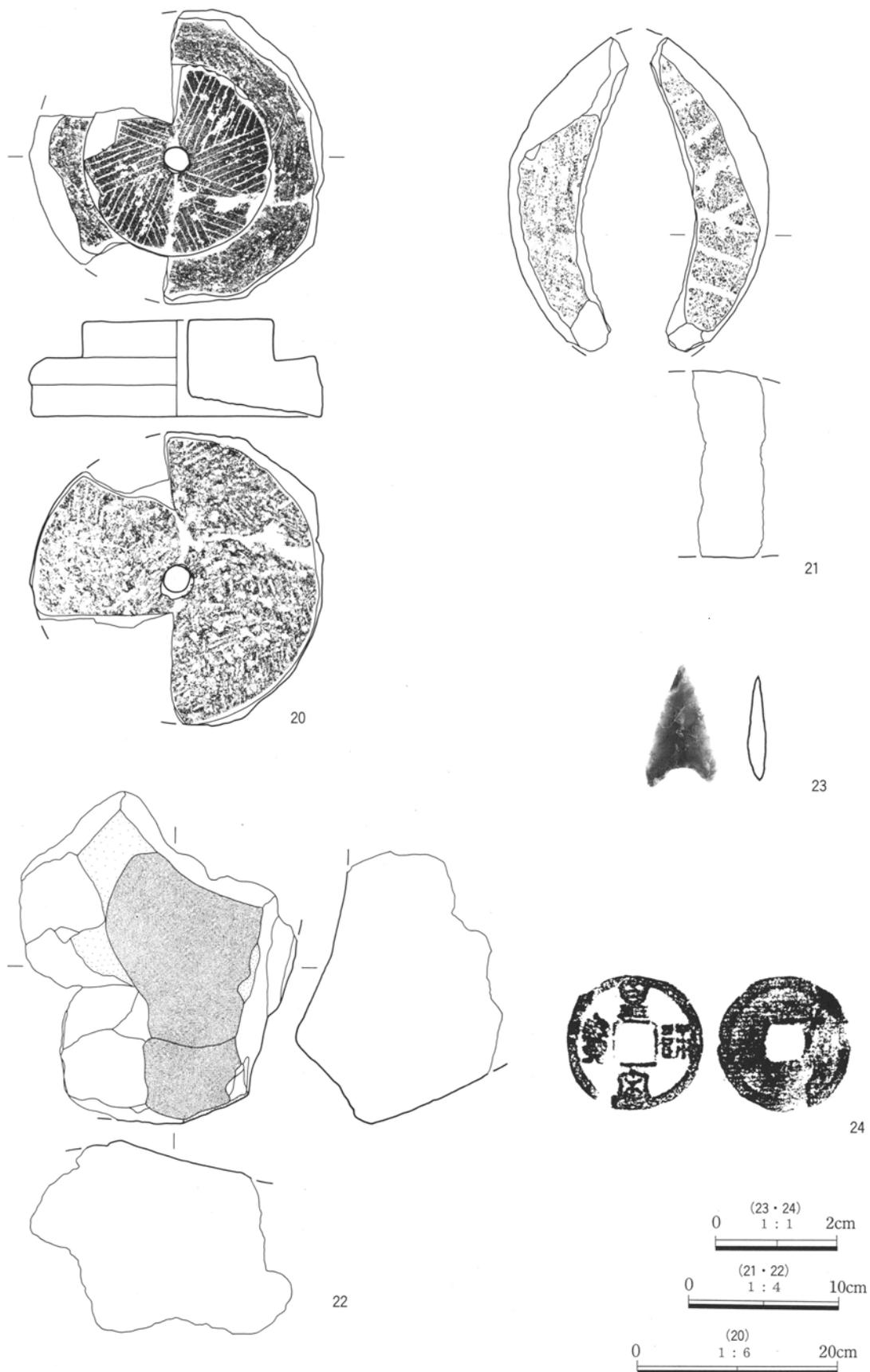


第298図 52号溝出土遺物(2)

Ⅵ区



第299图 52号沟出土遺物 (3)

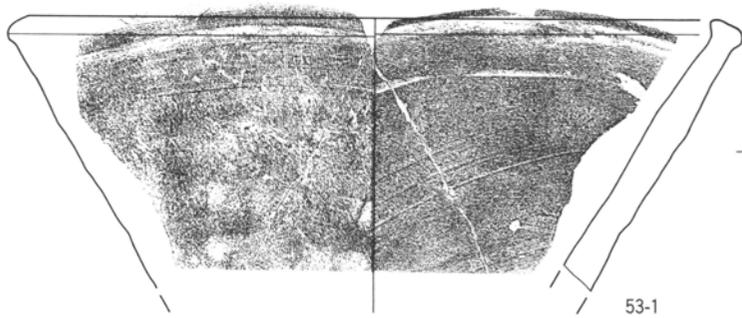


第300図 52号溝出土遺物(4)

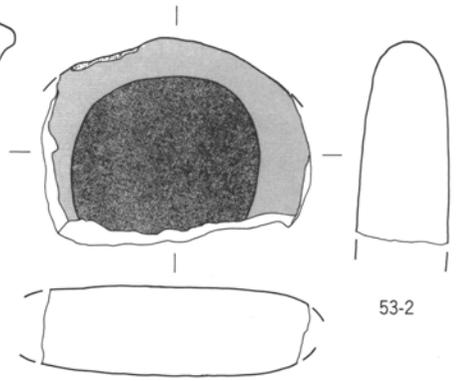
VI区

VI区52号溝

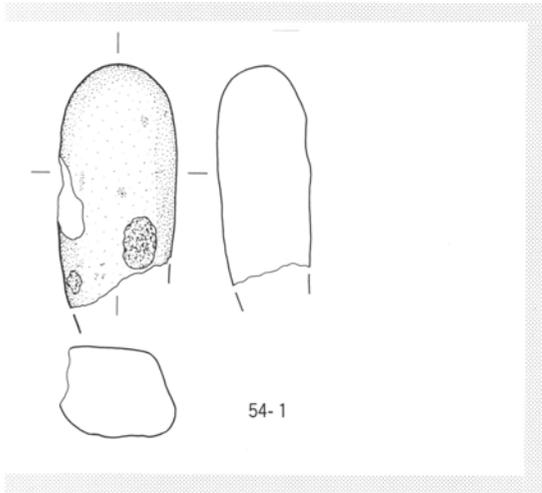
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
297-1 301	灯明皿	①7.2 ②1.4 ③5.0		①細砂粒 ②酸化焰 ③淡橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り(左回転)	覆土	口縁一部欠損
297-2 301	灯明皿	①7.2 ②1.6 ③5.6		①細砂粒 ②酸化焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 底部回転糸切り(左回転) 内外面煤付着。	覆土	完形
297-3 301	須恵器 瓶	②10.0 最大径 (21.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。	覆土	頸部～胴部片
297-4 301	須恵器 壺	最大径 (18.2) ②10.1 ③ (8.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。左回転。 体部回転ナデ。	覆土	体部～底部片
297-5 301	須恵器 高坏	②3.2 最大径6.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。左回転。 体部回転ナデ。	覆土	坏部
297-6 301	須恵器 大甕	① (24.0) ②11.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	外面平行叩き。 内面青海波文。	覆土	口縁～頸部片
297-7 301	須恵器 甕	②6.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	内面青海波文。	覆土	頸部片
297-8 301	軟質陶器 内耳鍋	① (28.0) ②10.5		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 外面煤付着。	覆土	口縁～体部片
298-9 301	軟質陶器 播り鉢	① (31.0) ②8.3		①細砂粒 ②還元焰 ③灰～黒色	紐作り後ロクロ整形。	覆土	口縁部片
298-10 302	軟質陶器 内耳鍋	① (24.6) ②13.1		①細砂粒 ②還元焰 ③灰、黄灰色	紐作り後ロクロ整形。 外面煤付着。	覆土	口縁部片
298-11 302	軟質陶器 播り鉢	① (32.6) ②11.9 ③ (15.0)		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。	覆土	口縁～底部 1/2
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)		①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
	石材						
298-12 302	砥石	流紋岩		①9.6 ②3.7 ③1.8~3.9 ④140	4面を使用。	覆土	ほぼ完形
298-13 302	凹石	安山岩		①13.7 ②9.2 ③7.2 ④1,000	径2cmの凹み穴。	覆土	ほぼ完形
298-14 302	凹石	安山岩		①12.5 ②13.7 ③7.5 ④1,400	径7cmの凹み穴。	覆土	完形
299-15 302	石製品	安山岩		①13.0 ②9.8 ③9.6 ④1,200	磨面。	覆土	一部欠損
299-16 302	石鉢	安山岩		口 (29.6) 高4.2 ③3.0 ④90	内面やや凹凸。	覆土	口縁部片
299-17 302	台石	安山岩		①15.2 ②22.2 ③7.0 ④3,440	両面に磨耗。部分的に煤付 着。	覆土	1/2
299-18 302	下白	安山岩		①13.2 ②9.6 ③12.0 ④1,970		覆土	部分
299-19 302	上石	安山岩		①25.0 ②20.5 ③13.6 ④5,190	上縁一部残る。8分画。	覆土	1/3
300-20 302	茶下白	安山岩		①28.8 ②29.0 ③9.6 ④7,050	受皿部欠。目は磨減。 8分画。底面にノミ痕。	19号溝・ 2号溜池と 接合。	3/4
300-21 302	下白	安山岩		①12.4 ②20.7 ③7.5 ④1,500		覆土	部分
300-22 302	石皿	安山岩		①22.0 ②17.4 ③13.7 ④4,800	磨面あり。	覆土	部分
300-23	石鉢	チャート		①1.7 ②1.2 ③0.3 ④0.46		覆土	完形
図番 P L	出土状況	種類	発行年	備考			
300-24 302	覆土	皇宋通寶	北宋 1039年	やや良好			



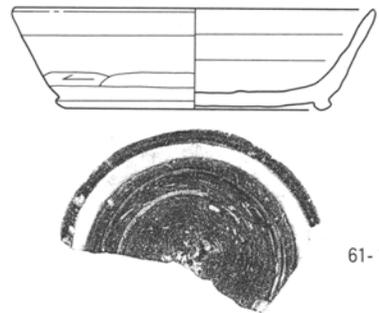
53-1



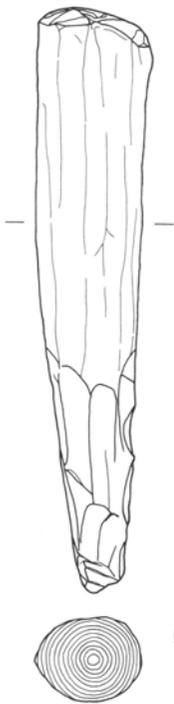
53-2



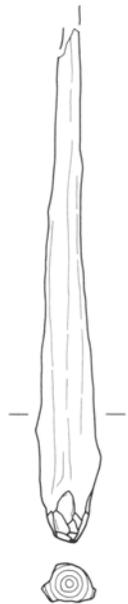
54-1



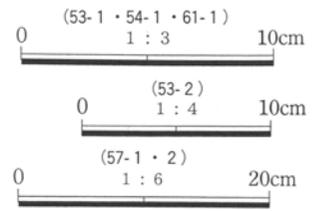
61-1



57-1



57-2



第301図 53・54・57・61号溝出土遺物

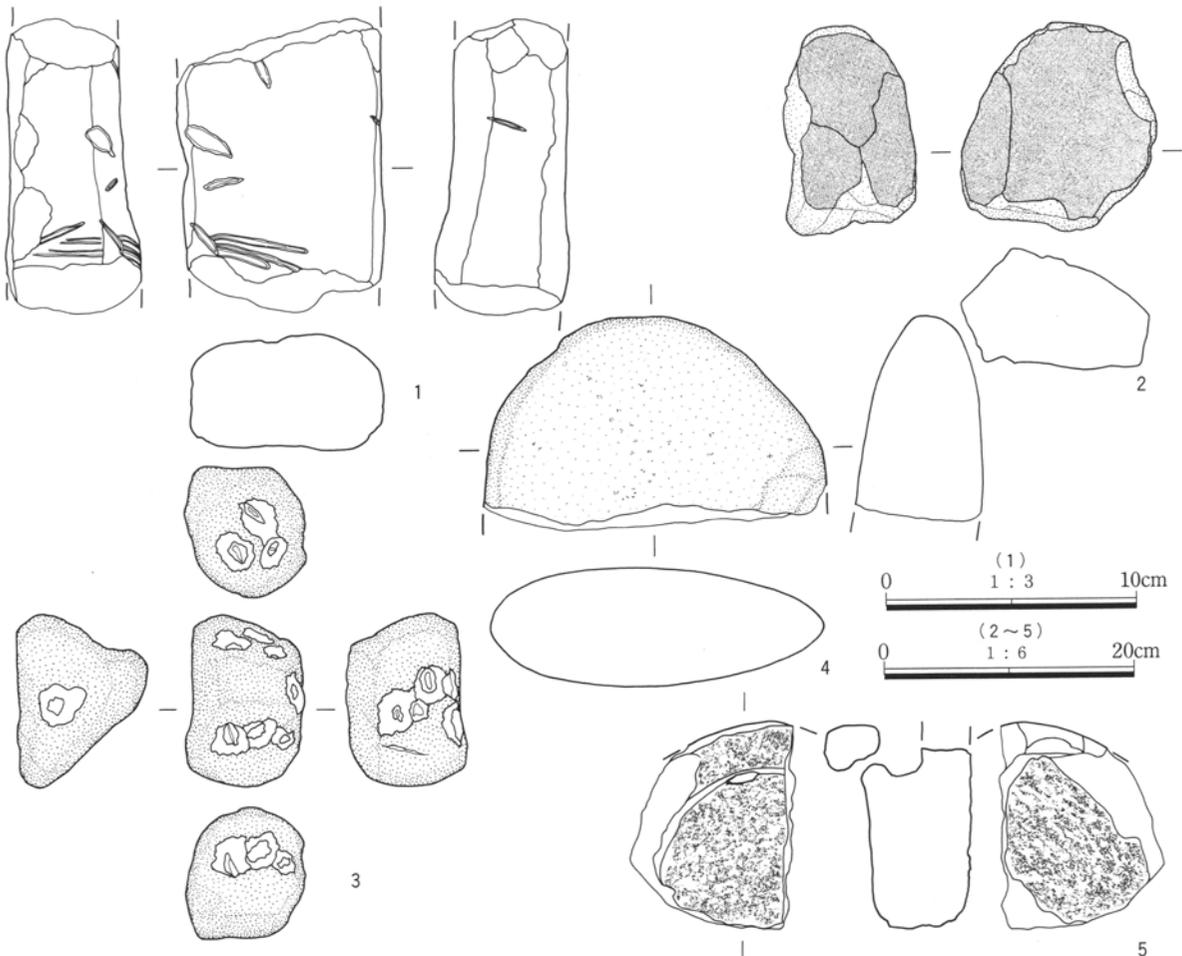
VI区

VI区53・54・61号溝

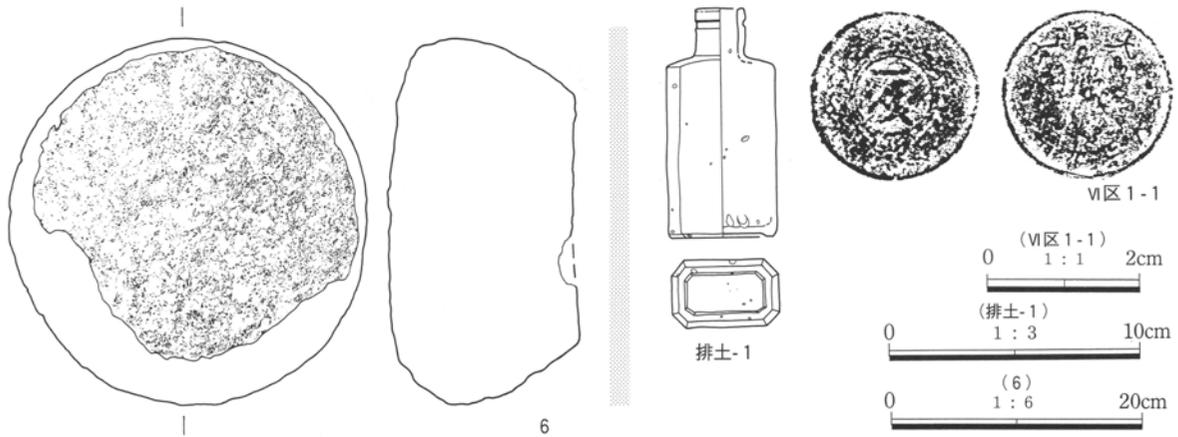
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
301-53-1 303	軟質陶器 播り鉢	① (27.2)	②10.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後、ロクロ整形。	覆土	口縁部片
301-61-1 303	須恵器 壺	① (14.2)	②4.0 ③ (10.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。削り出し高台。 底面回転ヘラ削り。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅 ③厚 ④重量			
301-53-2 303	磨石	安山岩	①10.8 ②14.0	③4.8 ④1,400	両面に磨面。一部煤付着。	西端部	2/3
301-54-1 303	こも編石	安山岩	①9.5 ②4.6	③3.7 ④243	全面的に磨耗。	覆土	2/3

VI区57号溝

図番 P L	器種	法量 (cm)		特徴	出土 状況	残存状況
		①長さ	②幅 ③樹種			
301-57-1 303	木製品 杭	①47.1	②径9.2	芯持ち材。先端を削る。	西端	先端欠損
301-57-2 303	木製品 杭	①40.2	②径4.8	芯持ち材。先端を削る。	西端	ほぼ完形



第302図 2面配石出土遺物



第303図 2面配石・排土出土遺物

VI区2面配石

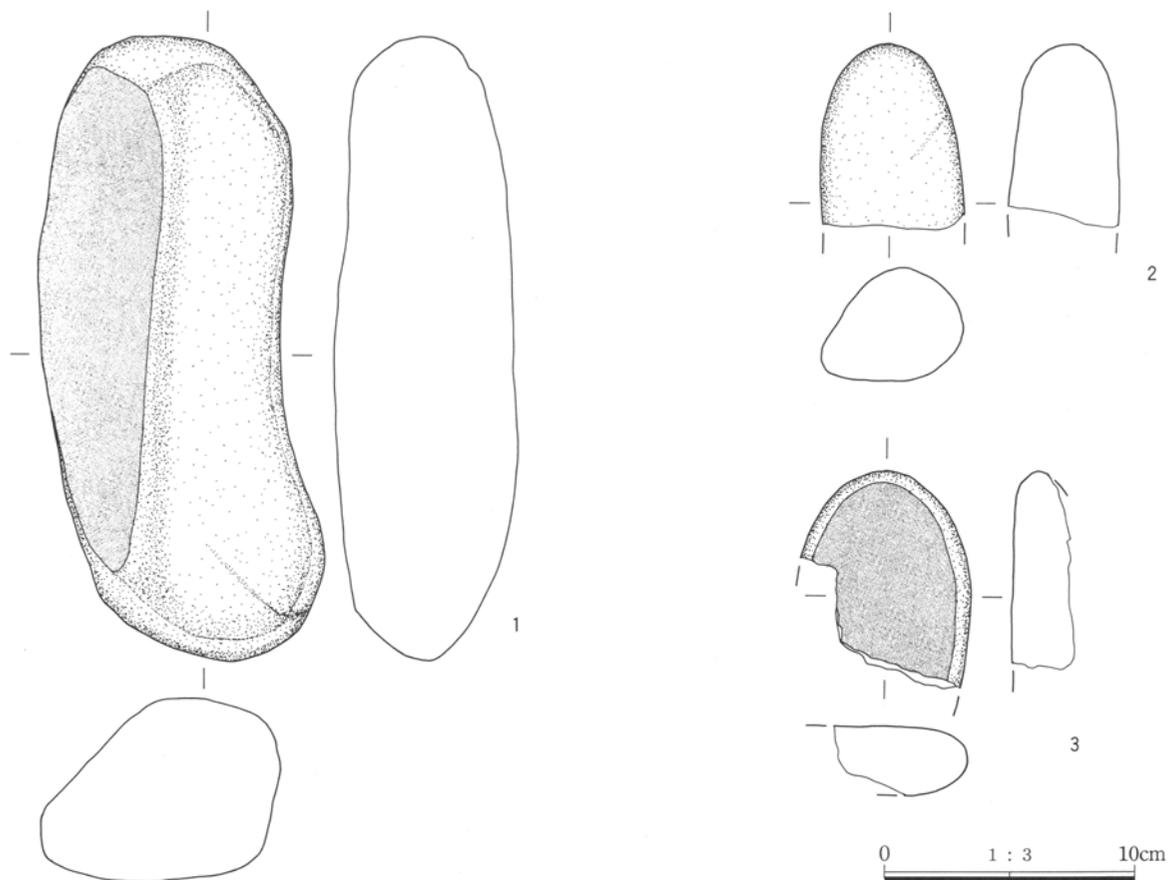
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
302-1 303	砥石	安山岩	①11.0	②8.1	③5.0	④590	3面を使用。	北東部	一部欠損
302-2 303	石皿	安山岩	①16.4	②15.6	③9.1	④2,600	3箇所の磨面。一部赤化。	中央部	一部欠損
302-3 303	凹石	安山岩	①13.3	②8.9	③10.3	④1,300	4面に凹み穴。	東部	完形
302-4 303	台石	安山岩	①16.5	②26.8	③9.4	④6,300	両面に磨耗痕。	第一分冊 第303図8	1/2
302-5 303	上臼	安山岩	①12.7	②16.3	③11.6	④2,400	挽き手穴。	中央部	1/4
303-6 303	五輪塔 水輪	角閃石安山岩	①29.0	②28.3	③15.0	④9,000	下面やや窪み。	中央部	ほぼ完形

VI区排土

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
303-排土-1 303	ガラス製品 瓶	①2.0	②9.0	③4.3×2.7	③明褐色	気泡が入っている。 薬ビンか? 近代。	排土	完形

図番 P L	出土状況	種類	発行年	備考
303-VI区1-1 303	覆土	桐1銭青 銅貨	大正9年	文字不鮮明

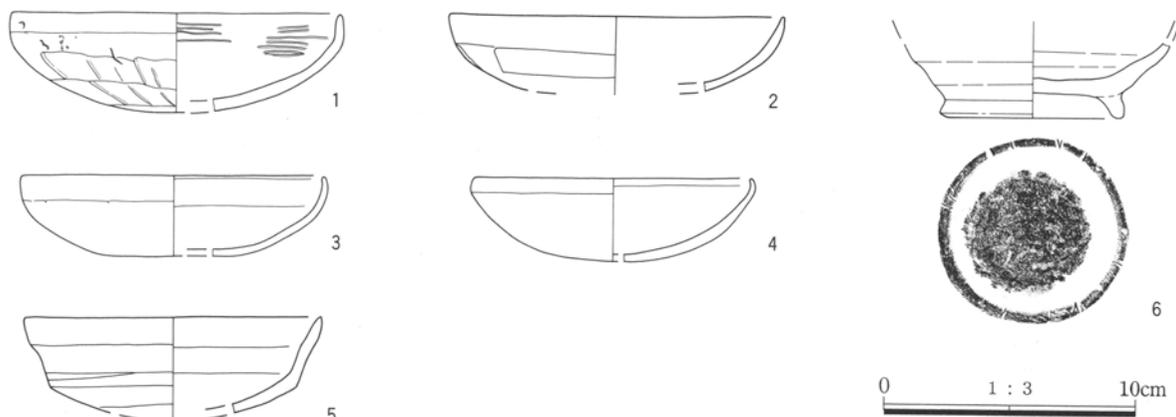
V区



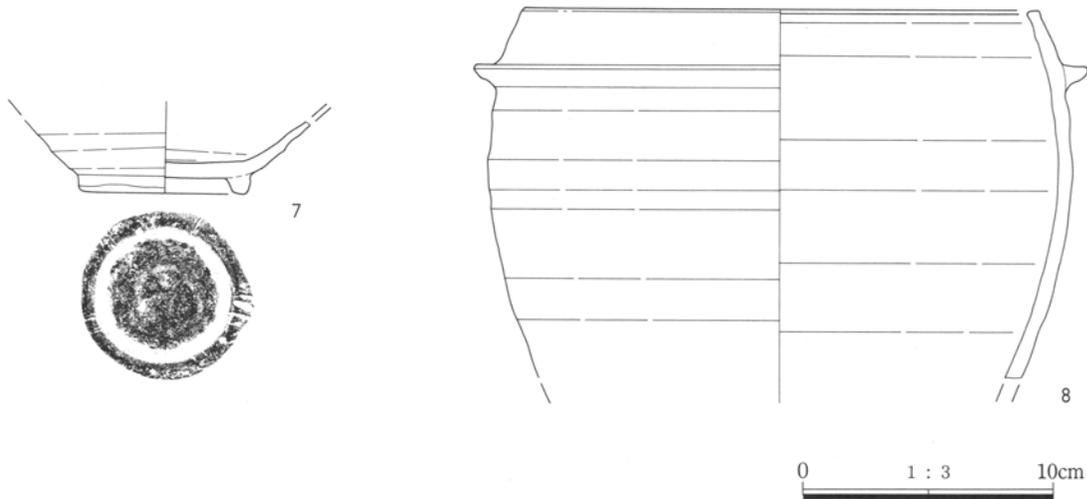
第304図 105号住居跡出土遺物

V区105号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
304-1 352	袖石	閃緑岩	①24.7 ③7.2	②9.9 ④2,700		全面的に磨耗。	カマド	完形	
304-2 352	こも編石	砂岩	①7.2 ③4.5	②5.7 ④250			覆土	1/2	
304-3 352	磨石	安山岩	①7.8 ③2.7	②5.3 ④200		両面に磨面。	覆土	2/3	



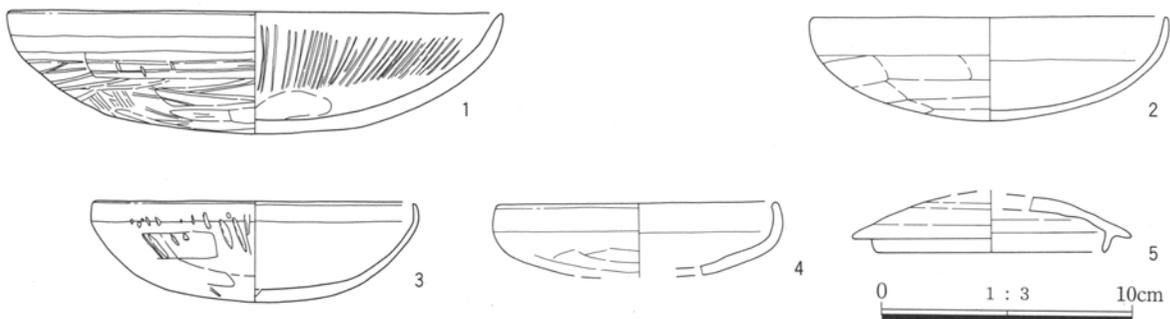
第305図 106号住居跡出土遺物 (1)



第306図 106号住居跡出土遺物(2)

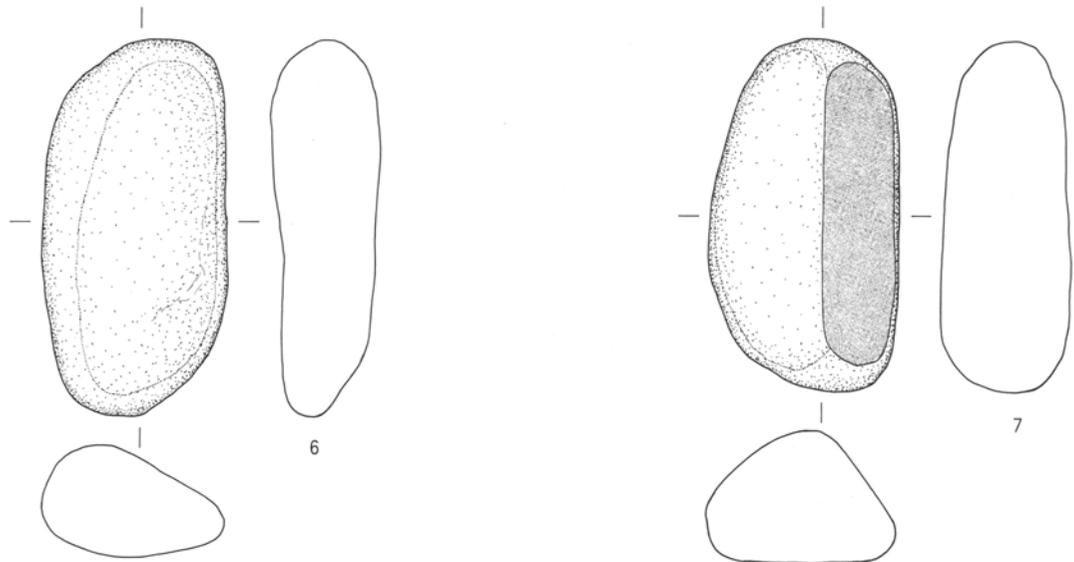
V区106号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
305-1 352	土師器 坏	①13.2 ②4.0			①細砂粒 ②良好 ③にふい橙色・底部黒色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り。 内面ナデ。 底部黒斑。	覆土	2/3
305-2 352	土師器 坏	①13.0 ②3.0			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/6
305-3 352	土師器 坏	① (12.2) ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/4
305-4 352	土師器 坏	① (11.2) ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2
305-5 352	土師器 坏	①11.8 ②4.7			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2
305-6 352	須恵器 埴	②2.9 ③7.1			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	体～底部下半
306-7 352	須恵器 埴	②2.7 ③ (6.4)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	南壁寄り	体～底部下半
306-8 352	須恵器 羽釜	①20.4 ②14.2			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	ロクロ整形。鏝は貼付。	南壁寄り	口縁～体上半 2/3



第307図 107号住居跡出土遺物(1)

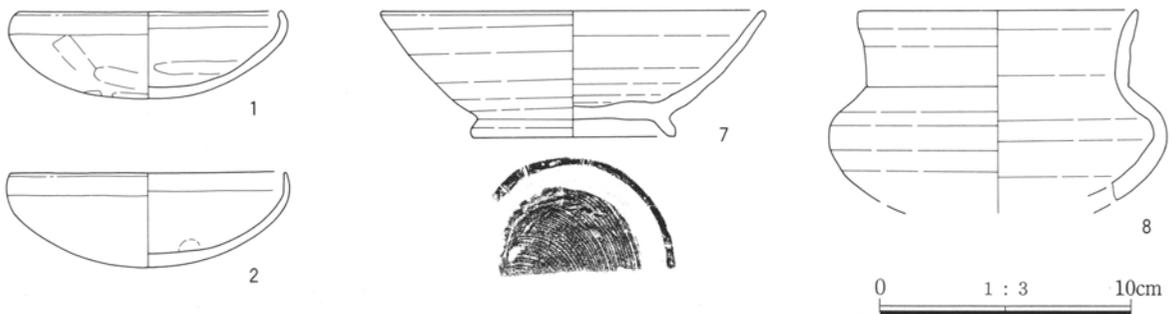
V区



第308図 107号住居跡出土遺物(2)

V区107号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
307-1 352	土師器 杯	①19.6 ②4.9		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り後、ミガキ。内面ミガキ。	南壁	3/4
307-2 352	土師器 杯	① (14.0) ②4.1		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	覆土	1/2
307-3 352	土師器 杯	①13.0 ②4.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。体部工具痕、内面ナデ。	覆土	1/3
307-4 352	土師器 杯	① (11.1) ②2.8		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	覆土	1/4
307-5 352	須恵器 蓋	②2.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	頂上部回転ヘラ削り。返りが口縁部の線より下に突出。	南壁	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅 ③厚 ④重量			
308-6 352	こも縄石	緑色凝灰岩	①15.0 ②7.4 ③4.4 ④710		全面に磨耗痕。	南壁下	完形
308-7 352	こも縄石	緑色凝灰岩	①13.9 ②7.5 ③5.2 ④790		全面に磨耗痕。	南壁下	完形



第309図 108号住居跡出土遺物(1)



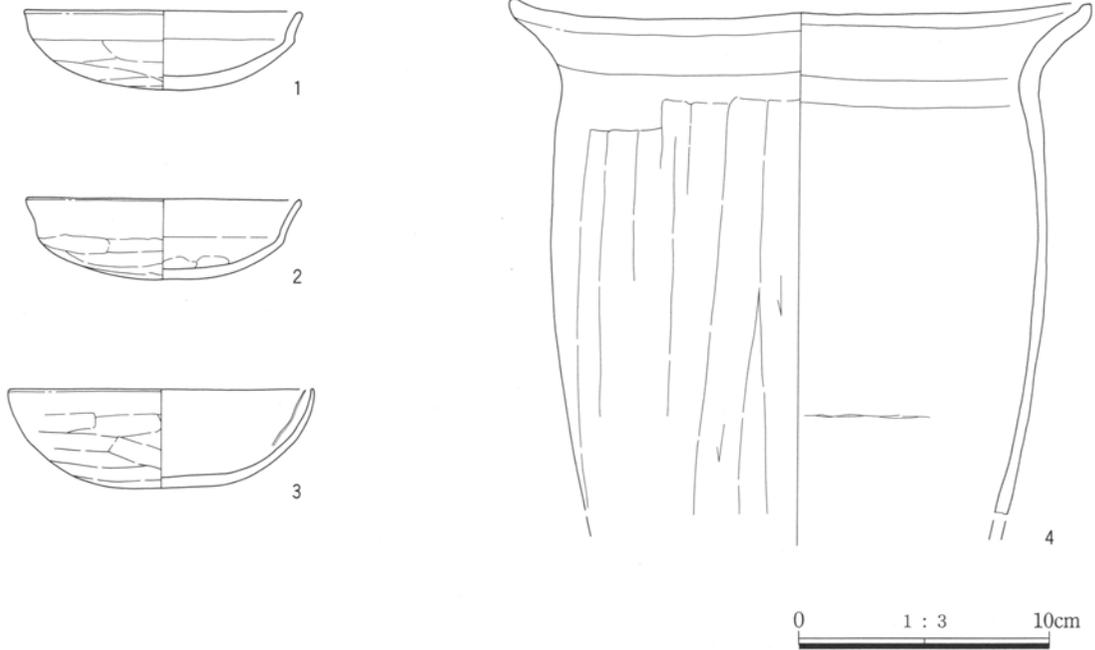
第310図 108号住居跡出土遺物（2）

V区108号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
309-1 352	土師器 坏	①10.4 ②3.4			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	カマド周 辺	ほぼ完形
309-2 352	土師器 坏	①11.6 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	2/3
310-3 353	土師器 甕	①19.5 ②26.0			①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	カマド	底部欠損
310-4 353	土師器 甕	①20.0 ②21.2			①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。頸部外面横位ヘラ削り、 胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド	上半部

V区

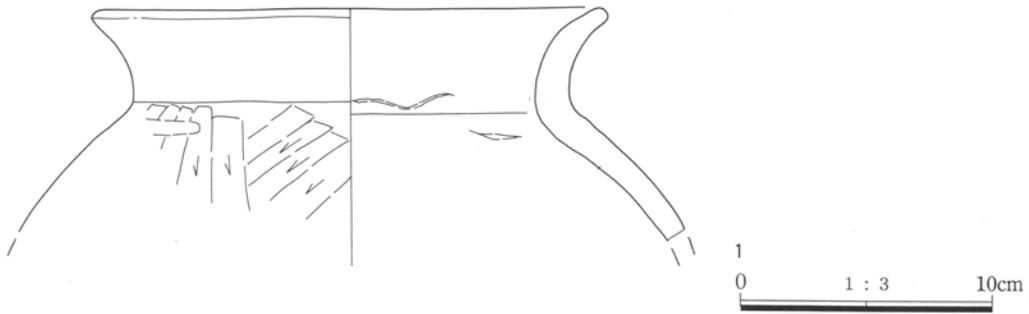
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
310-5 353	土師器 甌	① (20.0) ②18.2		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。頸部外面横位ヘラ削り、 胴部外面斜縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	南東コー ナー	胴下半部1/2
310-6 353	土師器 甌	②12.0 ③ (9.2)		①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	覆土	口縁～胴部 1/2
309-7 352	須恵器 壺	① (15.2) ②5.0 ③ (8.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	北東コー ナー	1/2
309-8 352	須恵器 壺	① (11.0) ②7.5		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。体部外面回転ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
310-9 353	こも縄石	安山岩	①14.0 ②6.0 ③3.6 ④480			西壁下	完形



第311図 109号住居跡出土遺物

V区109号住居跡

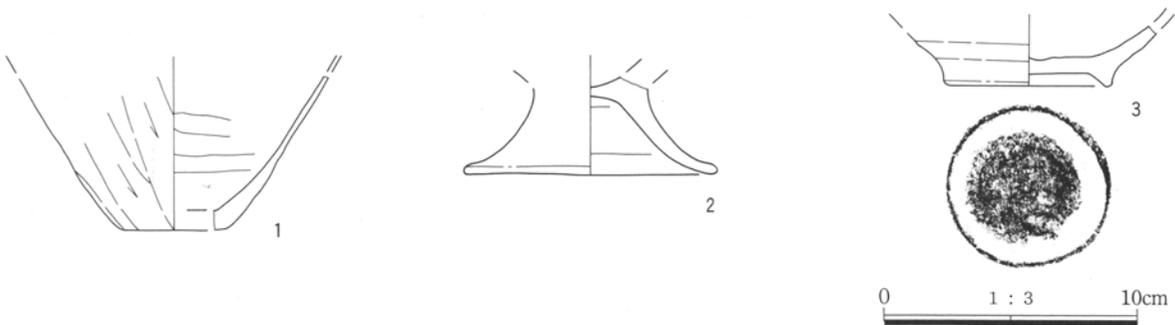
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
311-1 353	土師器 坏	①10.8 ②3.1		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	カマド周 辺	ほぼ完形
311-2 353	土師器 坏	①10.8 ②3.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	東壁寄り (カマドの 南側)	1/2
311-3 353	土師器 坏	① (12.0) ②3.9		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	東壁寄り (カマドの 南側)	1/3
311-4 353	土師器 甕	①23.0 ②20.2		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい明褐色	口縁部横ナデ。胴部外面斜縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	カマド周 辺	胴上半1/2



第312図 110号住居跡出土遺物

V区110号住居跡

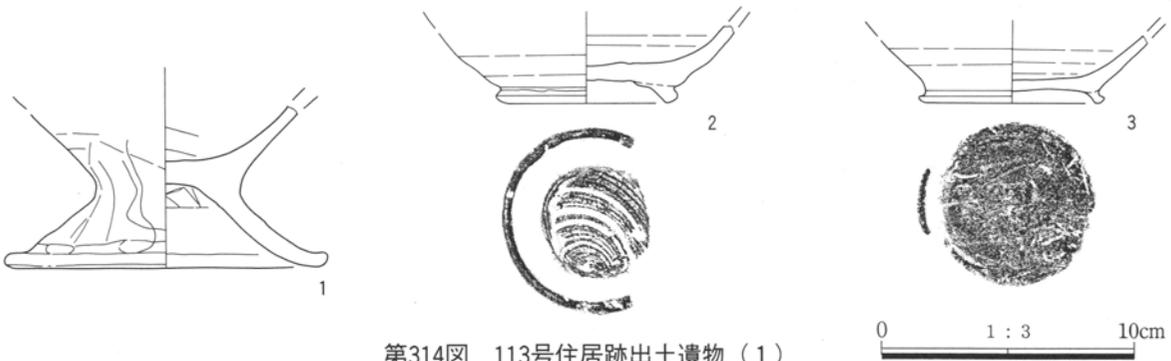
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
312-1 353	土師器 甕	① (20.0)	②9.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位ヘラ削り。	中央部	口縁部1/2



第313図 112号住居跡出土遺物

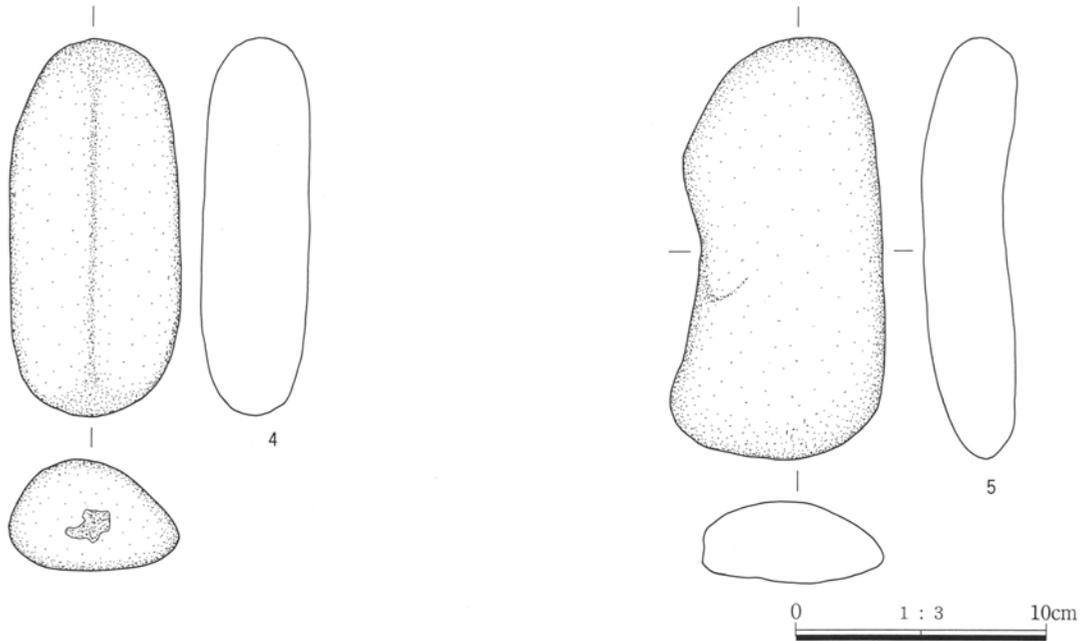
V区112号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
313-1 353	土師器 甕	②6.0	③4.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい明褐色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	覆土	胴下半1/2
313-2 353	土師器 高坏	②3.4	③ (10.0)		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部内外面ナデ。	覆土	台部2/3
313-3 353	須恵器 埴	②2.3	③6.5		①細砂粒 ②還元焰 ③黒褐色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部



第314図 113号住居跡出土遺物 (1)

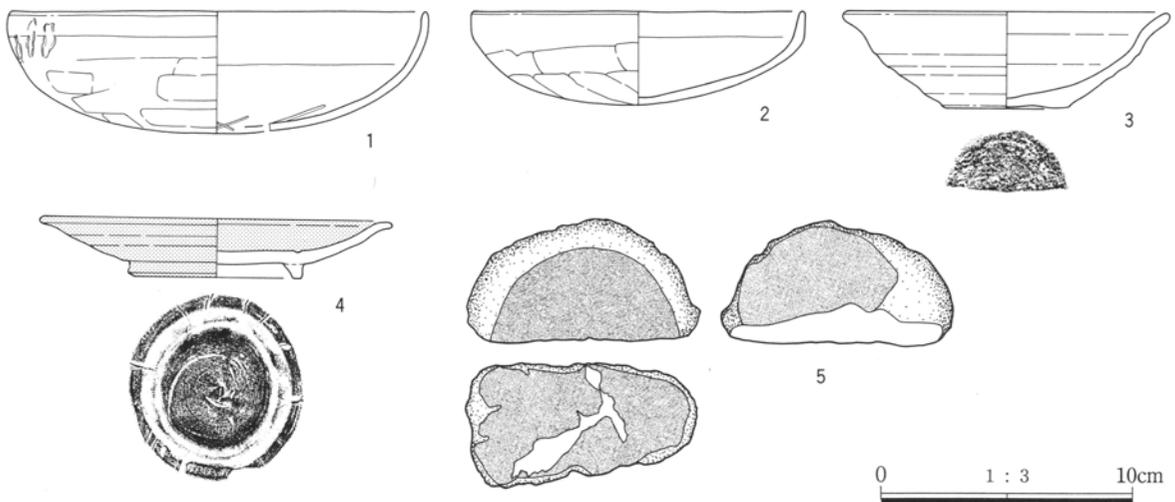
V区



第315図 113号住居跡出土遺物(2)

V区113号住居跡

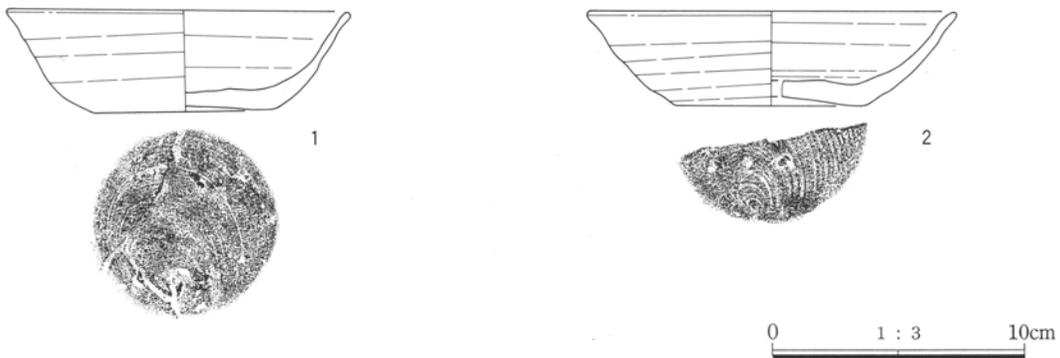
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
314-1 353	土師器 台付甕	②6.3 ③12.8			①細砂粒・赤色鈹物 ②良好 ③明赤褐色	胴部外面斜位ヘラ削り、内面ヘラナデ。 台部外面ヘラ削り後裾部ナデ、内面ナデ。	北東コー ナー	台部	
314-2 353	須恵器 埴	②2.8 ③6.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部	
314-3 353	須恵器 埴	②2.3 ③(7.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部2/3	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況		
			①全長	②幅				③厚	④重量
315-4 353	こも編石	安山岩	①15.0	②6.8	③4.4	④710	全面に磨耗痕。	覆土	完形
315-5 353	こも編石	緑色凝灰岩	①16.6	②7.2	③3.7	④760	全面に磨耗痕。	覆土	完形



第316図 114号住居跡出土遺物

V区114号住居跡

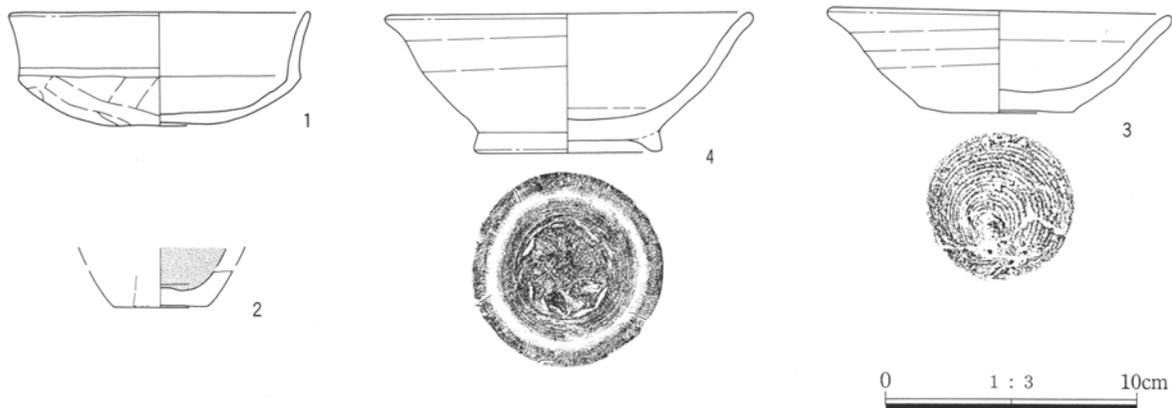
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
316-1 354	土師器 坏	①16.6 ②4.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2		
316-2 354	土師器 坏	①13.2 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	2/3		
316-3 354	須恵器 坏	① (12.8) ②3.8 ③ (5.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り無調整。	覆土	1/3		
316-4 354	灰釉陶器 皿	① (13.6) ②2.3 ③6.7	①緻密 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。 内面見込みに重ね焼き痕。	覆土	口縁部欠損 1/2		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
316-5 354	軽石	角閃石安山岩	①5.0	②9.2	③5.0	④100	両面に磨耗痕。 覆土 完形	



第317図 115号住居跡出土遺物

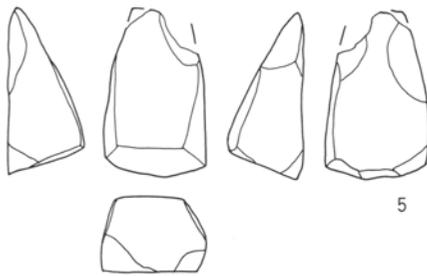
V区115号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
317-1 354	須恵器 坏	①13.6 ②4.0 ③7.2	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。底部回転糸切り無調整。	カマド	3/4		
317-2 354	須恵器 坏	① (14.4) ②3.7 ③ (7.4)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り無調整。	カマド・ 南壁寄り	1/2		



第318図 116号住居跡出土遺物 (1)

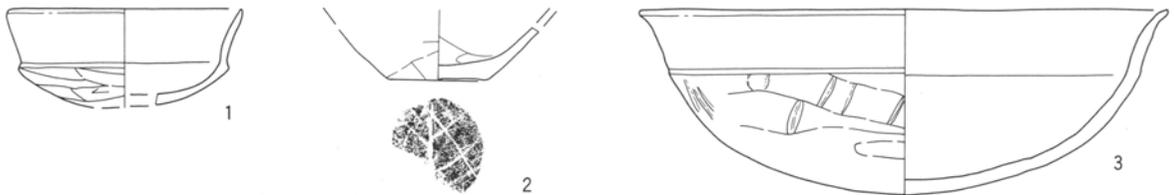
V区



第319図 116号住居跡出土遺物(2)

V区116号住居跡

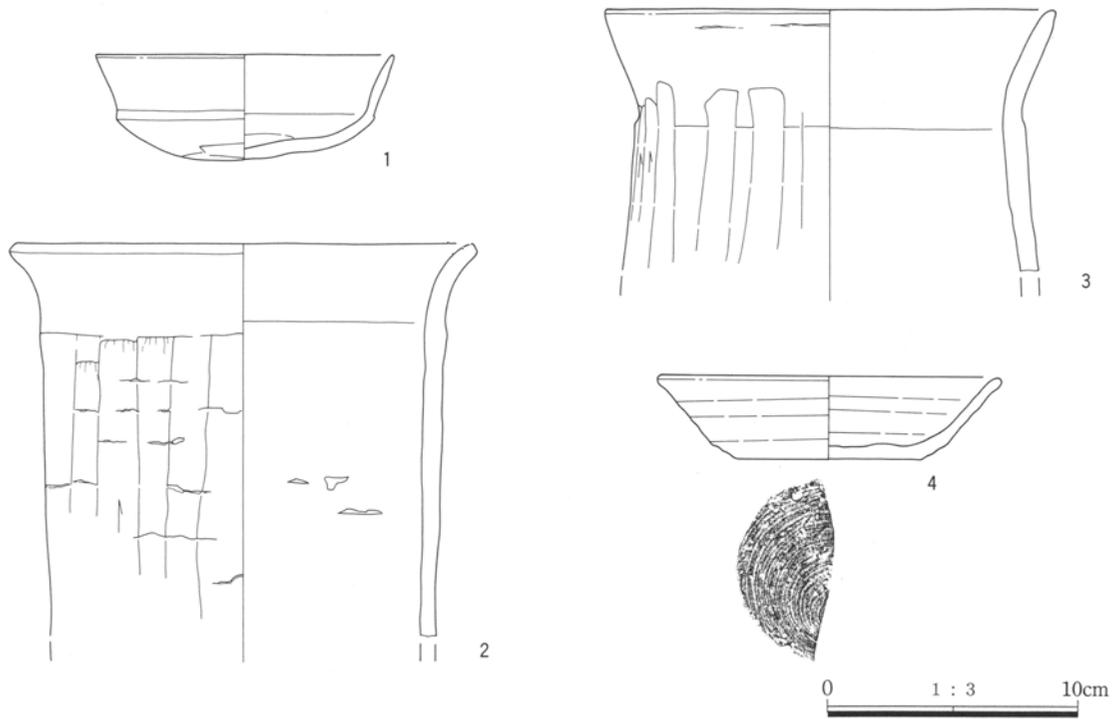
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
318-1 354	土師器 坏	① (12.0)		②4.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2	
318-2 354	土師器 甕		②1.4	③3.8	①粗砂粒 ②やや良好 ③外・浅黄橙色 内・黒色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	覆土	底部	
318-3 354	須恵器 坏	①13.4	②4.0	③5.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部回転糸切り無調整。	覆土	ほぼ完形	
318-4 354	須恵器 碗	①14.3	②5.5	③7.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部高台貼付。	覆土	3/4	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量				
319-5 354	砥石	角閃石安山岩			①6.6 ②1.7～3.0 ③2.9～3.0 ④40	全面を使用。	掘り方	一部欠損	



第320図 117号住居跡出土遺物

V区117号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
320-1 354	土師器 坏	①9.4		②3.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2
320-2 354	土師器 甕		②2.1	③4.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。 底部木葉痕。	覆土	底部
320-3 354	土師器 坏	① (21.0)		②7.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ヘラナデ後ナデ。	南東コー ナー	2/3



第321図 118号住居跡出土遺物

V区118号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
321-1 354	土師器 坏	①11.8 ②4.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	東壁寄り (第1・2カ マド間)	2/3
321-2 354	土師器 甕	① (18.6) ②15.5			①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。胴部外面縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	第1カマド 周辺	口縁～胴上半 周辺
321-3 354	土師器 甕	① (17.8) ②10.3			①粗砂粒 ②良好 ③にぶい・橙色	口縁部横ナデ。胴部外面縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	第1カマド 周辺	1/2
321-4 354	須恵器 坏	① (13.4) ②7.3 ③ (7.3)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	覆土	1/3

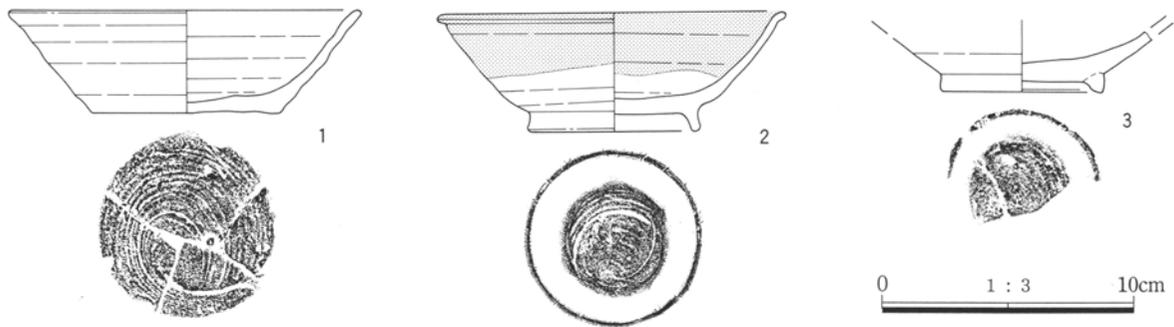
V区



第322图 119号住居跡出土遺物

V区119号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
322-1 355	土師器 長甕	①22.1 ②36.7 ③4.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド周 辺	ほぼ完形		
322-2 355	土師器 長甕	① (21.8) ②34.6 ③5.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド周 辺	ほぼ完形		
322-3 355	土師器 長甕	① (21.0) ②29.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド周 辺	底部欠損		
322-4 355	土師器 長甕	①22.4 ②29.7	①粗砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。胴部外面縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド周 辺	底部欠損3/4		
322-5 355	須恵器 壺	②3.8 ③ (13.1)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面回転ヘラ削り。	カマド周 辺	台部		

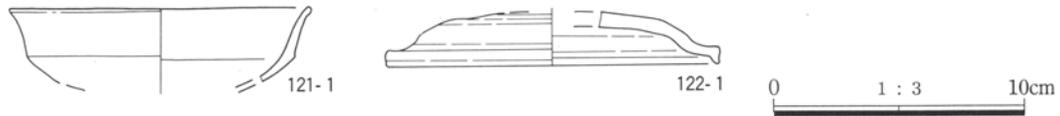


第323図 120号住居跡出土遺物

V区120号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
323-1 354	須恵器 坏	① (14.0) ②4.1 ③7.4	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	覆土	1/3		
323-2 354	灰釉陶器 壺	① (13.5) ②4.7 ③6.6	①緻密 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。 内面見込みに重ね焼き痕、底部釉付着。	カマド	2/3		
323-3 354	須恵器 壺	②2.4 ③ (6.4)	①細砂粒 ②酸化 ③にぶい橙色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部1/2		

V区



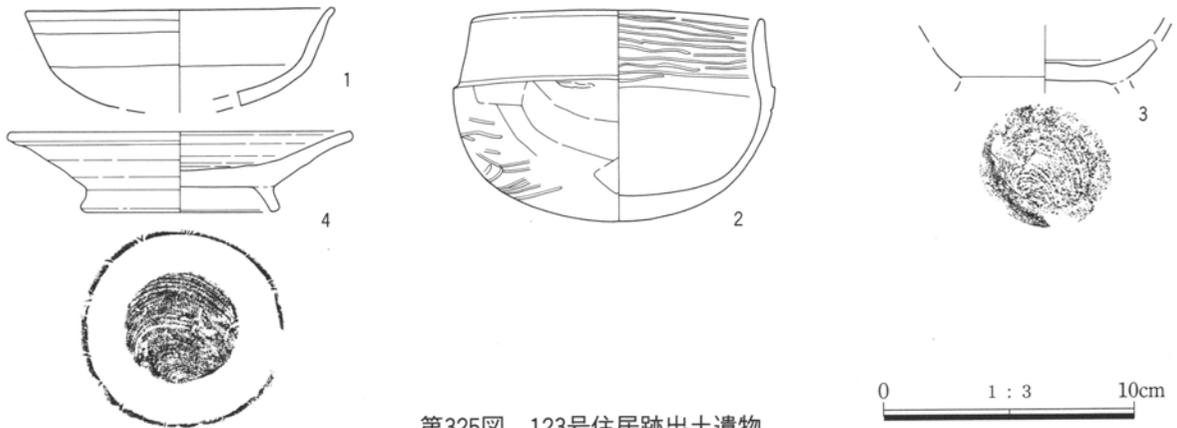
第324図 121号住居跡・122号住居跡出土遺物

V区121号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
324-121-1 354	土師器 坏	① (12.0) ②2.9			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	覆土	1/4

V区122号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
324-122-1 354	須恵器 蓋	①13.0 ②2.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	頂上部回転ヘラ削り。端部折り返し。	覆土	1/4



第325図 123号住居跡出土遺物

V区123号住居跡

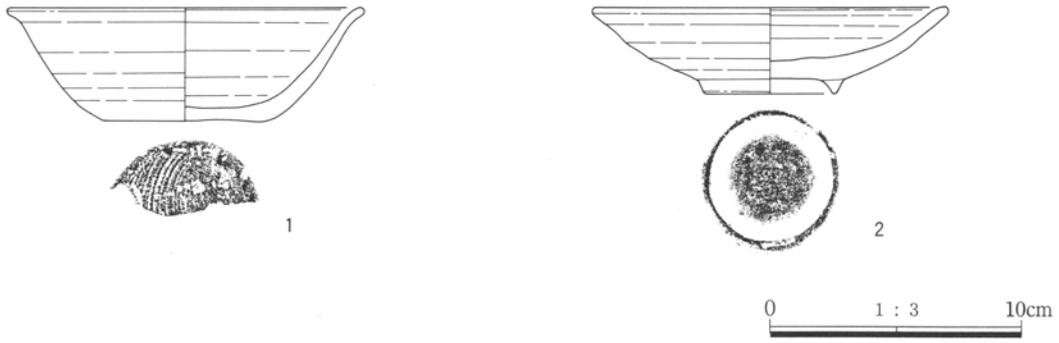
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
325-1 355	土師器 坏	① (12.0) ②3.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	覆土	1/3
325-2 355	土師器 坏	①11.6 ②8.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部外面横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面黒色処理後ミガキ。	カマド	ほぼ完形
325-3 355	須恵器 埴	②1.9 ③ (5.4)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	体部下半
325-4 355	須恵器 皿	① (13.6) ②3.2 ③7.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	2/3



第326図 124号住居跡出土遺物

V区124号住居跡

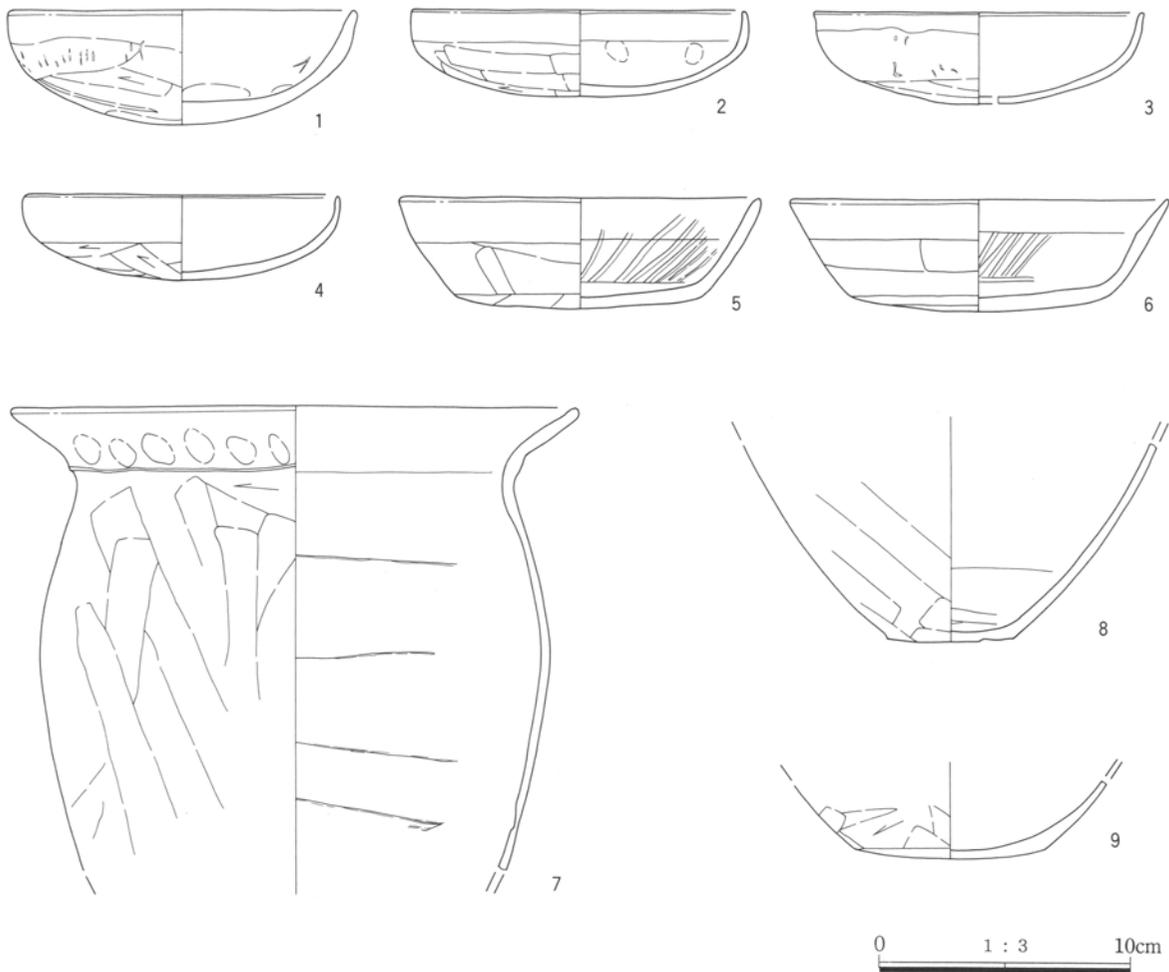
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
326-1 355	土師器 坏	① (17.0) ②5.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。内面ナデ。	覆土	1/4



第327図 126号住居跡出土遺物

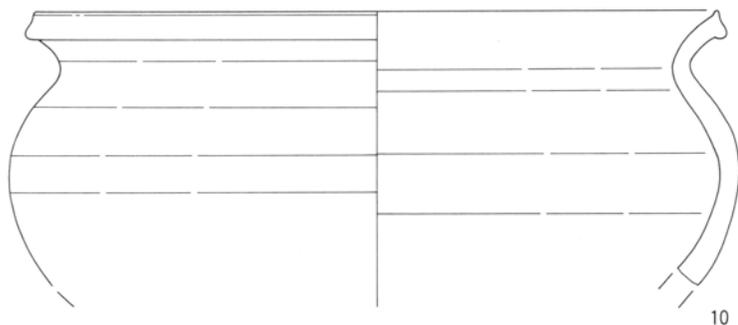
V区126号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
327-1 356	須恵器 坏	① (14.2) ②4.5 ③ (7.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	カマド	1/4		
327-2 356	須恵器 皿	① (14.2) ②3.4 ③5.3	①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	カマド	2/3		

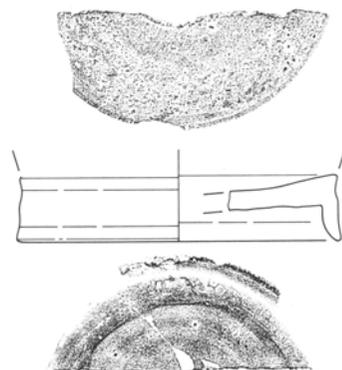


第328図 128号住居跡出土遺物 (1)

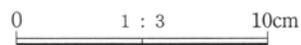
V区



10



11

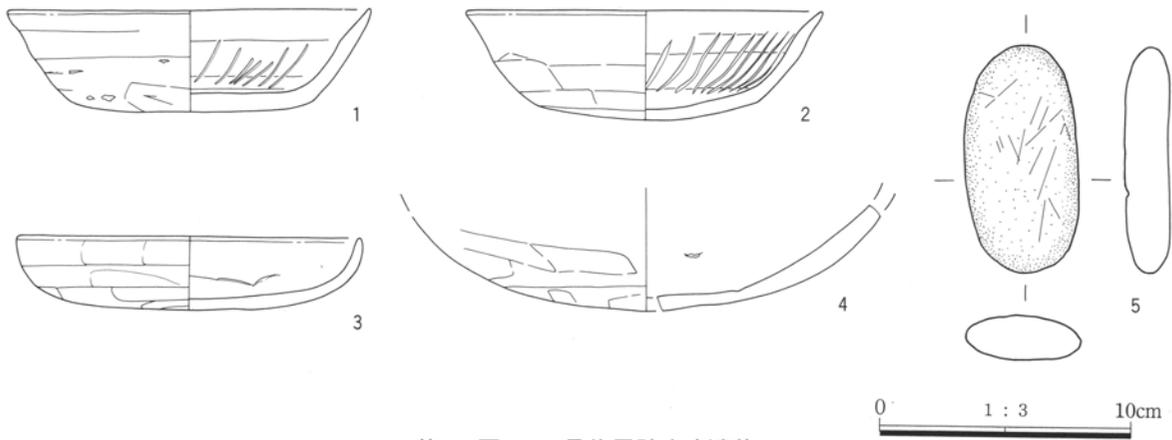


第329図 128号住居跡出土遺物(2)

V区128号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
328-1 356	土師器 坏	①13.7 ②4.5			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	ほぼ完形
328-2 356	土師器 坏	①13.4 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	カマド	3/4
328-3 356	土師器 坏	① (13.0) ②3.6			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/4
328-4 356	土師器 坏	①12.4 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	東壁寄り (カマドの 北側)	ほぼ完形
328-5 356	土師器 坏	③14.4 ②4.4 ③9.8			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り、内面ミ ガキ。 底部ヘラ削り。	覆土	1/2
328-6 356	土師器 坏	① (15.0) ②4.4			①細砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。体部外面横位ヘラ削り、内 面ミガキ。 底部ヘラ削り。	覆土	1/4
328-7 356	土師器 甕	① (22.4) ②18.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ、指頭圧痕。頸部外面横ヘラ 削り、胴部外面斜縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド	口縁部～胴部 1/4
328-8 356	土師器 甕	②7.6 ③5.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	南壁寄り	底部
328-9 356	土師器 坏	②3.0 ③ (7.4)			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	体部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	1/2
329-10 356	須恵器 壺	① (27.0) ②10.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。口縁部面取り。	覆土	1/4
329-11 356	須恵器	②2.6 ③ (12.7)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部高台貼付。	覆土	底部1/3

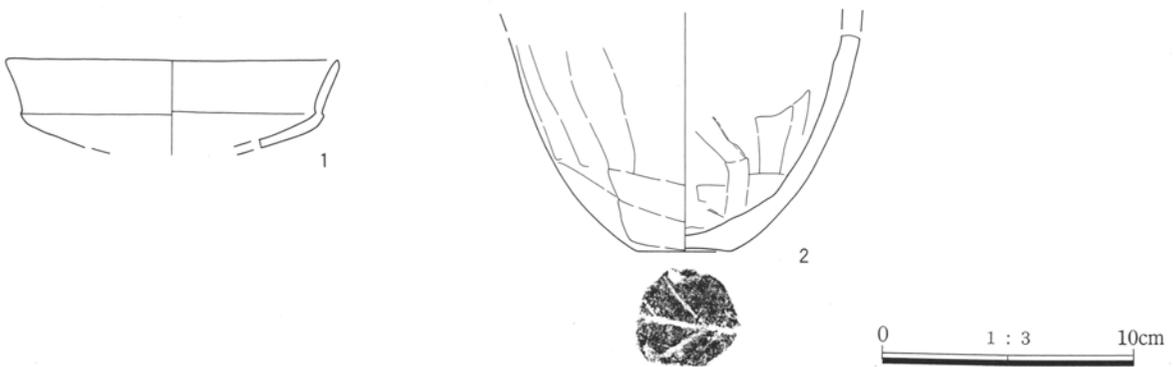
竪穴住居跡



第330図 129号住居跡出土遺物

V区129号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
330-1 356	土師器 坏	①14.4 ②4.0 ③4.6			①粗砂粒 ②不良 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部外面へら削り後ナデ、内面ミガキ。底部へら削り。	カマド	完形
330-2 356	土師器 坏	①14.1 ②4.9			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部外面横位へら削り、内面ミガキ。底部へら削り。	覆土	3/4
330-3 356	土師器 坏	①13.6 ②2.9			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へら削り、内面ナデ。	中央南寄り	完形
330-4 356	土師器 甕	②4.1			①細砂粒 ②良好 ③明黄褐色	胴部外面へら削り。内面へらナデ。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
					①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴		
330-5 356	磨石	流紋岩			①9.0 ②4.5 ③1.8 ④105	片面に細い擦痕。	覆土	完形

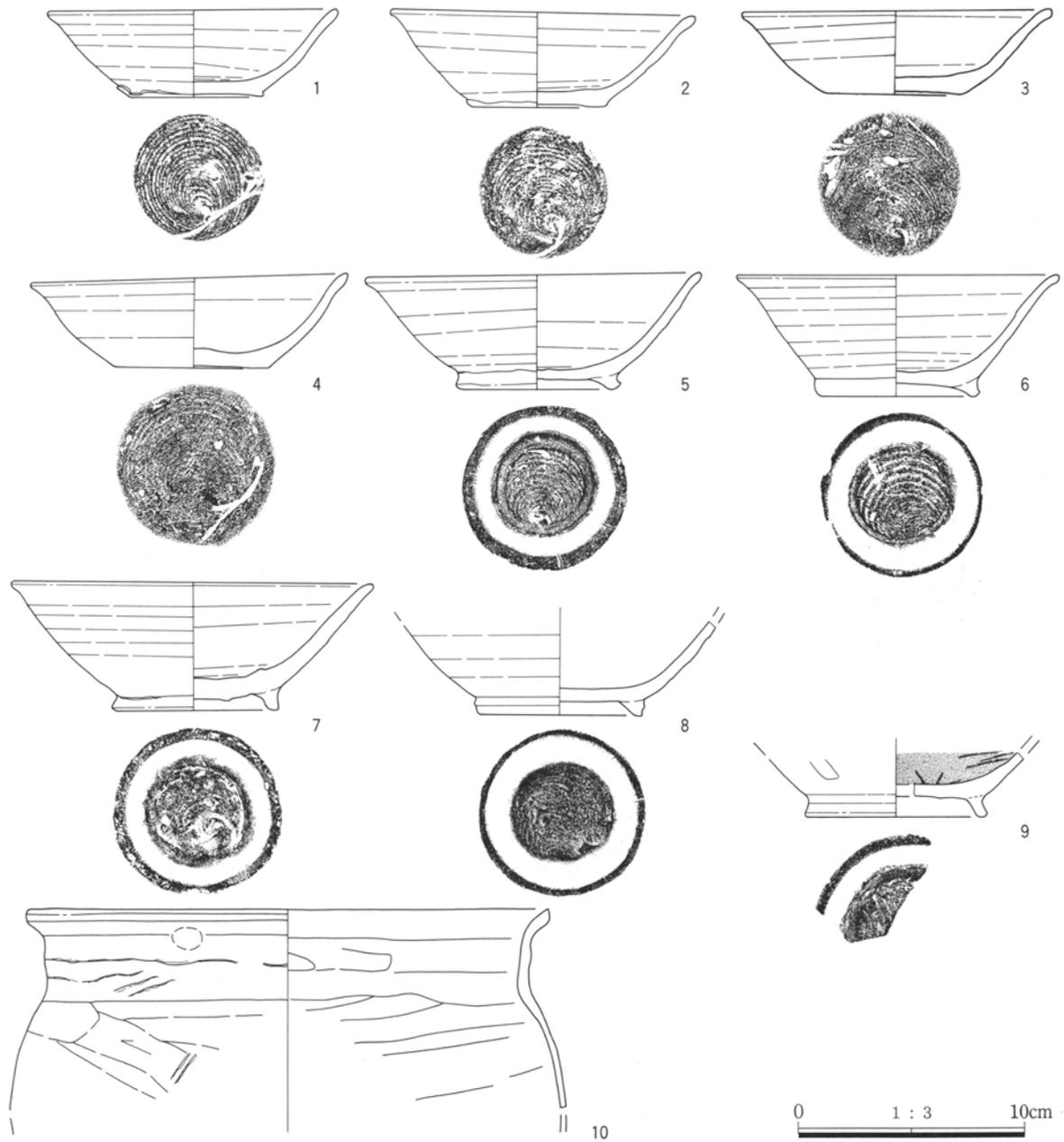


第331図 130号住居跡出土遺物

V区130号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
331-1 356	土師器 坏	①13.0 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へら削り、内面ナデ。	覆土	1/6
331-2 356	土師器 甕	②8.5 ③(4.0)			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	胴部外面縦位へら削り。内面へらナデ。底部木葉痕。	カマド	胴下半部1/2

V区

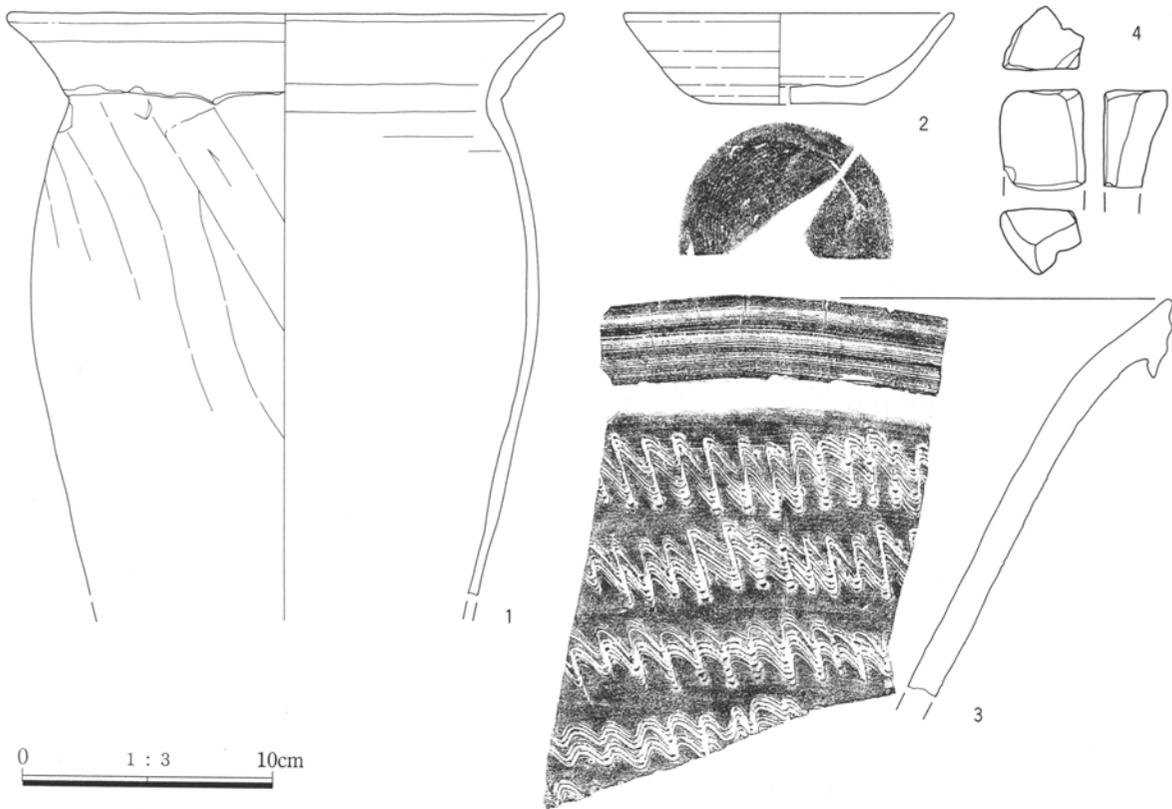


第332図 131号住居跡出土遺物

V区131号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
332-1 356	須恵器 坏	①12.6 ②43.8 ③5.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	東壁寄り (カマドの 南側)	完形		
332-2 356	須恵器 坏	①13.2 ②4.3 ③6.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	東壁寄り (カマドの 南側)	ほぼ完形		
332-3 356	須恵器 坏	①13.4 ②3.9 ③5.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	カマド周 辺	3/4		
332-4 356	須恵器 坏	①14.0 ②4.1 ③6.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	カマド周 辺	3/4		

332-5 356	須恵器 埴	③14.2 ②5.0 ③6.8	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	東壁寄り (カマドの 南側)	ほぼ完形
332-6 357	須恵器 埴	①14.0 ②5.3 ③6.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	南壁寄り	3/4
332-7 357	須恵器 埴	①15.8 ②6.8 ③7.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	南壁寄り	3/4
332-8 357	須恵器 埴	②3.9 ③7.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	カマド	1/2
332-9 357	須恵器 埴	②2.7 ③(8.0)	①細砂粒 ②酸化焰 ③外・浅黄橙色 内・黒色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。 内面黒色処理。	覆土	1/6
332-10 357	土師器 甕	①(23.0) ②8.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。頸部指頭痕。胴部外面横斜位ヘラ削り。内面ヘラナデ。	覆土	口縁部 1/4



第333図 132号住居跡出土遺物

V区132号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
333-1 357	土師器 甕	①22.2 ②23.0 ③4.6	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。胴部外面斜縦位ヘラ削り、 工具痕。内面ヘラナデ。	覆土	2/3		
333-2 357	須恵器 坏	①13.0 ②3.7 ③6.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	覆土	1/2		
333-3 357	須恵器 甕	②15.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。頸部外面6条の沈線で構成さ れた波状文4段あり。	覆土	口縁部片		

V区

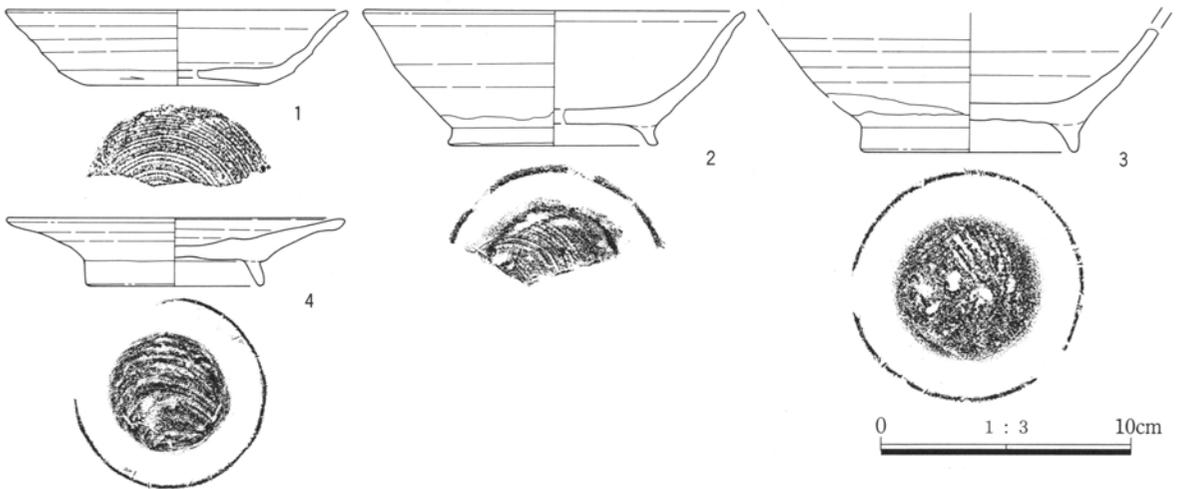
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
333-4 357	砥石	流紋岩	①3.8~3.9 ③1.5~2.5	②1.5~3.3	④40	4面を使用。	覆土	部分	



第334図 133号住居跡出土遺物

V区133号住居跡

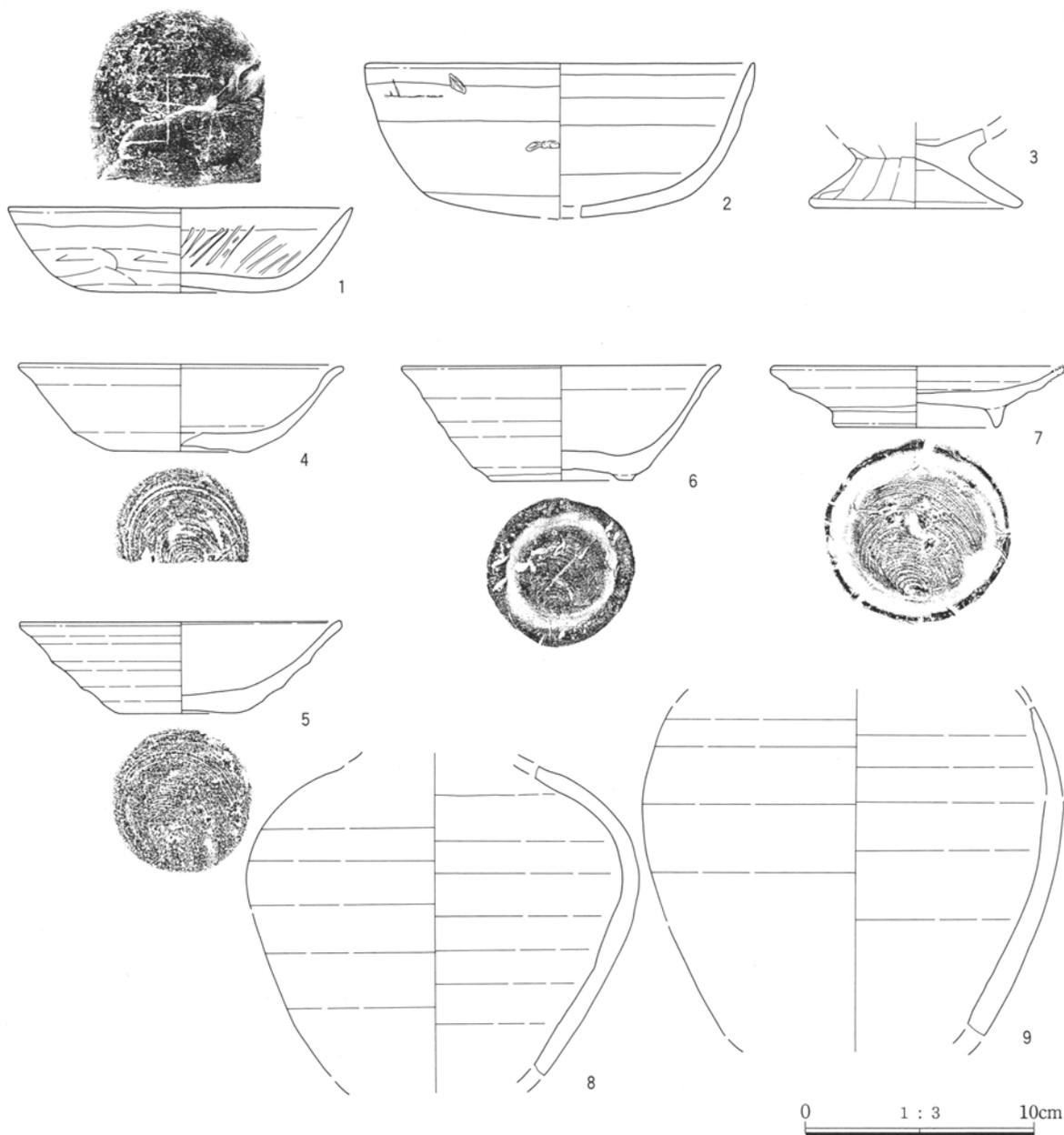
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
334-1 357	土師器 甕		②16.5		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい赤褐色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕、工具痕。	カマド周 辺	胴部下半1/2
334-2 357	土師器 甕		②14.0 ③4.6		①粗砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕、工具痕、指頭圧痕。	カマド	胴~底部下半 1/2



第335図 134号住居跡出土遺物

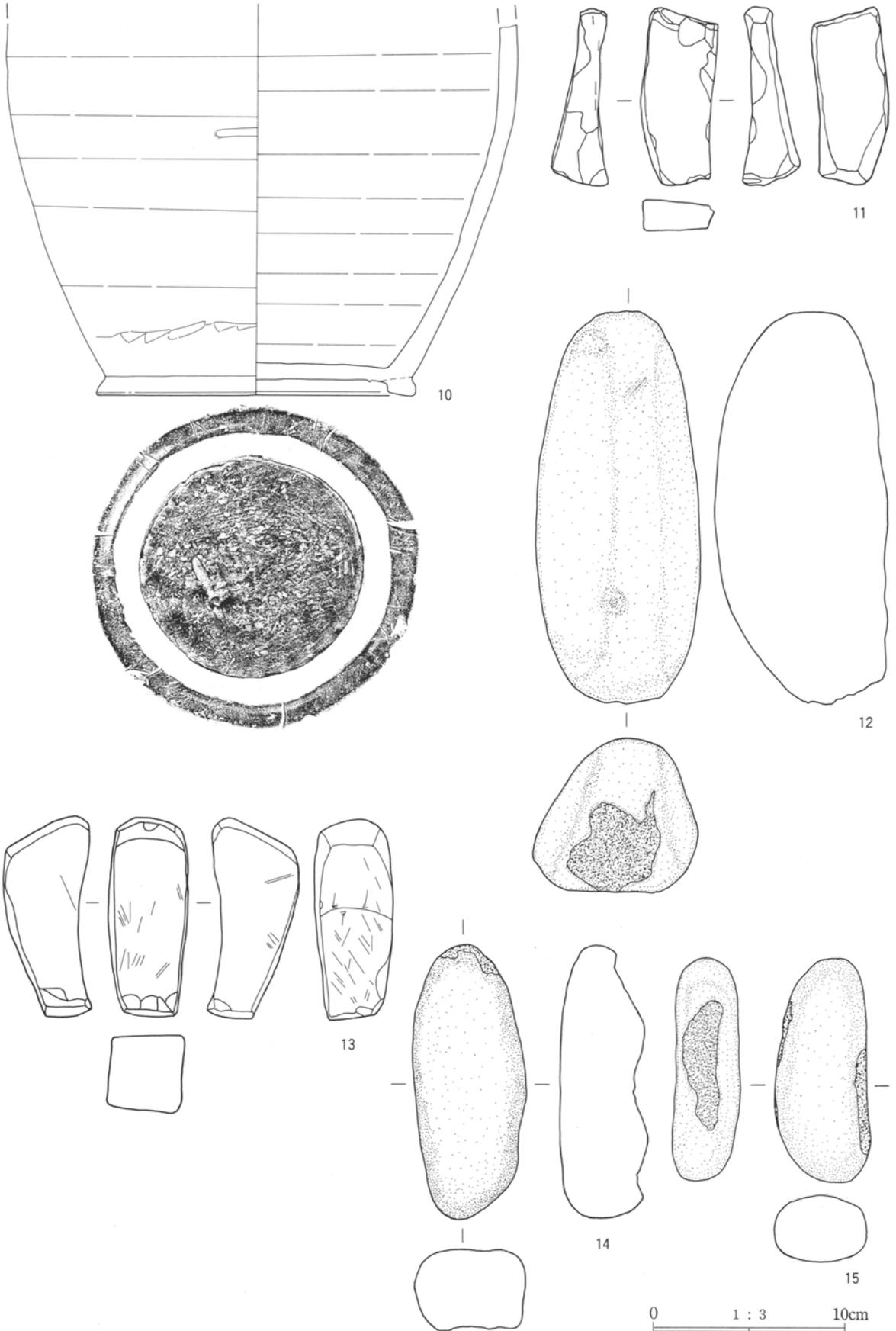
V区134号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
335-1 357	須恵器 坏	①13.6 ②3.0 ③7.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	カマド	1/2
335-2 357	須恵器 埴	① (15.0) ②5.3 ③8.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	1/4
335-3 357	須恵器 埴	②4.9 ③8.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	南東コー ナー	下半1/2
335-4 357	須恵器 皿	①13.4 ②2.7 ③7.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。 内面見込みに重ね焼き痕。	中央部西 寄り	3/4



第336図 135号住居跡出土遺物 (1)

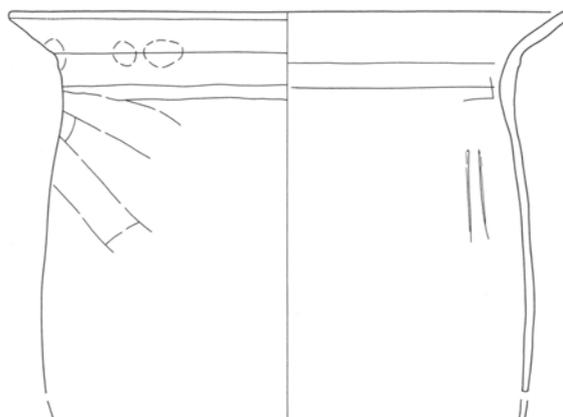
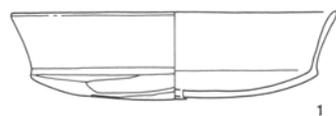
V区



第337图 135号住居跡出土遺物(2)

V区135号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
336-1 357	土師器 坏	① (15.0) ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。体部外面横位ヘラ削り、内面ミガキ、見込みに「卍」線刻あり。底部ヘラ削り。	中央部西寄り	1/2
336-2 357	土師器 坏	①17.0 ②6.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	東壁寄り	2/3
336-3 357	土師器 台付甕	②3.5 ③9.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	台部外面ヘラ削り、内面ナデ。裾部横ナデ。	覆土	台部
336-4 357	須恵器 坏	① (14.2) ②3.8 ③6.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③灰黄色	ロクロ整形。底部回転糸切り。	南東部	1/3
336-5 358	須恵器 坏	③ (14.0) ②4.0 ③6.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り無調整。	南東部	1/2
336-6 358	須恵器 塊	① (14.0) ②5.0 ③6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	南東部	1/2
336-7 358	須恵器 皿	①12.9 ②2.7 ③7.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	南東部	2/3
364-8 358	須恵器 壺	②13.5	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。胴部外面回転ヘラ削り。	南東部	胴部1/2
336-9 358	須恵器 壺	②14.2 最大径18.4	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。	南東部	胴部2/3
337-10 358	須恵器 壺	②19.2 ③16.6	①細砂粒 ②還元焰	ロクロ整形。底部調整、高台貼付。	覆土	胴部下半
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
337-11 358	砥石	流紋岩	①8.0～9.1 ②1.3～2.8 ③1.2～1.6 ④100	4面を使用。	掘り方	ほぼ完形
337-12 358	袖石	安山岩	①20.2 ②8.6 ③8.8 ④2,400	先端に敲打痕。	カマド	完形
337-13 358	砥石	流紋岩	①10.4 ②4.1 ③4.0 ④260	4面使用。	掘り方	完形
337-14 358	こも編石	安山岩	①14.1 ②5.8 ③4.5 ④580		覆土	一部欠損
337-15 358	こも編石	安山岩	①11.6 ②4.8 ③3.5 ④250	側面に敲打痕。	覆土	覆土



第338図 136号住居跡出土遺物

V区

V区136号住居跡

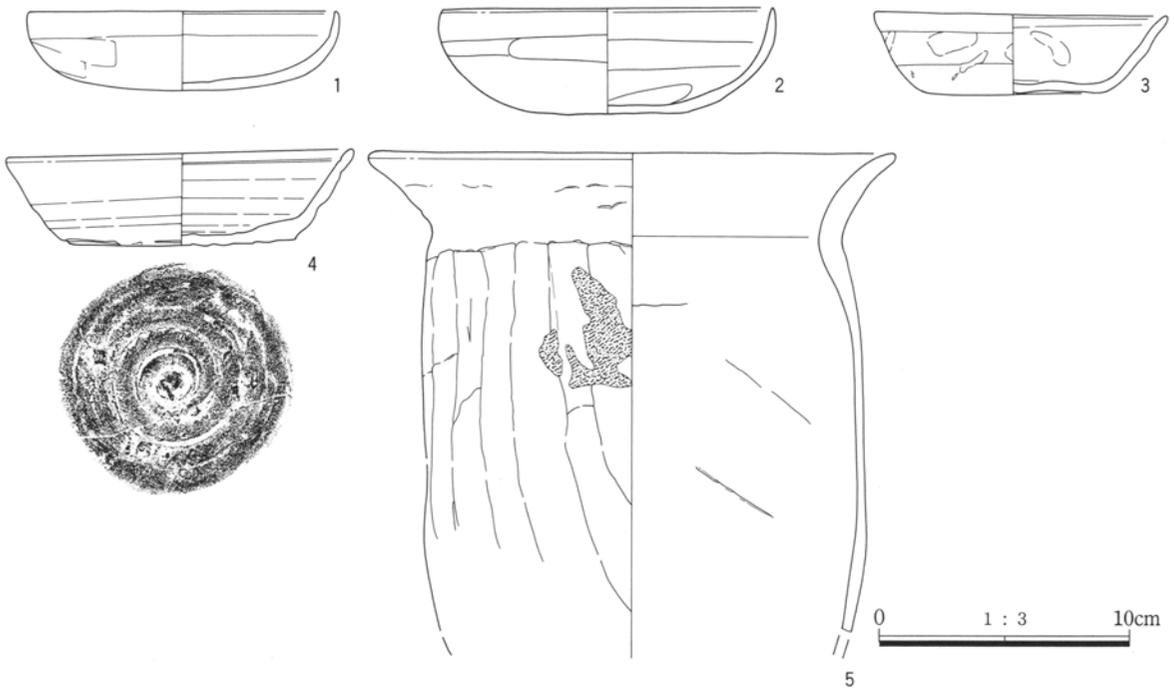
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
338-1 358	土師器 坏	①13.0 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ割り、内面ナデ。	覆土	1/2
338-2 358	土師器 甕	① (22.6) ②15.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ、指頭痕。胴部外面斜位ヘラ割り。内面ヘラナデ。	カマド周 辺	1/6



第339図 137号住居跡出土遺物

V区137号住居跡

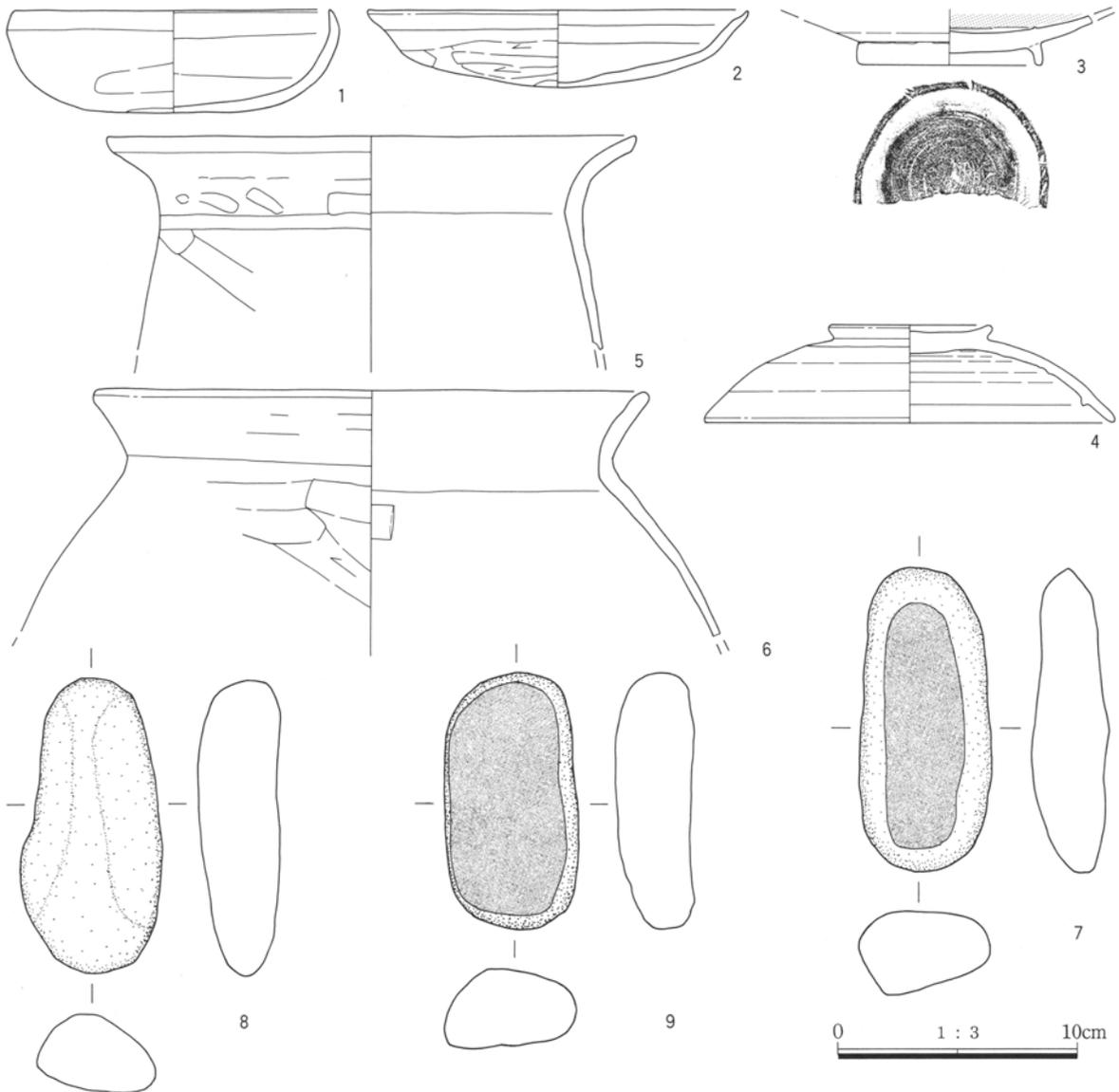
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
339-1	打製石斧	頁岩	①11.8 ③1.6	②4.3	④99	短冊型。	覆土	完形	



第340図 138号住居跡出土遺物

V区138号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
340-1 358	土師器 坏	① (12.2) ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	2/3
340-2 358	土師器 坏	① (13.2) ②4.1			①細砂粒 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4
340-3 358	土師器 坏	①11.6 ②3.2 ③7.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部外面横位ヘラ削り、内面ナデ。底部ヘラ削り。	覆土	3/4
340-4 358	須恵器 坏	①13.8 ②3.9 ③9.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。頂上部回転ヘラ削り、リング状摘み。内面短い返りがつく。	南壁寄り	ほぼ完形
340-5 358	土師器 甕	③ (20.6) ②18.9			①粗砂粒 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。胴部外面縦位ヘラ削り。内面ヘラナデ。	中央部	1/4

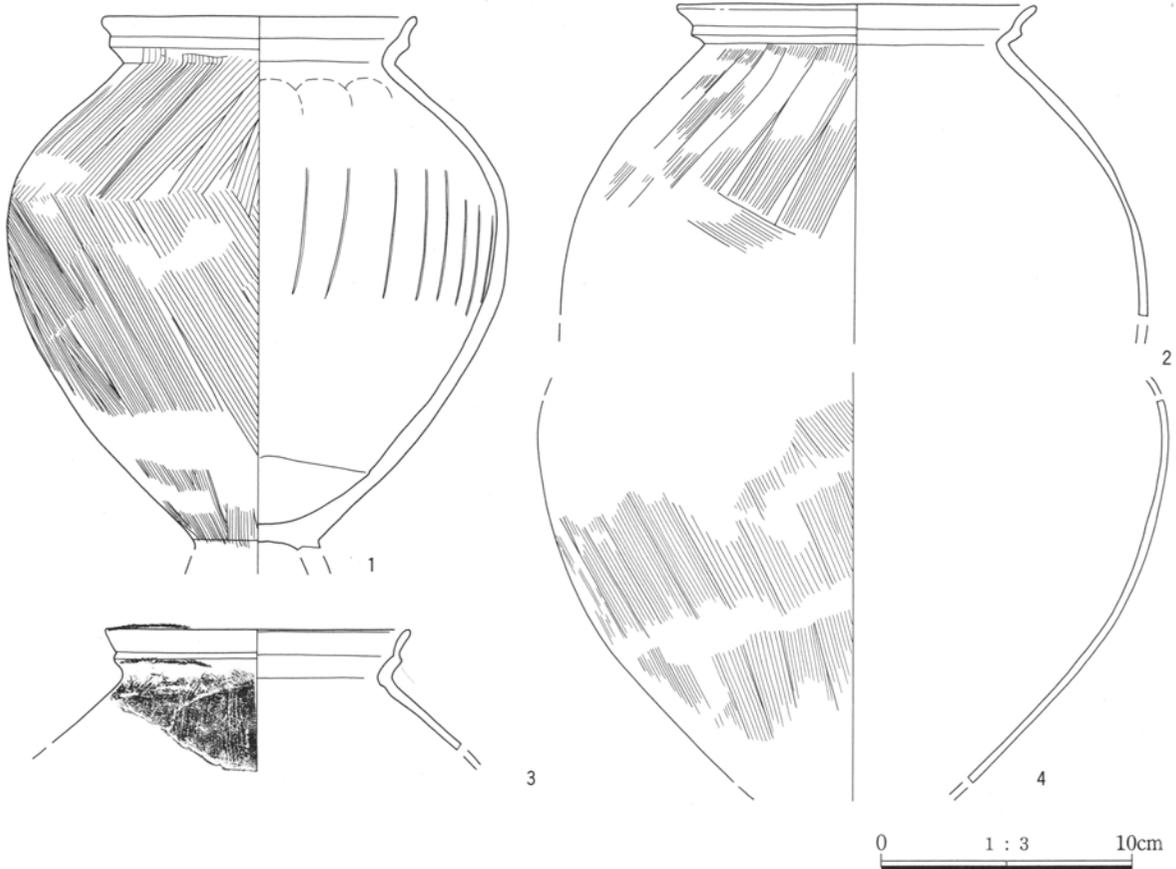


第341図 139号住居跡出土遺物

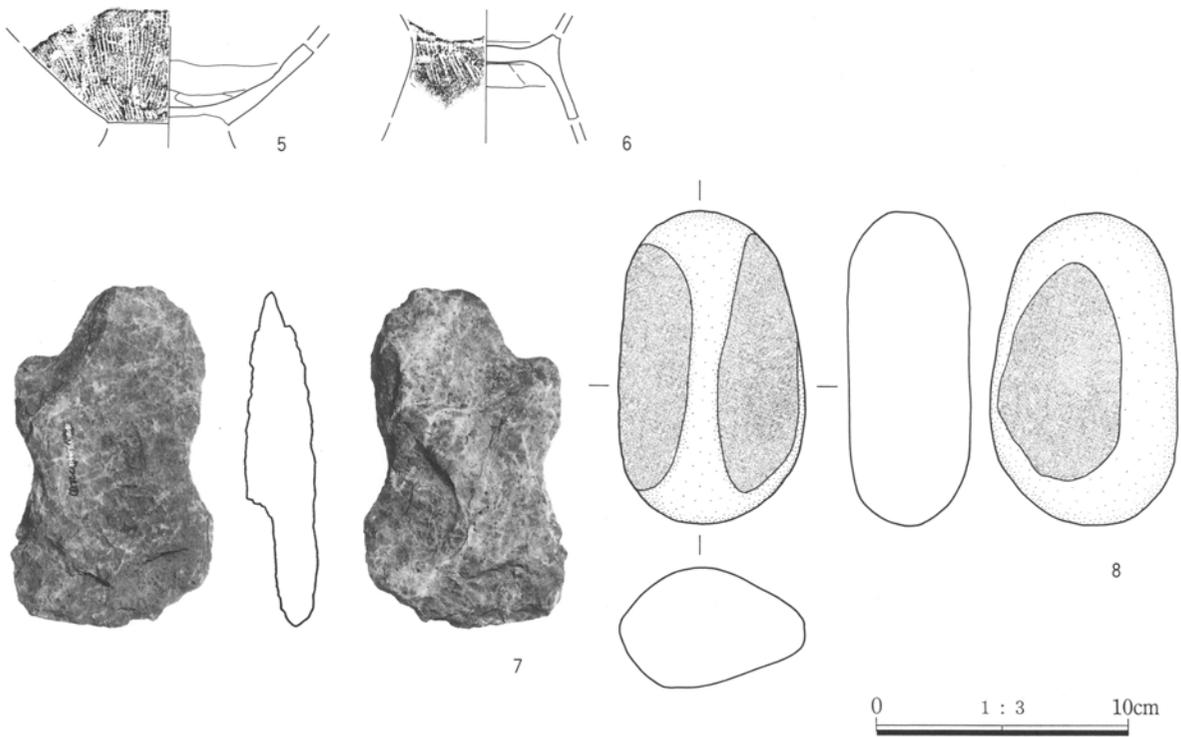
V区

V区139号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
341-1 359	土師器 坏	① (13.2) ②4.3			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	3/4
341-2 359	土師器 坏	① (16.0) ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2
341-3 359	灰釉陶器 皿	②1.8 ③ (7.6)			①緻密 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。内面見込みに重ね焼き痕。	覆土	底部2/3
341-4 359	須恵器 蓋	①17.0 ②4.1 摘み部径6.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。頂上部回転へラ削り、リング状摘み。内面短い返りがつく。	覆土	1/4
341-5 359	土師器 甕	③ (22.0) ②8.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。胴部外面斜位へラ削り。内面へラナデ。	覆土	口縁部片
341-6 359	土師器 甕	①23.2 ②10.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③計測値	口縁部横ナデ。胴部外面横斜位へラ削り。内面へラナデ。	覆土	口縁部
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量			
341-7 359	こも編石	閃緑岩		①12.7 ②5.5 ③3.5 ④360		全面に磨耗痕。	覆土	完形
341-8 359	こも編石	石英斑岩		①12.3 ②5.9 ③3.4 ④330		部分的に磨耗痕。	覆土	完形
341-9 359	こも編石	閃緑岩		①10.7 ②5.5 ③3.3 ④340		部分的に磨耗痕。	掘り方	完形



第342図 140号住居跡出土遺物 (1)

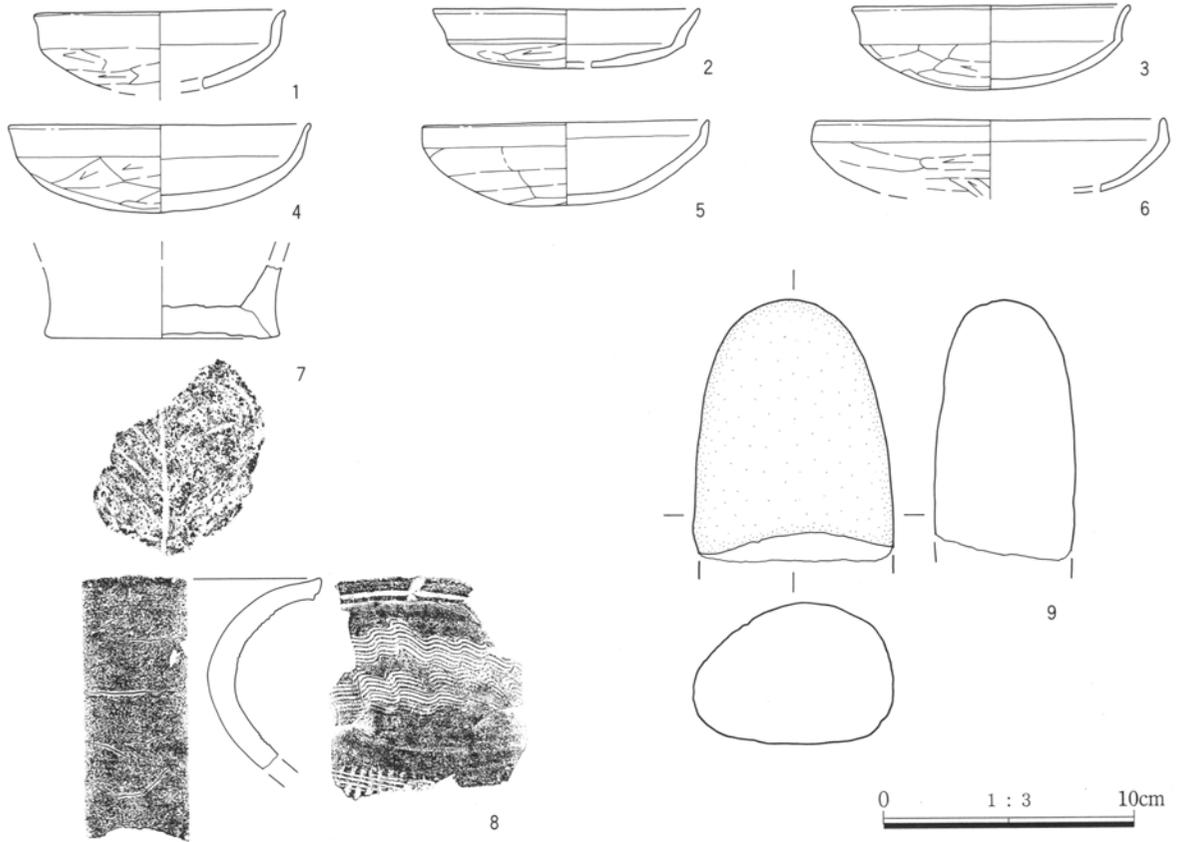


第343図 140号住居跡出土遺物（2）

V区140号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
342-1 359	土師器 台付甕	① (12.4) ②21.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部内外面横ナデ。胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	南西部	台部欠損
342-2 359	土師器 台付甕	①14.0 ②12.3			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部内外面横ナデ。胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	中央部	口縁～体部 1/2
342-3 359	土師器 台付甕	① (12.0) ②4.8			①細砂粒 ②良好 ③灰白色	口縁部内外面横ナデ。胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	南壁寄り 中央	口縁部1/2
342-4 359	土師器 台付甕	②16.6 最大径25.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	南西部	体部1/4
343-5 359	土師器 台付甕	②3.3			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	南壁寄り 中央	体部底部
343-6 359	土師器 台付甕	②3.7			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	台部外面斜位ハケメ。 内面ナデ。	南西コー ナー	台部1/2
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)			特徴	出土 状況	残存状況	
	石材	①全長	②幅	③厚				④重量
343-7	打製石斧	頁岩	①13.5	②8.2		分銅型。	覆土	完形
343-8 359	こも編石	安山岩	①12.4	②7.4		部分的に磨耗痕。	北壁下	完形
			③3.0	④371				
			③4.8	④700				

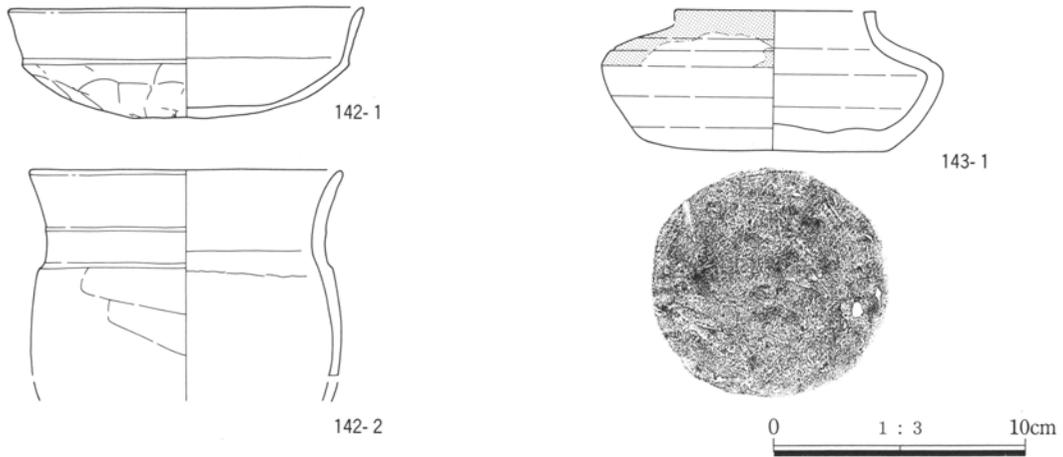
V区



第344図 141号住居跡出土遺物

V区141号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
344-1 359	土師器 坏	①10.0 ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4	
344-2 359	土師器 坏	①10.6 ②2.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4	
344-3 359	土師器 坏	①11.0 ②3.3			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	中央部	ほぼ完形	
344-4 359	土師器 坏	①12.0 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。全体的に摩滅。	覆土	1/4	
344-5 359	土師器 坏	③11.4 ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	ほぼ完形	
344-6 359	土師器 坏	① (13.8) ②2.8			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面へラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4	
344-7 359	土師器 甕	②2.8 ③ (9.4)			①粗砂粒 ②不良 ③浅黄橙色	底部木葉痕。全体的に摩滅。	覆土	底部	
344-8 359	須恵器 甕	②7.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	頸部外面6条の沈線で構成された波状文2段あり。	覆土	口縁部1/4	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量				
344-9 359	磨石	角閃石安山岩			①10.3	②7.9	部分的に磨耗痕。	覆土	2/3



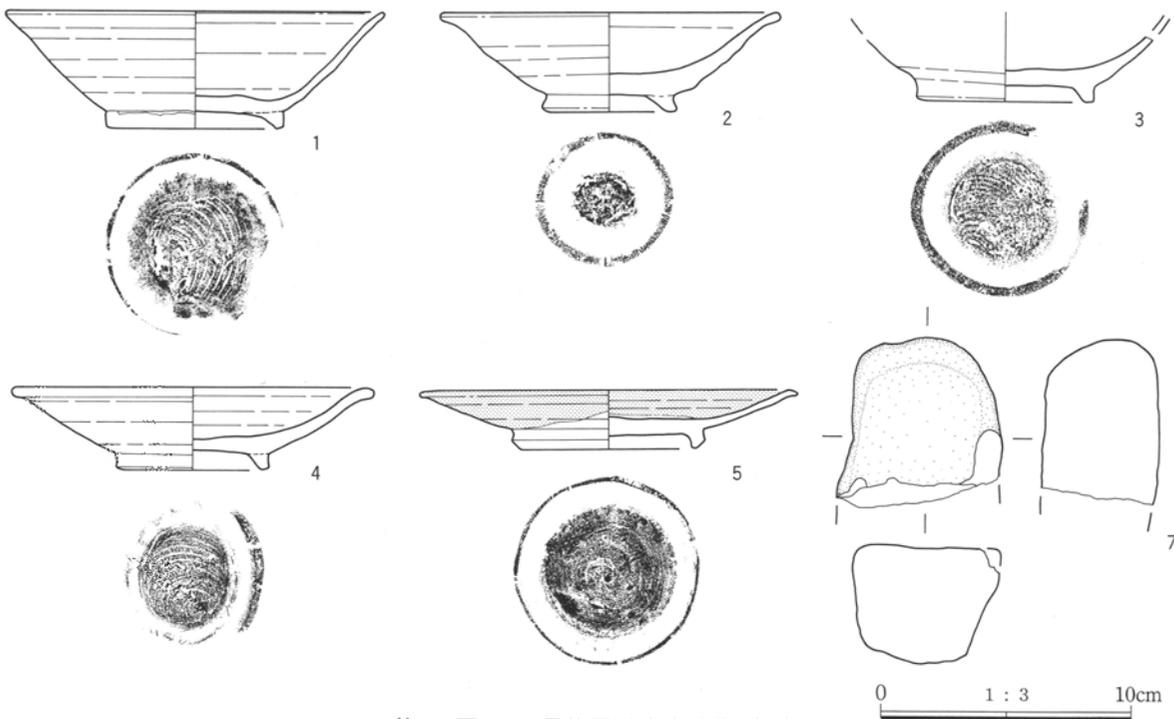
第345図 142号住居跡・143号住居跡出土遺物

V区142号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
345-142-1 360	土師器 坏	①14.0	②4.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	南東コーナー	1/2
345-142-2 360	土師器 甕	①12.4	②8.1		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部ヘラ削り後横ナデ。胴部外面横位ヘラ削り。内面ヘラナデ。輪積み痕。	南東コーナー・中央部	上半部

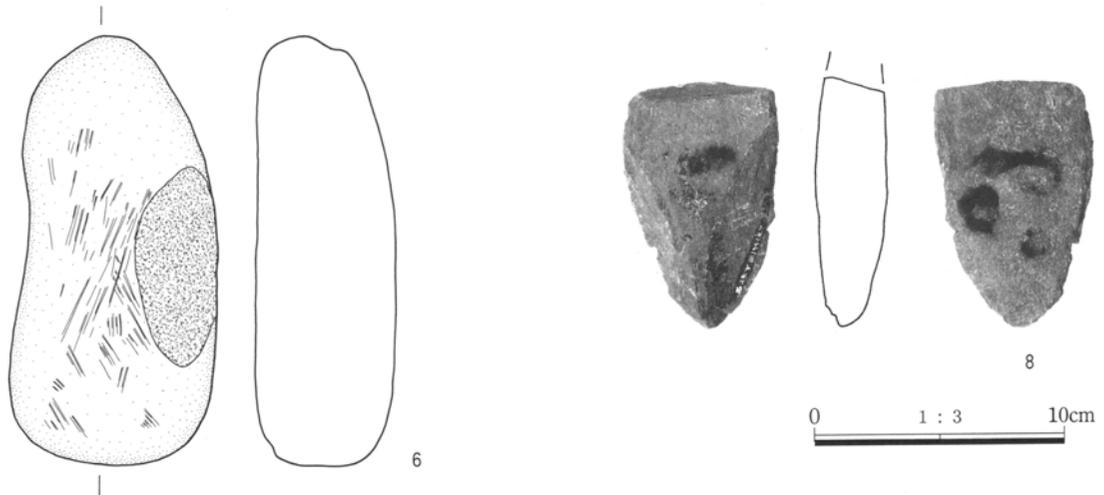
V区143号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
345-143-1 360	須恵器 短頸壺	① (7.9)	②5.5	③9.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。肩部回転ヘラ削り、袖付着。体部～底部手持ちヘラ削り、内面ナデ。	北東コーナー	口縁一部欠損



第346図 144号住居跡出土遺物 (1)

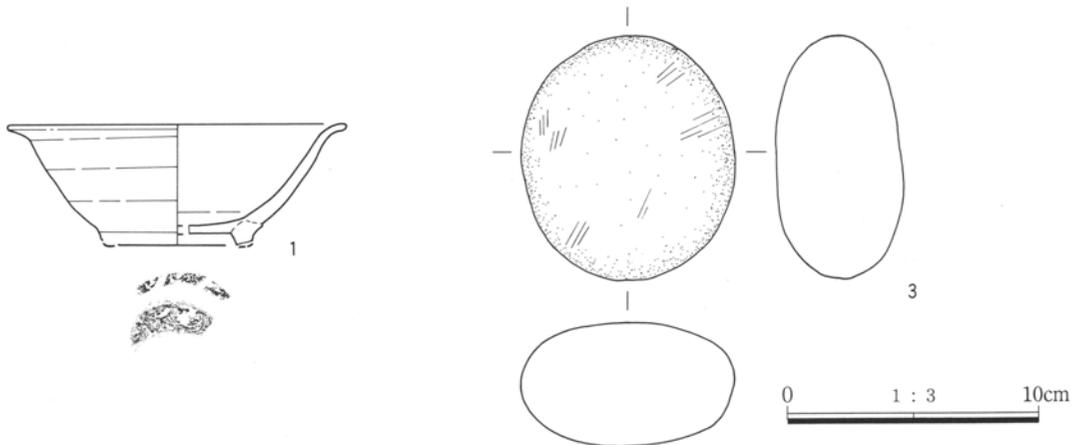
V区



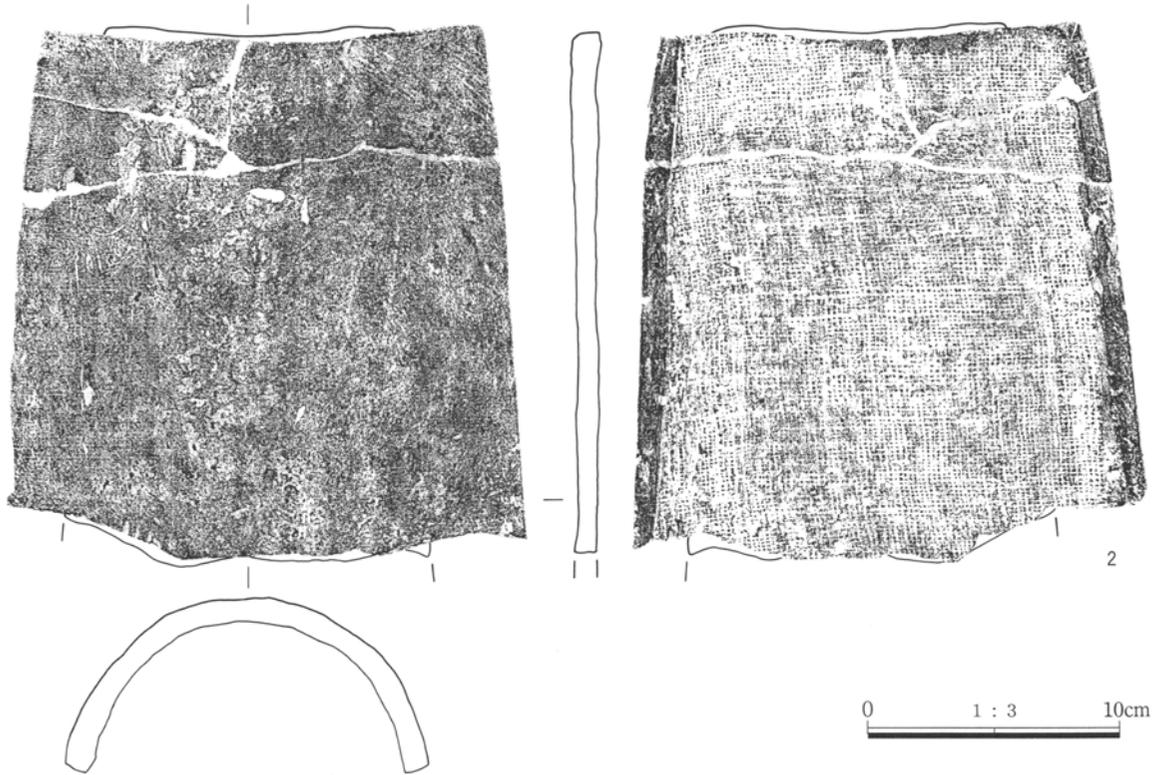
第347図 144号住居跡出土遺物(2)

V区144号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
346-1 360	須恵器 埴	①15.0 ②4.7 ③7.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	口縁～底部 1/4
346-2 360	須恵器 埴	① (13.3) ②3.9 ③5.0	①細砂粒 ②還元焰 ③黄灰色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。 内面黒色。	覆土	3/4
346-3 360	須恵器 埴	②2.6 ③7.0	①細砂粒 ②還元焰 ③黄灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	カマド	底部
346-4 360	須恵器 皿	①14.4 ②3.3	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	3/4
346-5 360	灰釉陶器 皿	① (15.0) ②2.3 ③ (7.6)	①緻密 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部左回転ヘラ切り、高台貼付。 内面見込みに重ね焼き痕。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
347-6 360		安山岩	①17.0 ②8.1 ③5.7 ④1,250	磨耗痕と敲打痕。 細かいキズ。	北壁寄り	完形
346-7 360	敲石	安山岩	①6.5 ②5.8 ③4.7 ④310	煤附着。	覆土	1/2
347-8	打製石斧	安山岩	①9.8 ②6.3 ③2.8 ④236	撥型。	覆土	1/2



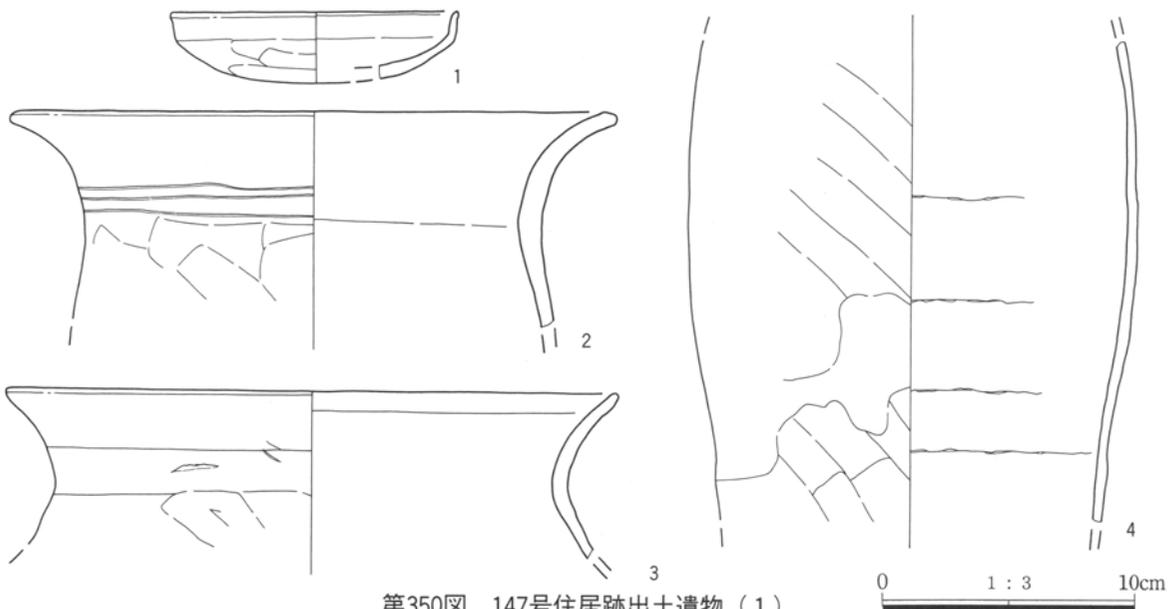
第348図 146号住居跡出土遺物(1)



第349図 146号住居跡出土遺物(2)

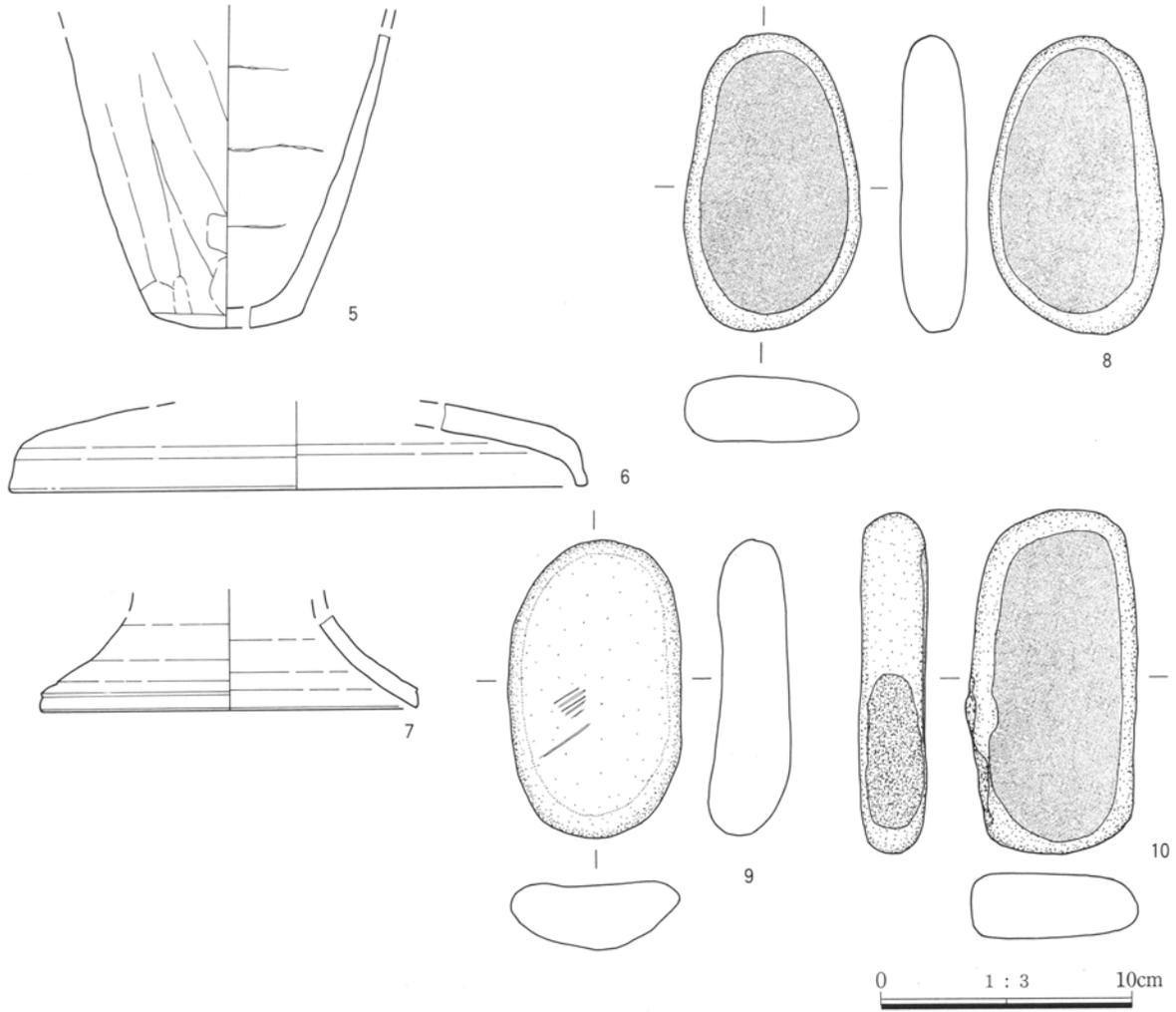
V区146号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
348-1 360	須恵器 埴	① (13.4) ②4.8 ③6.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③明赤褐色	ロクロ整形。底部回転系切り、高台貼付。	カマド	1/4
349-2 360	丸瓦	長21.3 幅13.3 厚0.9~1.2	①細砂粒 ②酸化焰 ③明赤褐色	凸面ヘラ削り。凹面布目圧痕。	カマド	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
348-3 360	磨石	安山岩	①9.6 ②8.5 ③5.0 ④605	両面に磨面。	カマド	完形



第350図 147号住居跡出土遺物(1)

V区

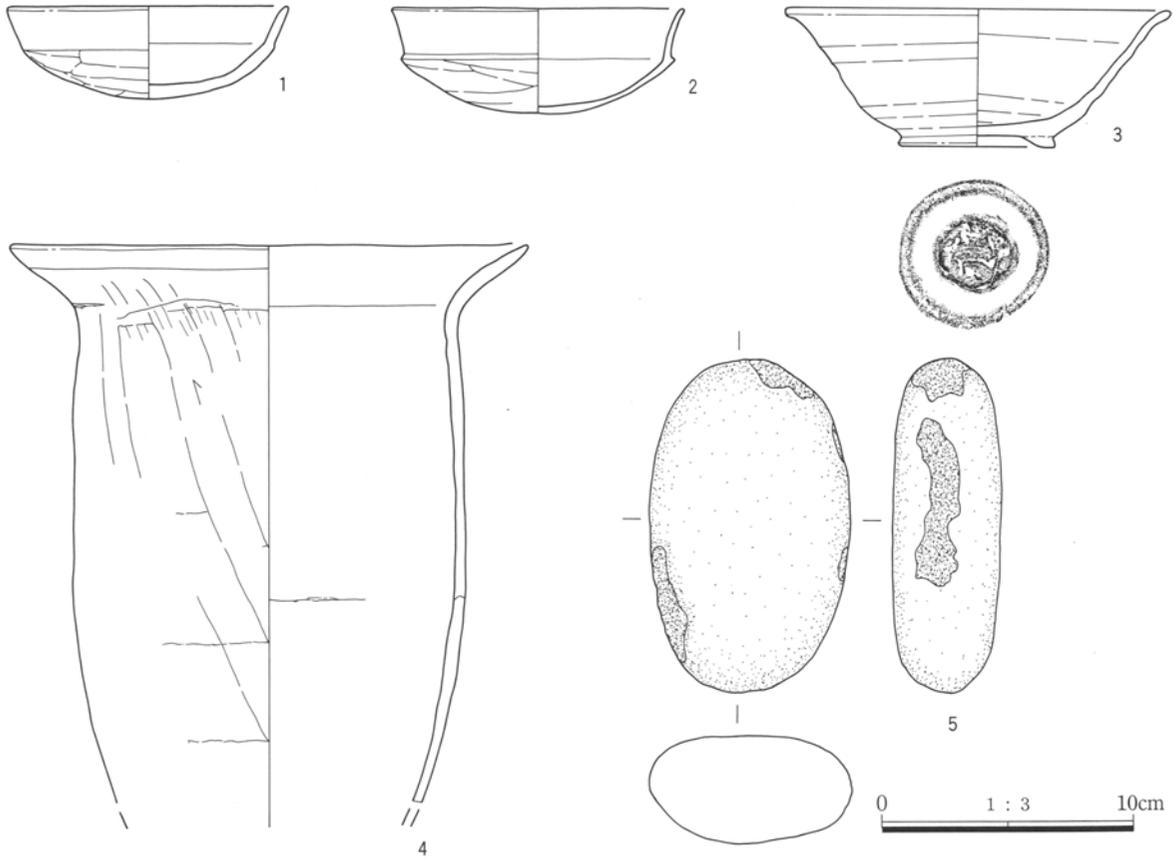


第351図 147号住居跡出土遺物（2）

V区147号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
350-1 361	土師器 坏	① (11.4)	②2.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4
350-2 361	土師器 甕	① (23.8)	②8.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	ビット2	口縁部1/4
350-3 361	土師器 甕	① (24.0)	②6.5		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	カマド	口縁部1/6
350-4 361	土師器 甕	②19.0 最大径 (17.8)			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ、輪積み痕。	カマド	胴部1/4
351-5 361	土師器 甕	②17.0 ③ (6.0)			①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	胴部外面斜位ヘラ削り。 輪積み痕。 内面ヘラナデ、	カマド	底部1/4
351-6 361	須恵器 蓋	① (22.8) ②3.3			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 端部折り返し。	覆土	1/4
351-7 361	須恵器	②3.7 ③ (15.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	台部1/4

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
351-8 361	こも編石	緑色岩	①12.7	②7.3	③2.8	④430	全面に磨耗痕。	北壁寄り	完形
351-9 361	こも編石	閃緑岩	①12.7	②7.5	③2.8	④465	全面的に磨耗痕。	覆土	完形
351-10 361	こも編石	安山岩	①14.7	②7.3	③2.8	④530	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形

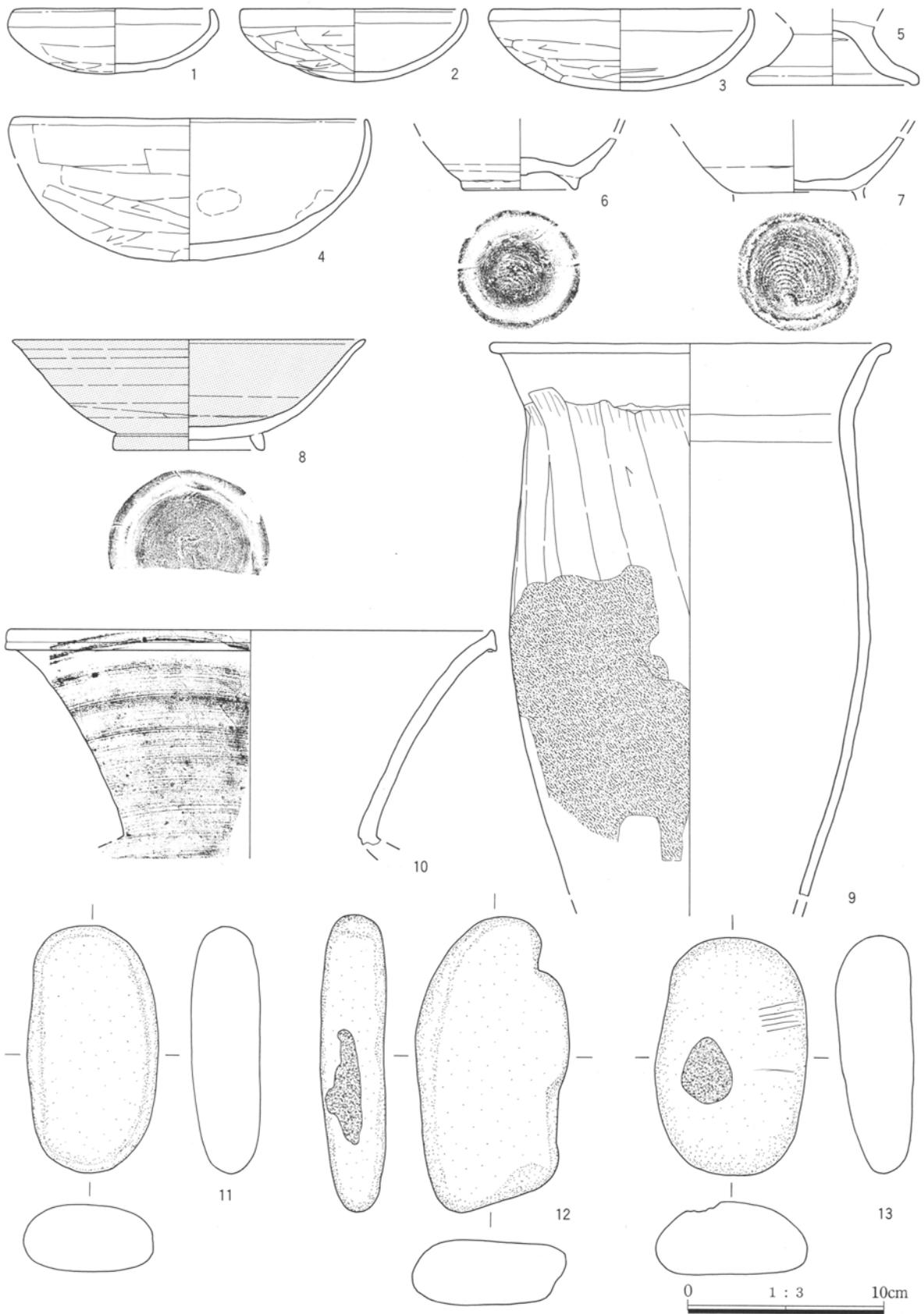


第352図 148号住居跡出土遺物

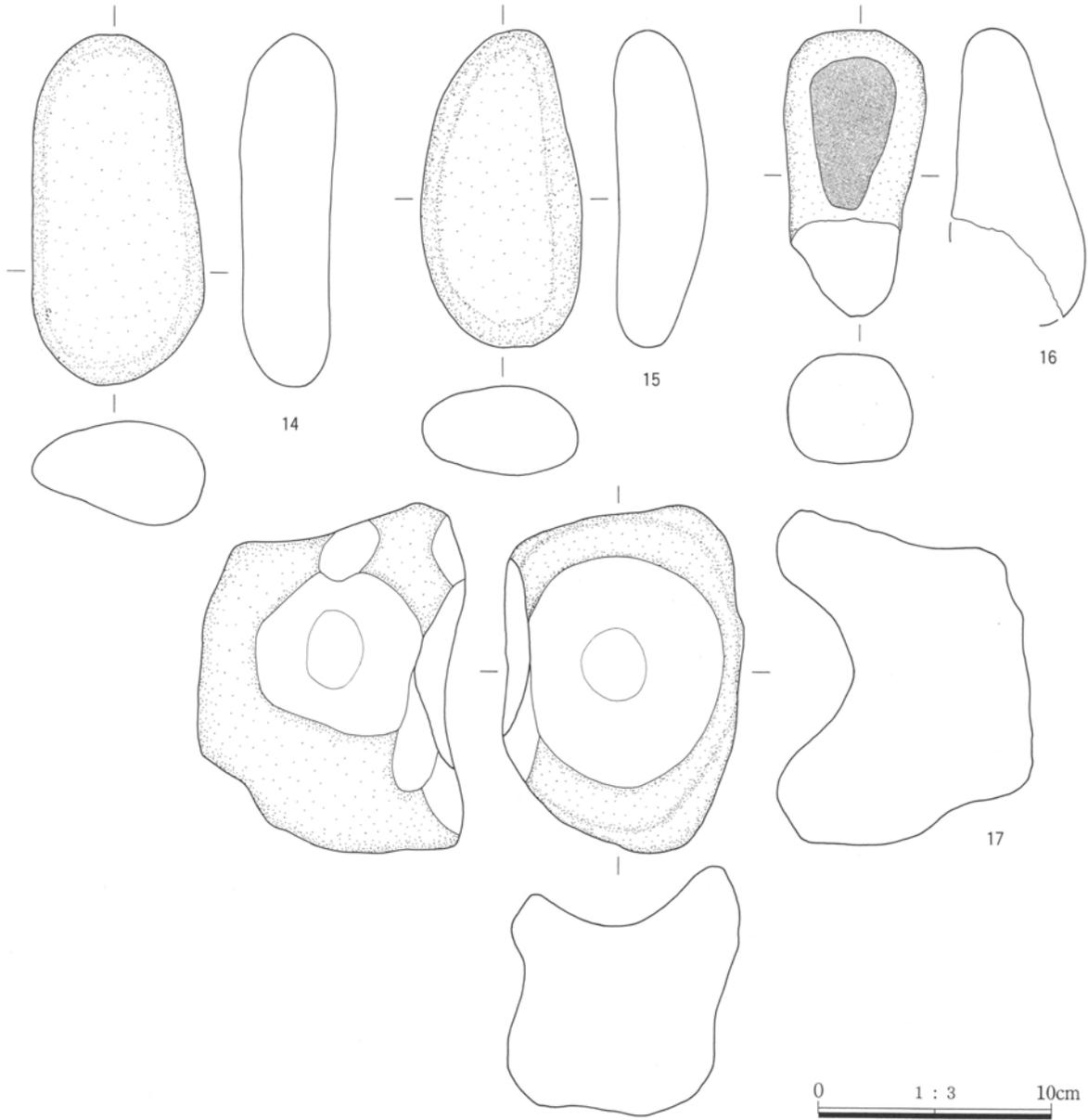
V区148号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
352-1 361	土師器 坏	①11.2	②3.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	3/4	
352-2 361	土師器 坏	①11.6	②4.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2	
352-3 361	須恵器 埴	①15.2	②5.4	③6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③浅黄色	ロクロ整形。底部回転糸切り、高台貼付。	中央部南 東寄り	ほぼ完形	
352-4 361	土師器 甕	① (20.6)	②22.0		①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	覆土	1/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
352-5 361	敲石	安山岩	①13.2	②8.0	③4.2	④630	両側面に敲打痕。	覆土	完形

V区



第353图 149号住居跡出土遺物(1)



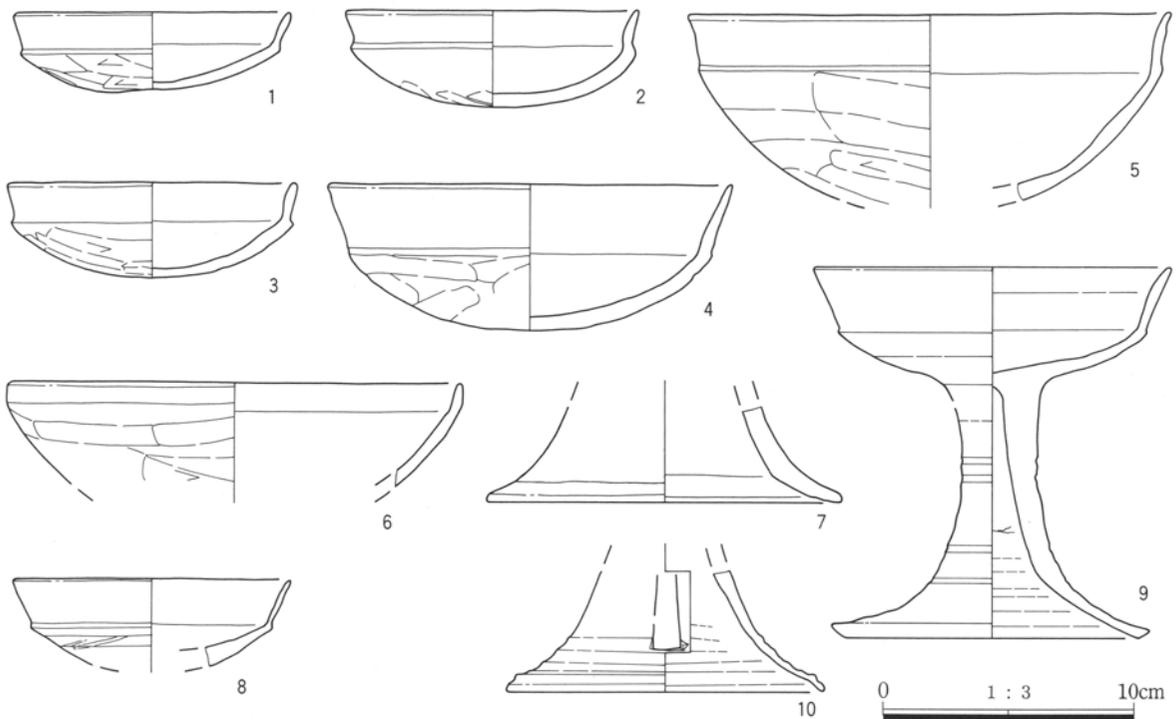
第354図 149号住居跡出土遺物(2)

V区149号住居跡

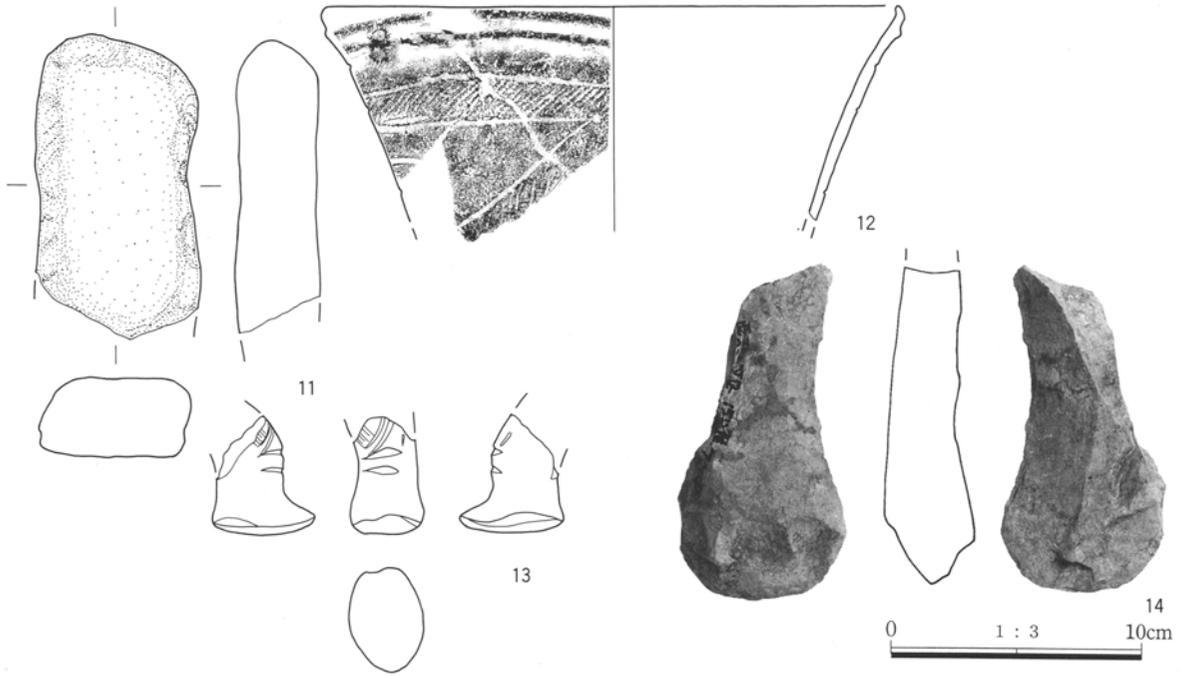
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
353-1 361	土師器 坏	①10.0 ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	ほぼ完形
353-2 361	土師器 坏	①11.4 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	3/4
353-3 361	土師器 坏	①13.5 ②4.1			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	カマド周 辺南壁寄 り	ほぼ完形
353-4 361	土師器 鉢	① (18.0) ②7.2			①細砂粒 ②良好 ③灰黄色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	カマド周 辺	3/4
353-5 361	土師器 台付甕	②2.9 ③ (8.2)			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	台部内外面ナデ。	覆土	台部1/3

V区

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
353-6 361	須恵器 埴		②2.5 ③5.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部
353-7 361	須恵器 埴		②2.5	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	底部
353-8 361	灰釉陶器 埴	① (17.8) ②5.6 ③ (7.6)		①緻密 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 見込み部分に重ね焼き痕。 底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	1/4
353-9 362	土師器 甕	①20.4 ②28.0		①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部外傾、横ナデ。 胴部外面斜縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	カマド周 辺	2/3
353-10 361	須恵器 甕	① (24.6) ②10.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	内外面横ナデ。	中央部北 壁寄り	口縁部1/6
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
353-11 362	こも編石	斑れい岩	①12.5 ②6.8 ③3.4 ④535		全面的に磨耗痕。	覆土	完形
353-12 362	こも編石	安山岩	①15.0 ②7.8 ③3.3 ④640		側面に敲打痕。	覆土	完形
353-13 362	磨石	安山岩	①12.1 ②7.7 ③3.9 ④550		全面に磨耗痕と敲打痕。	覆土	完形
353-14 362	こも編石	安山岩	①14.9 ②7.3 ③4.4 ④750		全面に磨耗痕。煤付着。	覆土	完形
353-15 362	こも編石	閃緑岩	①13.5 ②6.9 ③3.8 ④505			覆土	完形
354-16 362	こも編石	安山岩	①12.2 ②5.2 ③4.6 ④410		煤が付着。	覆土	一部欠損
354-17 362	凹石	安山岩	①14.8 ②10.0 ③8.0~9.1 ④2,100		2個の凹み。径8.5cmと径6cm。	覆土	完形



第355図 150号住居跡出土遺物 (1)



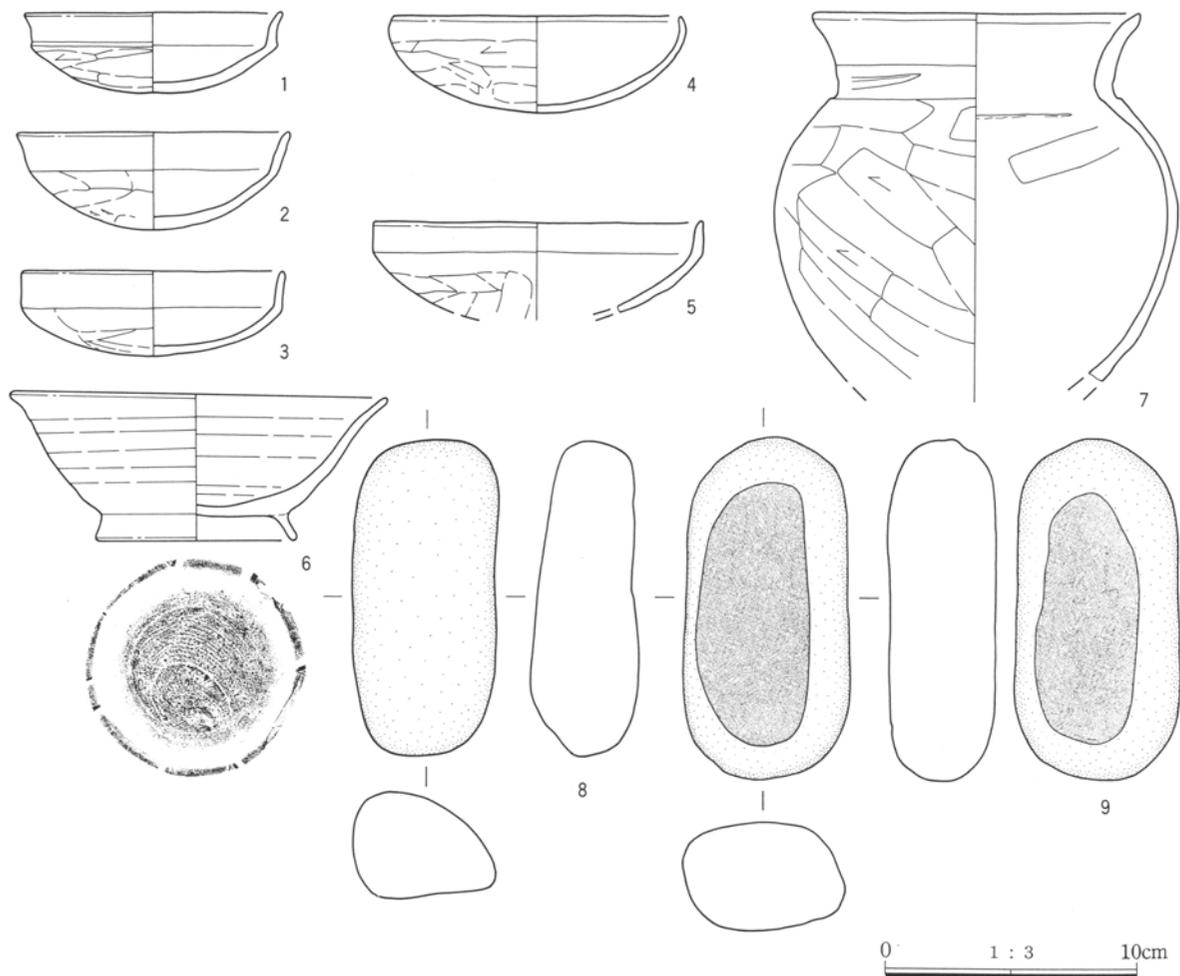
第356図 150号住居跡出土遺物(2)

V区150号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
355-1 362	土師器 坏	①11.0	②3.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	ほぼ完形
355-2 362	土師器 坏	①11.6	②3.8		①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2
355-3 362	土師器 坏	① (11.3)	②3.7		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/3
355-4 362	土師器 坏	① (16.0)	②5.8		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2
355-5 362	土師器 坏	① (19.0)	②7.4		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/4
355-6 362	土師器 坏	①18.0	②4.0 ③5.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り。	覆土	2/3
355-7 362	土師器 高坏	②3.8 ③ (14.0)			①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	脚部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。 裾部横ナデ。	覆土	脚部1/3
355-8 362	須恵器 坏	①11.0	②3.5		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部～底部外面ヘラ削り。	覆土	1/3
355-9 362	須恵器 高坏	① (14.2)	②14.7 ③12.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部外面二重沈線あり、内面絞り痕。	覆土	1/2
355-10 362	須恵器 器台	②4.8 ③ (12.6)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 透かしあり。	覆土	1/3
356-12 362	縄文土器 深鉢	① (23.0)	②8.5		①細砂粒・白色鈹物 ②良好 ③灰褐色	口縁部に一条の隆帯と貼り付け。 胴部は沈線と縄文、原体はLⅠR。	覆土	口縁～胴部 1/4
356-13 362	縄文 土偶	長 (4.6) 厚4.1 幅 (2.9)			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	沈線が施されている。	覆土	脚部

V区

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
356-11 362	こも縄石	安山岩	①12.0	②6.6	③3.35	④480		覆土	一部欠損
356-14	打製石斧	頁岩	①13.4	②6.9	③3.5	④334	分銅型。	覆土	2/3

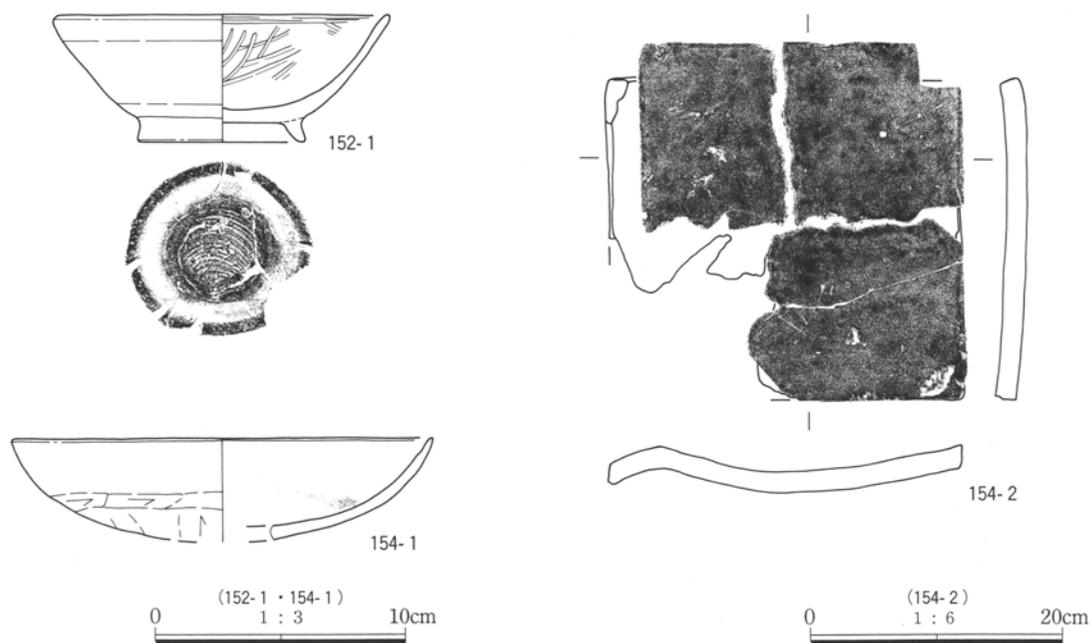


第357図 151号住居跡出土遺物

V区151号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
357-1 363	土師器 坏	①10.2	②3.1		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2
357-2 363	土師器 坏	①10.8	②3.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	ほぼ完形
357-3 363	土師器 坏	①10.4	②3.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	3/4
357-4 363	土師器 坏	①11.4	②3.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	カマド周 辺	ほぼ完形
357-5 363	土師器 坏	③ (13.0)	②3.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2

357-6 363	須恵器 埴	①14.7 ②5.8 ③7.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	中央部	ほぼ完形
357-7 363	土師器 甕	①13.0 ②14.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 胴部外面斜位ヘラ削り、内面ヘラナデ。	覆土	1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
357-8 363	こも編石	緑色岩	①12.5 ②5.6 ③4.2 ④520	全面に磨耗痕。	カマド	完形
357-9 363	こも編石	安山岩	①13.5 ②6.4 ③4.2 ④580	全面に磨耗痕。	南壁寄り	完形



第358図 152号住居跡・154号住居跡出土遺物

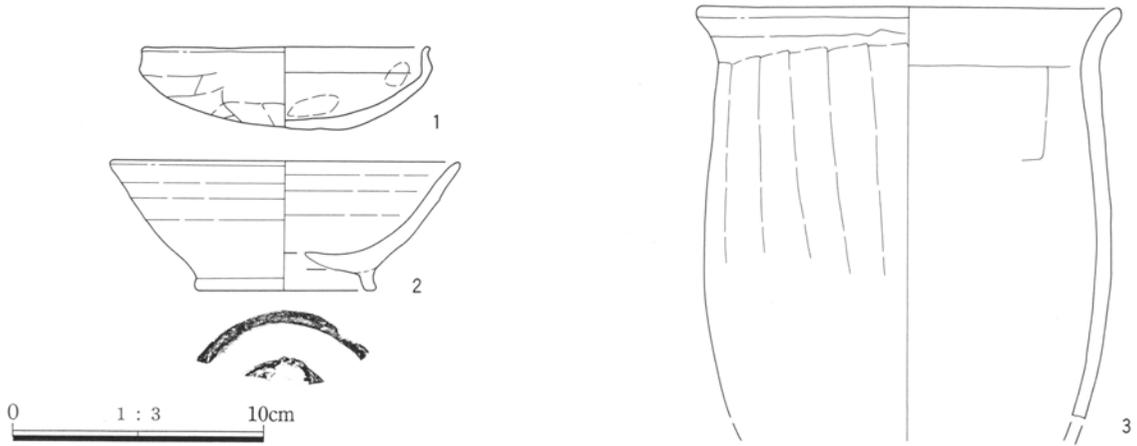
V区152号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
358-152-1 363	須恵器 埴	①13.2 ②5.0 ③6.6	①細砂粒 ②酸化焰 ③外・にぶい黄橙色 内・黒色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。 内面黒色処理後ミガキ。	東壁寄り	3/4

V区154号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
358-154-1 363	土師器 坏	①16.6 ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	南壁中央	1/6
358-154-2 363	瓦	縦25.3 横27.6 厚1.6	①細砂粒 ②還元焰 ③橙色	凸面研磨。 凹面縁辺部ナデ。	南壁中央	ほぼ完形

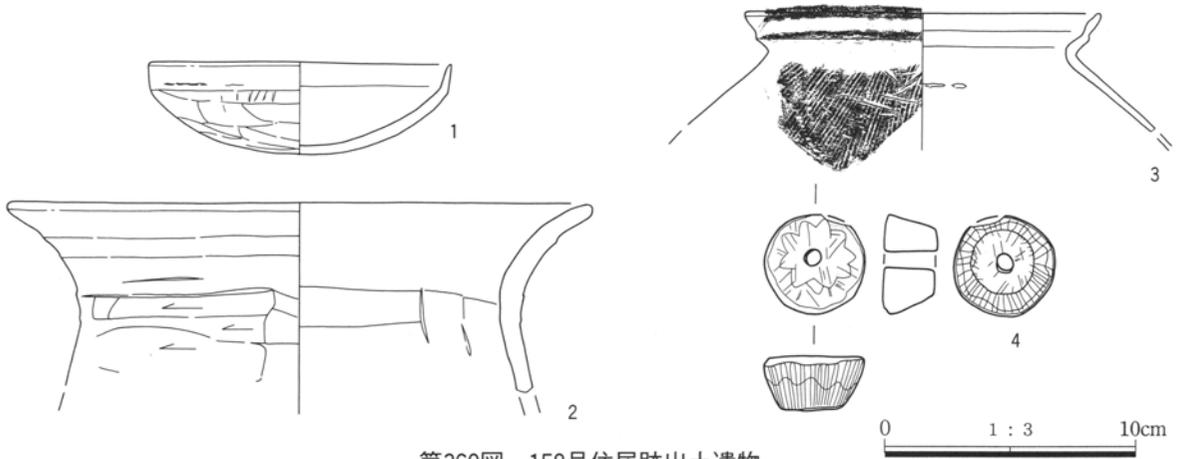
V区



第359図 155号住居跡出土遺物

V区155号住居跡

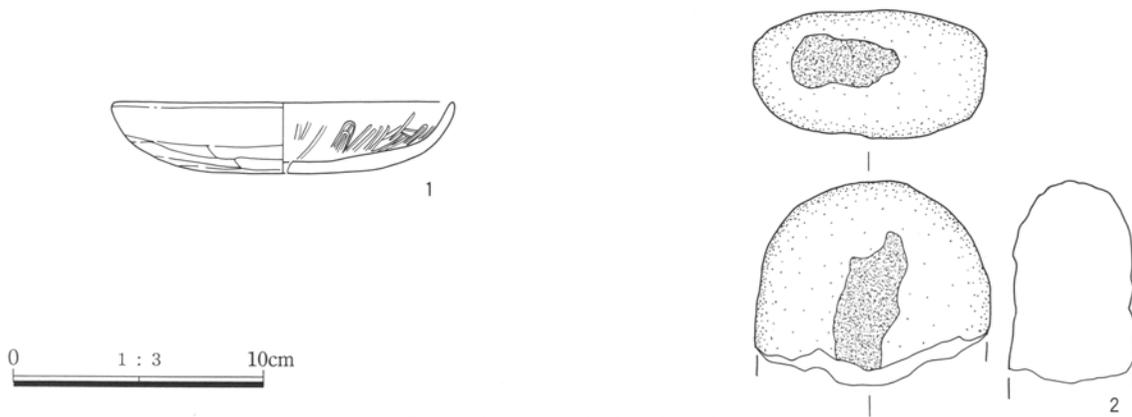
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
359-1 363	土師器 坏	①11.4 ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2
359-2 363	須恵器 埴	① (13.8) ②5.1 ③ (7.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	覆土	1/4
359-3 363	土師器 甕	①16.8 ②16.2			①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 胴部外面縦位ヘラ削り、内面ヘラナデ。	カマド周 辺	1/3



第360図 158号住居跡出土遺物

V区158号住居跡

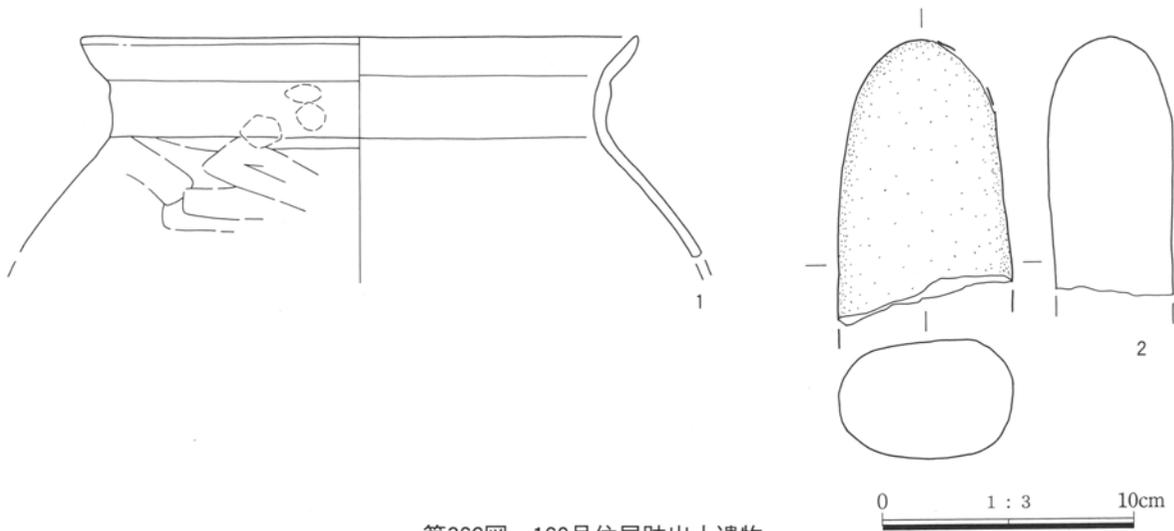
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
360-1 364	土師器 坏	①12.0 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	中央部	ほぼ完形	
360-2 364	土師器 甕	① (23.0) ②7.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横位ヘラ削り後、横ナデ。 胴部外面横斜位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	覆土	口縁部1/3	
360-3 364	土師器 台付甕	① (14.0) ②4.6			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部内外面横ナデ。 胴部外面斜位ハケメ。 内面ヘラナデ後ナデ。	覆土	口縁部1/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況	
360-4 364	紡錘車	蛇紋岩	①全長	②幅	③厚				④重量
			①4.0	②4.0	③2.0	④50	孔0.7		



第361図 159号住居跡出土遺物

V区159号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
361-1 364	土師器 坏	①14.0 ②2.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ミガキ。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
361-2 364	磨石	安山岩	①8.0 ②9.3 ③5.0 ④550	両面に磨面と先端、片面に敲打痕。	カマド	1/2

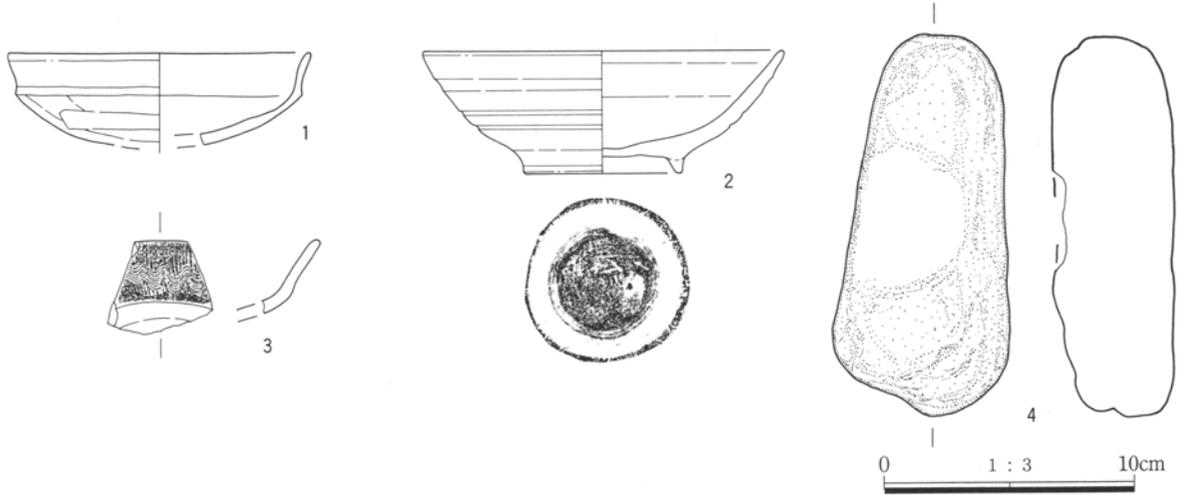


第362図 160号住居跡出土遺物

V区160号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
362-1 364	土師器 甕	① (22.0) ②8.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ、指頭圧痕。 胴部外面斜位ヘラ削り、内面ヘラナデ。	カマド周 辺	上半部1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
362-2 364	こも編石	安山岩	①10.2 ②6.9 ③4.7 ④590	全体的に磨耗痕。	カマド	2/3

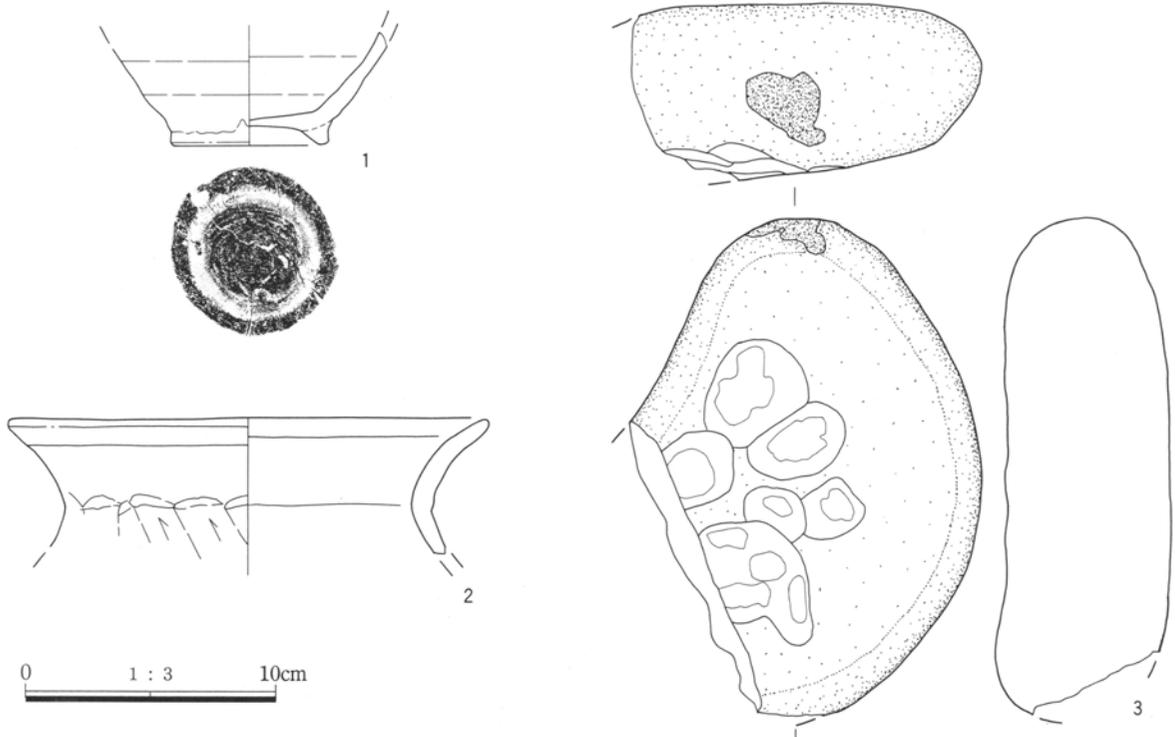
V区



第363図 161号住居跡出土遺物

V区161号住居跡

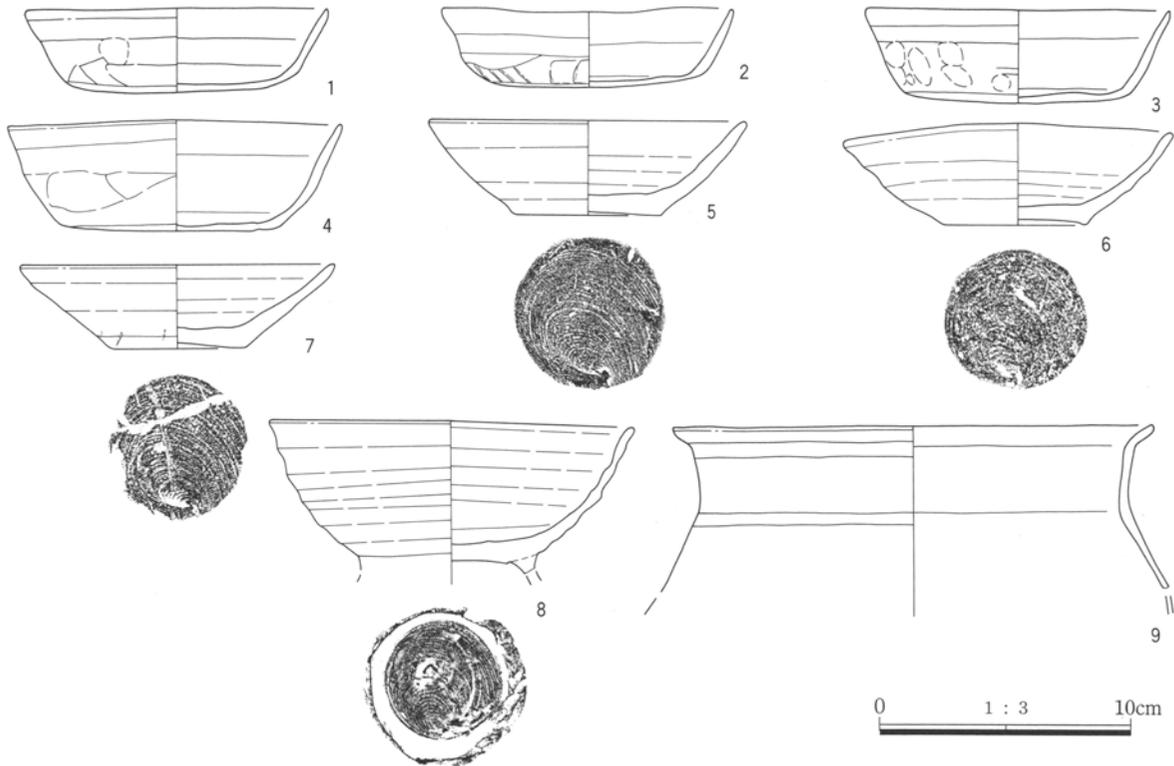
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
363-1 364	土師器 坏	①12.0 ②3.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。 底部黒斑。	覆土	1/3
363-2 364	須恵器 碗	① (14.2) ②4.8 ③6.2		①細砂粒 ②酸化焰 ③赤褐色	ロクロ整形。底部高台貼付。	覆土	2/3
363-3 364	須恵器 坏	②3.6		①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 体部外面回転ヘラ削り、6条の沈線の波状 文あり。	覆土	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅 ③厚 ④重量			
363-4 364	こも編石	安山岩	①15.0 ②7.0 ③4.85 ④760			覆土	完形



第364図 162号住居跡出土遺物

V区162号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
364-1 364	須恵器 埴	②5.4 ③6.2		①細砂粒 ②酸化焰 ③赤褐色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	カマド	底部
364-2 364	土師器 甕	①19.0 ②5.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 頸部工具痕。胴部外面斜縦位ヘラ削り。 内面ヘラナデ。	カマド	口縁部1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
364-3 364	台石	安山岩	①19.6 ②13.9 ③7.0 ④2,600		片面に凹みと先端に敲打痕。	カマド	一部欠損



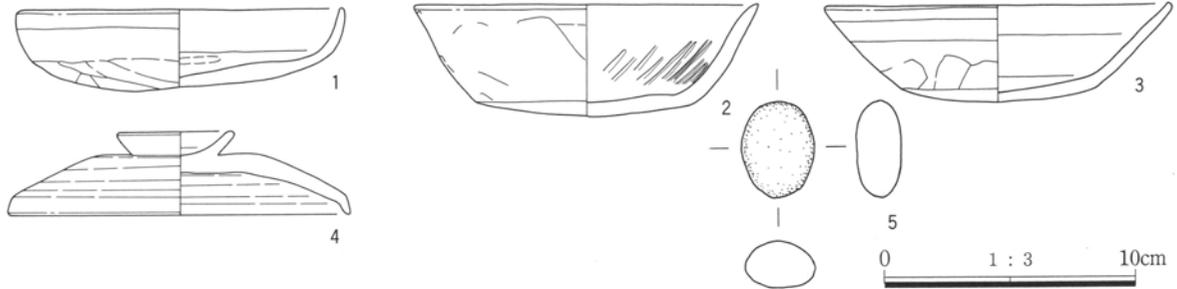
第365図 163号住居跡出土遺物

V区163号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
365-1 364	土師器 坏	①12.0 ②3.4 ③6.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、指頭痕、内面ナデ。	カマド・ 南東コー ナー	完形
365-2 364	土師器 坏	①11.6 ②3.2 ③8.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面ナデ。	南東コー ナー	1/2
365-3 364	土師器 坏	①12.0 ②3.7 ③8.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、指頭痕、内面ナデ。	覆土	1/2
365-4 364	土師器 坏	①13.2 ②4.4 ③8.4		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面ナデ。	カマド・ 南東コー ナー	ほぼ完形
365-5 364	須恵器 坏	① (12.4) ②3.7 ③5.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り無調整。	南壁寄り	3/4
365-6 364	須恵器 坏	①13.0 ②4.0 ③5.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り無調整。	南東コー ナー	3/4

V区

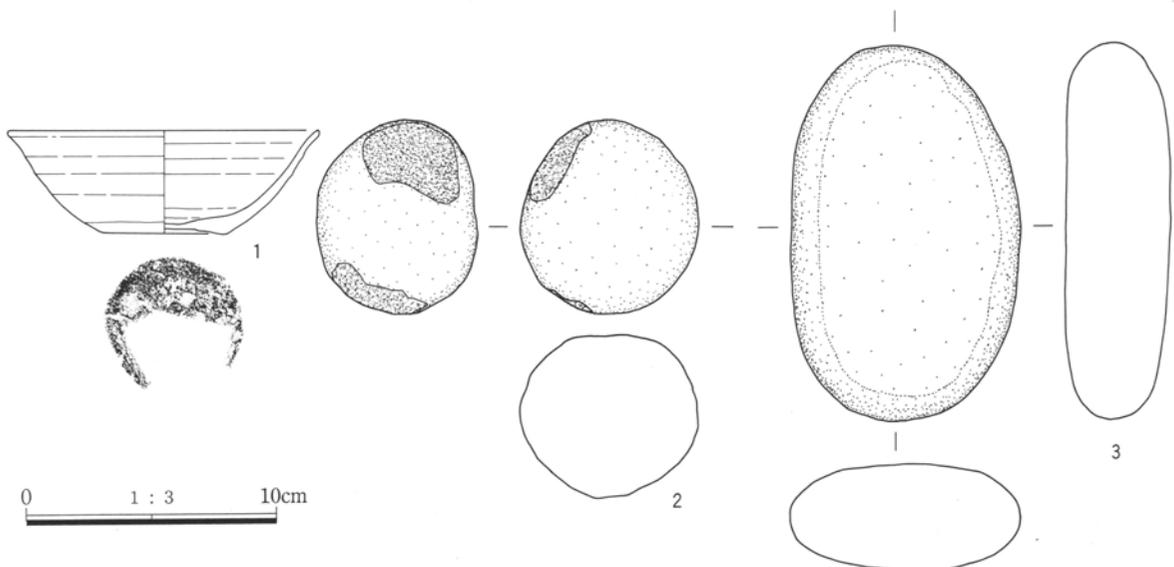
365-7 364	須恵器 坏	① (12.4) ②3.3 ③5.6	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り無調整。	中央部カ マド寄り	1/2
365-8 364	須恵器 埴	①14.4 ②6.0	①細砂粒 ②還元焰 ③橙色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台欠損。	覆土	ほぼ完形
365-9 364	土師器 甕	① (19.0) ②6.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面ナデ。	中央部カ マド寄り	口縁部1/4



第366図 164号住居跡出土遺物

V区164号住居跡

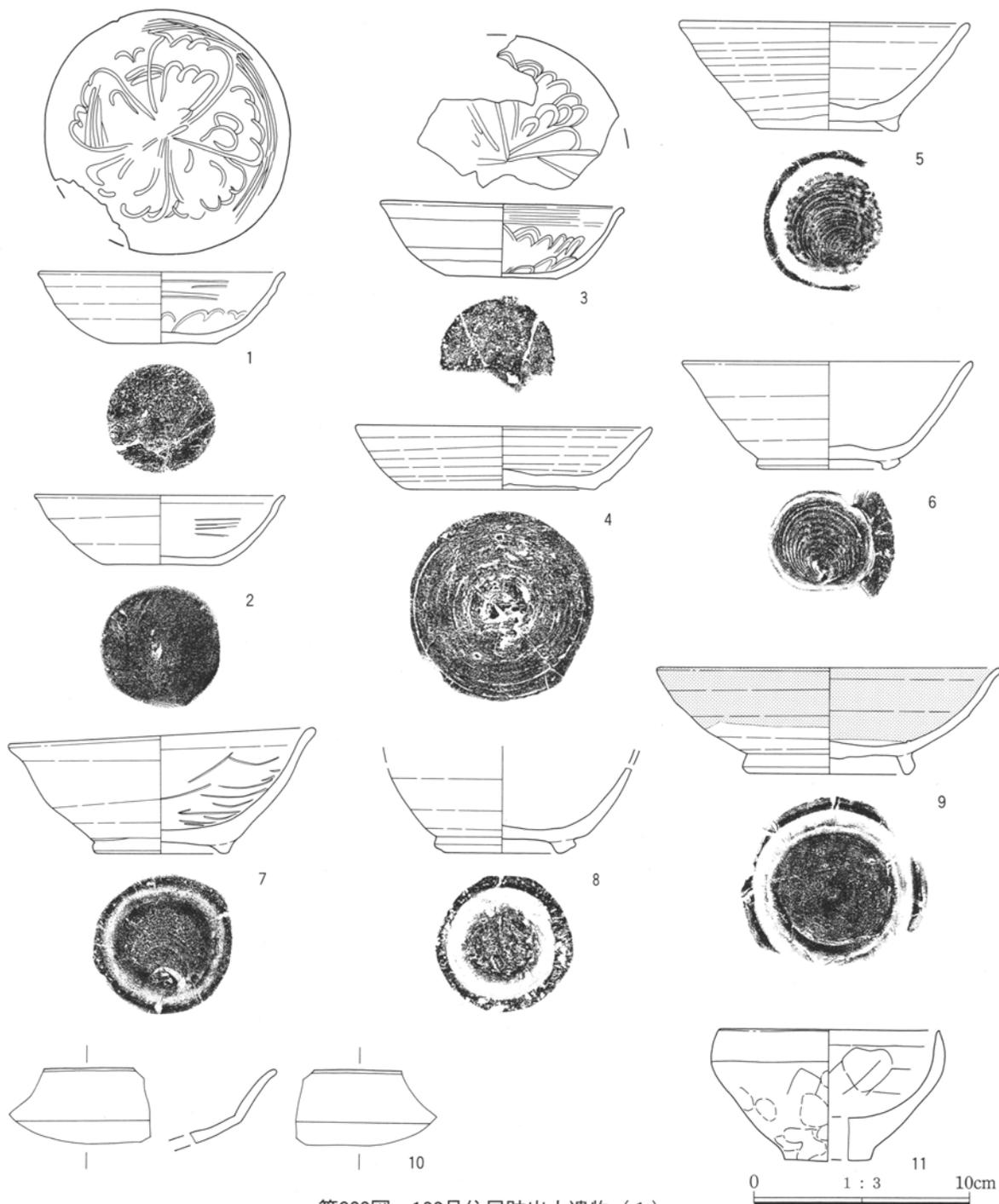
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
366-1 365	土師器 坏	①12.9 ②3.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	完形
366-2 365	土師器 坏	①13.6 ②4.4 ③8.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面放射状にミガキ。	中央部南 西寄り	1/2
366-3 365	土師器 坏	① (13.6) ②3.8 ③ (7.6)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/3
366-4 365	須恵器 蓋	①13.4 ②3.3 摘み部径4.5	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	頂上部回転ヘラ削り、リング状摘み。 端部折り返し。	西壁中央	ほぼ完形
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
366-5 365		安山岩	①3.8 ②2.8 ③1.8 ④30		覆土	完形



第367図 165号住居跡出土遺物

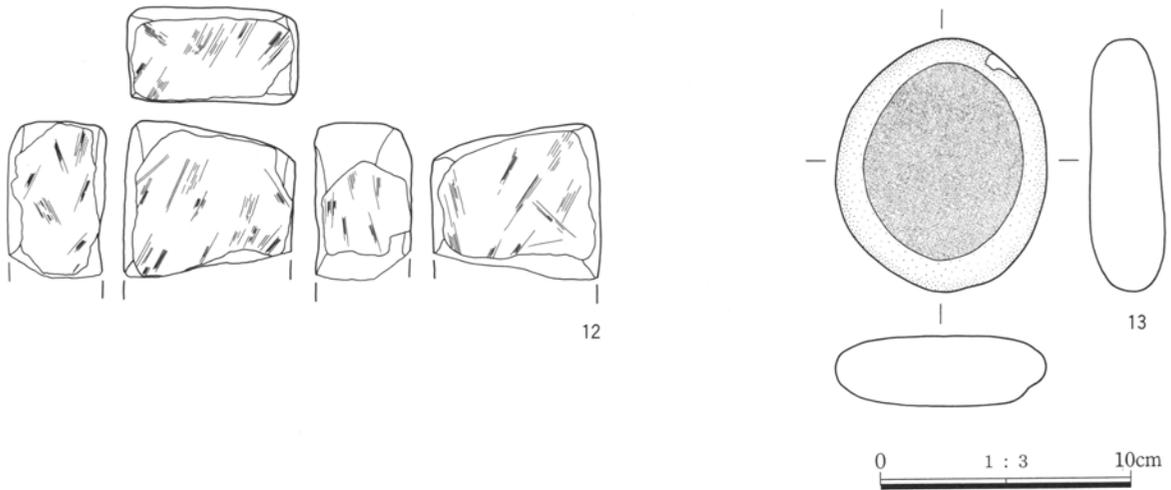
V区165号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高				
367-1 365	須恵器 坏	① (12.2) ②4.0 ③5.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③灰褐色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	中央部	3/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状 況	残存状況
			①全長	②幅			
367-2 365	敲石	緑色凝灰岩	①7.7 ②7.1 ③6.4 ④440	先端に敲打痕。	覆土	完形	
367-3 365	磨石	緑色凝灰岩	①14.9 ②9.0 ③4.2 ④960	全面的に磨耗痕。	覆土	完形	



第368図 166号住居跡出土遺物 (1)

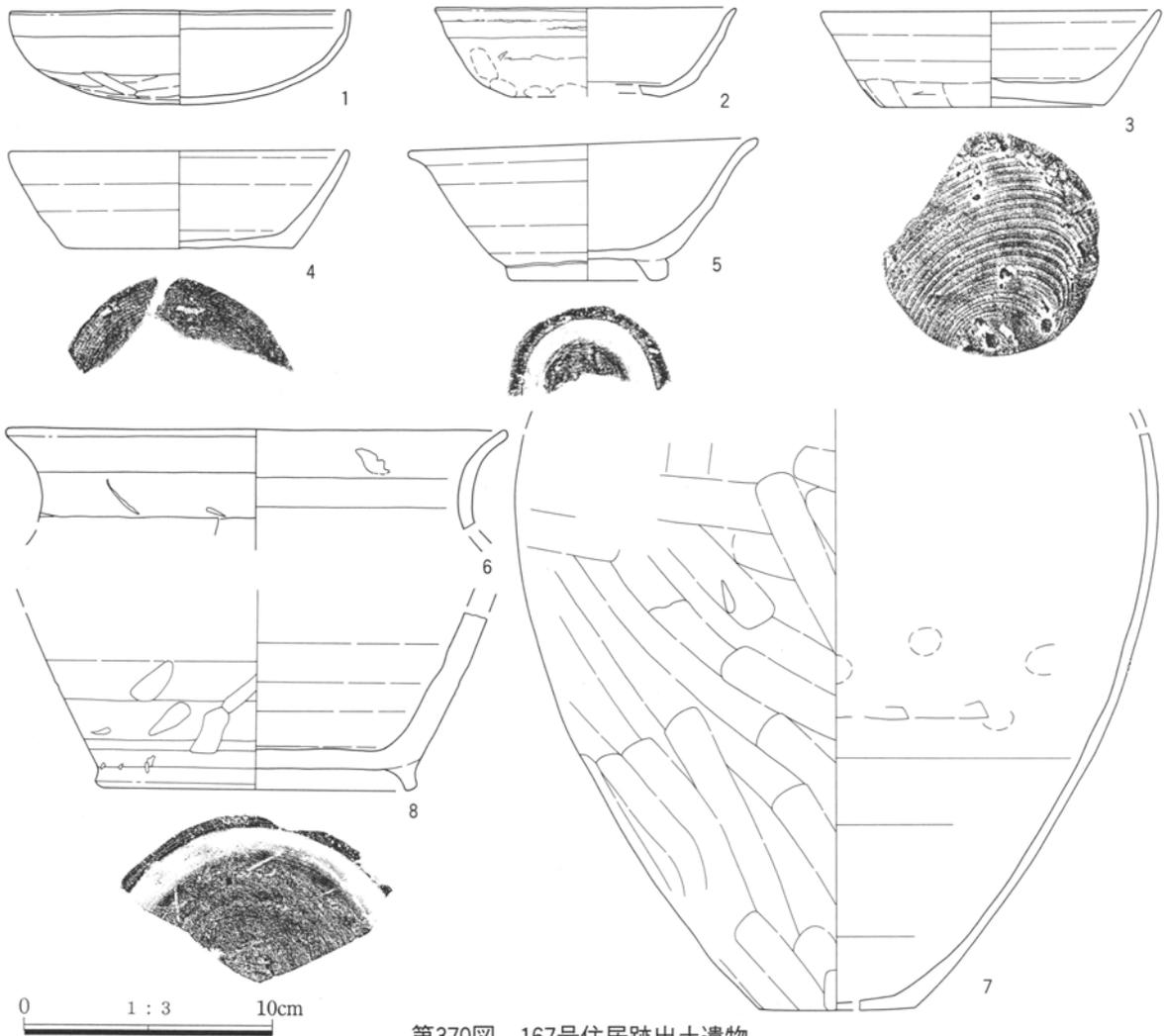
V区



第369図 166号住居跡出土遺物（2）

V区166号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
368-1 365	土師器 坏	①11.35 ②3.3 ③5.1			①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	内面黒色処理、暗文あり。	カマド・中央部カマド寄り	ほぼ完形
368-2 365	土師器 坏	①11.45 ②3.2 ③5.4			①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	内面黒色処理。	北壁中央北東コーナー	ほぼ完形
368-3 365	土師器 坏	① (11.4) ②3.4 ③5.0			①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	内面黒色処理、暗文あり。	覆土	1/3
368-4 365	須恵器 坏	①13.2 ②4.4 ③8.4			①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 底部ヘラ削り。	覆土	3/4
368-5 365	須恵器 塊	③13.2 ②5.0 ③6.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	3/4
368-6 365	須恵器 塊	① (13.2) ②5.0 ③5.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	覆土	1/2
368-7 365	須恵器 塊	①14.1 ②5.5 ③6.2			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り、高台貼付。	北東コーナー	ほぼ完形
368-8 365	須恵器 塊	②4.0 ③5.4			①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	カマド	下半
368-9 365	灰釉陶器 塊	① (15.8) ②5.0 ③7.4			①緻密 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。 内面見込みに重ね焼き痕。	覆土	3/4
368-10 365	灰釉陶器 塊	②3.5			①緻密 ②還元焰 ③灰オリーブ	ロクロ整形。	覆土	破片
368-11 365	土師器 手捏ね	①10.0 ②6.0 ③4.0			①粗砂粒 ②不良 ③橙色	内外面ナデ、指頭痕。	カマド	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特徴	出土状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
369-12 365	砥石	角閃石安山岩	①6.2 ②6.8 ③3.9 ④120		5面使用。	東壁寄り	一部欠損	
369-13 365	磨石	安山岩	①10.0 ②8.4 ③2.9 ④390		煤付着。	東壁寄り	完形	



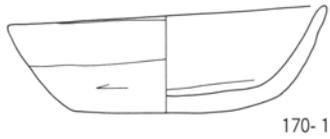
第370図 167号住居跡出土遺物

V区167号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
370-1 365	土師器 杯	①13.6 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/2		
370-2 365	土師器 杯	①12.0 ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	1/3		
370-3 365	須恵器 杯	① (13.4) ②3.8 ③9.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	2/3		
370-4 365	須恵器 杯	① (13.4) ②3.9 ③ (9.0)	①細砂粒 ②良好 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	1/3		
370-5 366	須恵器 埴	③ (13.8) ②5.7 ③ (6.0)	①細砂粒 ②良好 ③褐灰色	ロクロ整形。 底部回転糸切り、高台貼付。	カマド周 辺	1/4		
370-6 366	土師器 甕	① (19.8) ②3.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。	覆土	口縁部1/3		
370-7 366	土師器 甕	②22.9 ③ (6.2)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	胴部外面斜位ヘラ削り、内面ヘラナデ、指 頭痕、輪積み痕。	覆土	1/6		

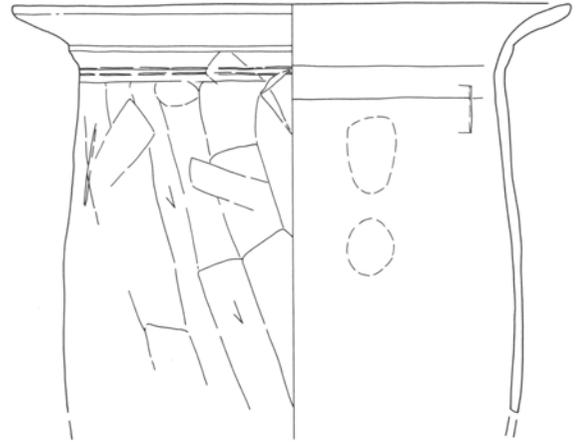
V区

370-8 366	須恵器 壺	②6.9 ③12.2	①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。底部高台貼付。	中央部	底部～体部 1/4
--------------	----------	---------------	--------------------	---------------	-----	--------------



170-1

0 1:3 10cm



171-1

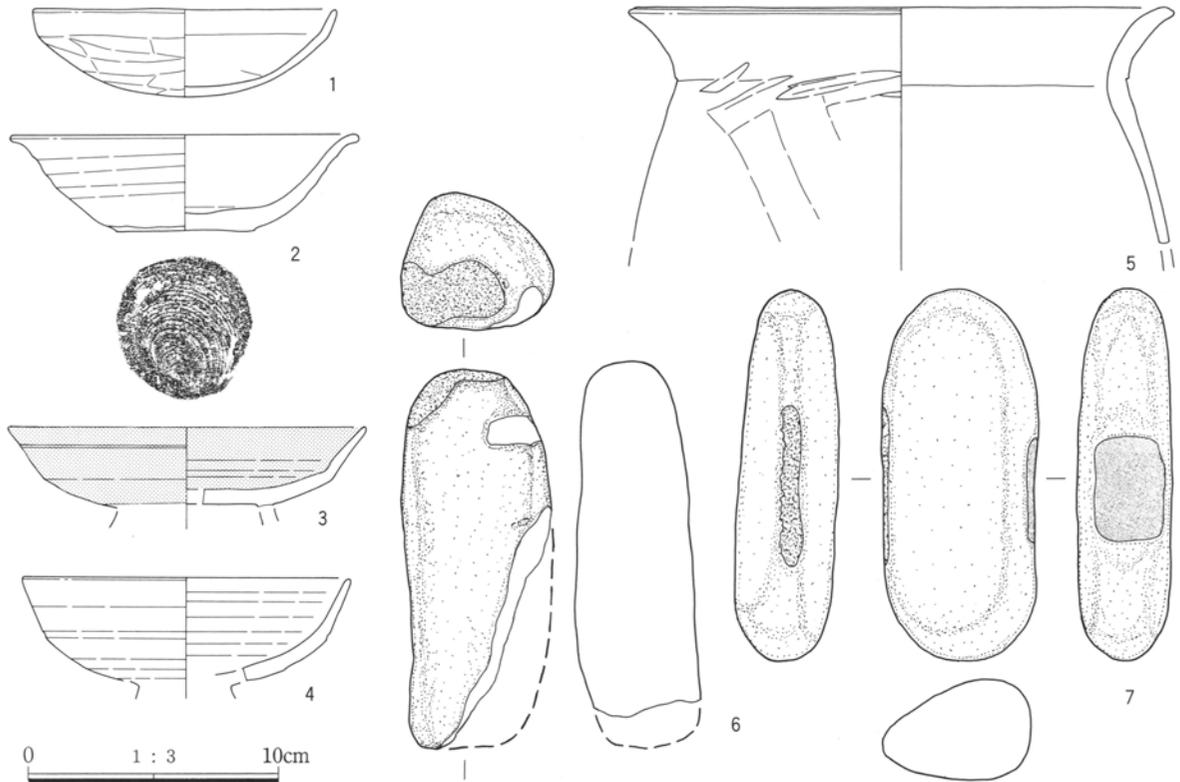
第371図 170号住居跡・171号住居跡出土遺物

V区170号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
371-170-1 366	土師器 坏	①12.5 ②3.8 ③7.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	カマド周辺	完形		

V区171号住居跡

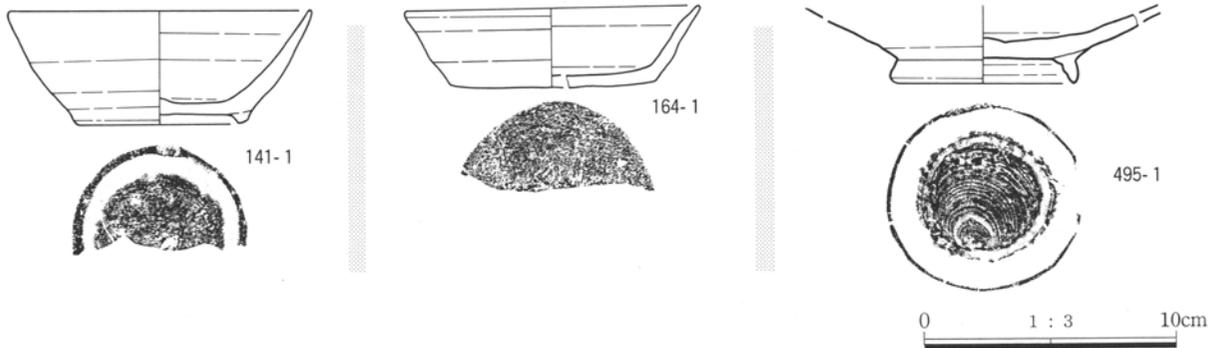
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
371-171-1 366	土師器 甕	①22.0 ②16.2	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 頭部横位ヘラ削り。胴部外面斜位ヘラ削り。 内面ナデ、指頭圧痕。	中央部	上半部2/3		



第372図 172・173号住居跡出土遺物

V区172・173号住居跡

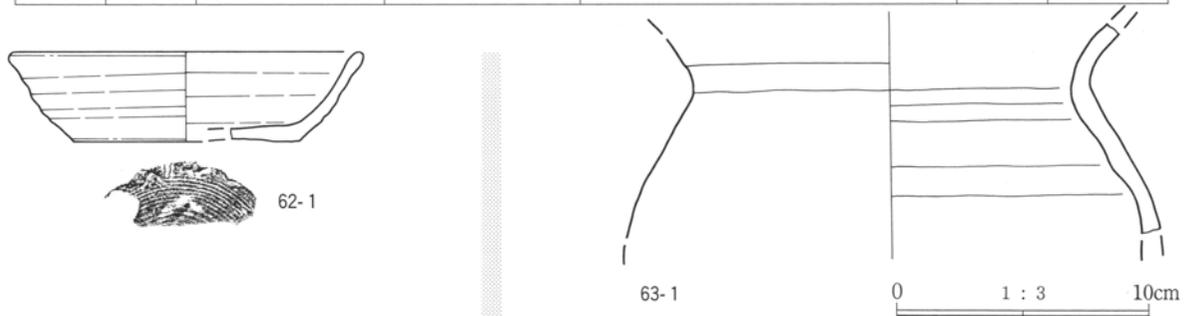
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
372-1 366	土師器 坏	①11.9 ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 体部～底部外面ヘラ削り、内面ナデ。	覆土	2/3
372-2 366	須恵器 埴	①13.6 ②3.8 ③5.4	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り無調整。	覆土	1/2
372-3 366	灰釉陶器 埴	① (14.0) ②3.0	①緻密 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部施釉、高台剥離痕。	覆土	1/4
372-4 366	須恵器 高坏	①13.0 ②4.1	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部剥離痕。	覆土	1/2
372-5 366	土師器 甕	③ (21.4) ②9.3	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 頸部工具痕。胴部外面斜位ヘラ削り、内面ヘラナデ。	覆土	口縁部1/6
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
372-6 366	こも編石	安山岩	①15.0 ②6.0 ③5.4 ④620	先端に敲打痕。	覆土	2/3
372-7 366	こも編石	安山岩	①14.7 ②5.8 ③4.0 ④520	全面的に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形



第373図 141 (3号掘立柱建物跡)・164号土坑・495号ピット出土遺物

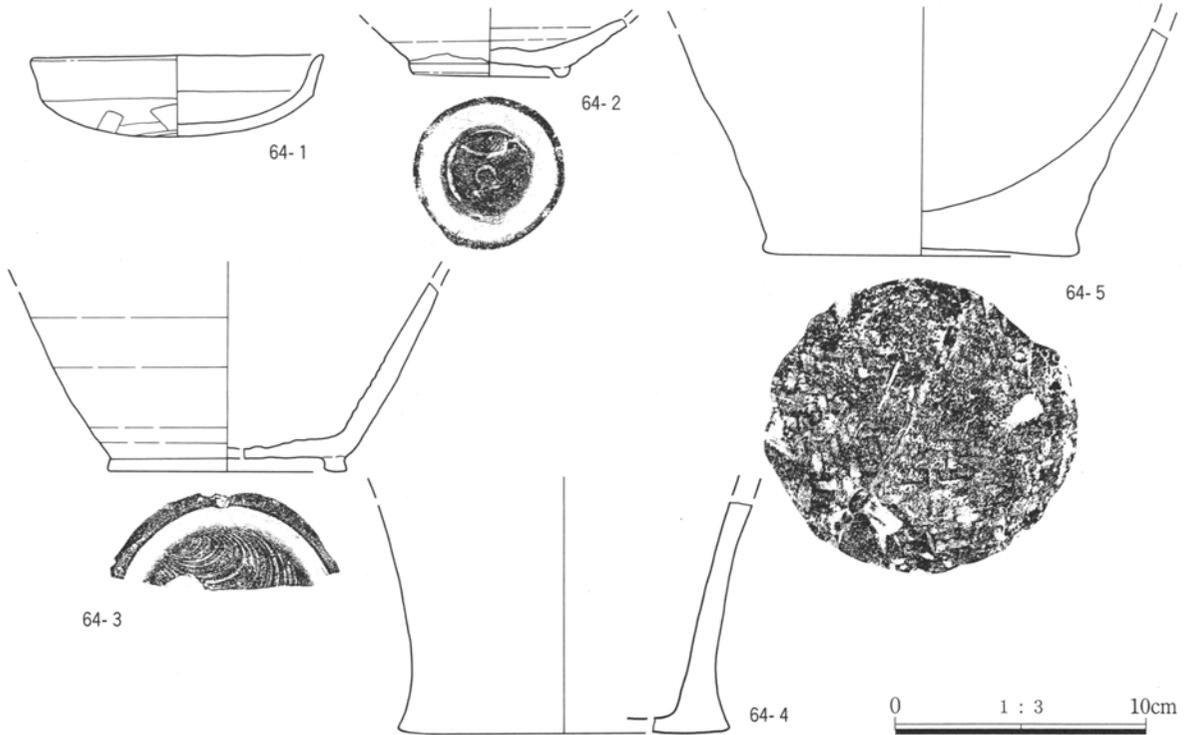
V区141・164号土坑・495号ピット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
373-141-1 366	須恵器 埴	①12.0 ②4.4 ③6.4	①粗砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部不明瞭。高台貼付。	3号掘立柱 建物跡	1/2
373-164-1 366	須恵器 坏	① (11.6) ②3.1 ③ (8.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
373-495-1 366	須恵器 皿	②2.3 ③7.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	底部片



第374図 62・63号溝出土遺物

V区



第375図 64号溝出土遺物

V区62・63・64号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
374-62-1 366	須恵器 坏	① (14.0) ②3.5 ③ (9.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～底部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	1/3
374-63-1 366	土師器 甕	②7.8			①細砂粒 ②良好 ③灰黄色	口縁部横ナデ。 胴部外面ヘラ削り不明瞭。 内面荒れている。	覆土	口縁～胴上半 1/3
375-64-1 366	土師器 坏	① (11.6) ②3.1			①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4
375-64-2 366	須恵器 碗	②2.3 ③6.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	体部～底部
375-64-3 366	須恵器 壺	②7.2 ③9.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	胴下半～底部 1/3
375-64-4 366	縄文土器 深鉢	②9.0 ③13.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③明赤褐色	内面に輪積み痕。	覆土	底部片
375-64-5 366	縄文土器 深鉢	②8.6 ③12.0			①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③明赤褐色	底面に網代の痕跡。	覆土	底部片

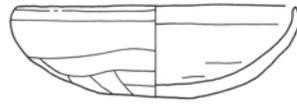
V区65・66・68号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
376-65-1 367	須恵器 坏	① (14.0) ②3.1 ③ (11.8)			①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
376-68-1 367	土師器 坏	①11.1 ②3.6			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	完形
376-68-2 367	須恵器 壺	②6.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 内外面回転ナデ。	覆土	口縁部

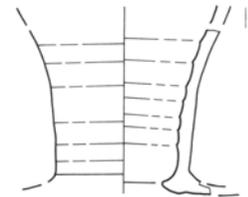
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
376-66-1 367	凹石	角閃石安山岩	①6.6 ③4.0	②5.0 ④180		径4cmの凹み穴。敲打痕。	覆土	完形	
376-68-3	打製石斧	頁岩	①13.5 ③1.8	②5.8 ④158		分銅型。	覆土	完形	



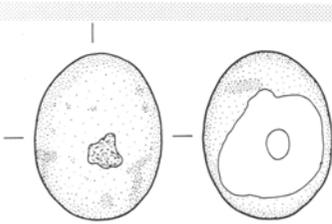
65-1



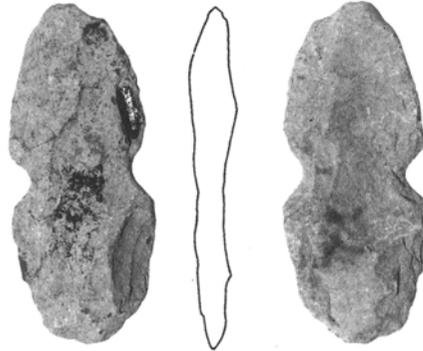
68-1



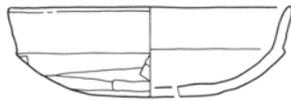
68-2



66-1



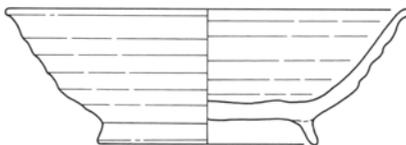
68-3



71-1



72-1



71-2



72-2

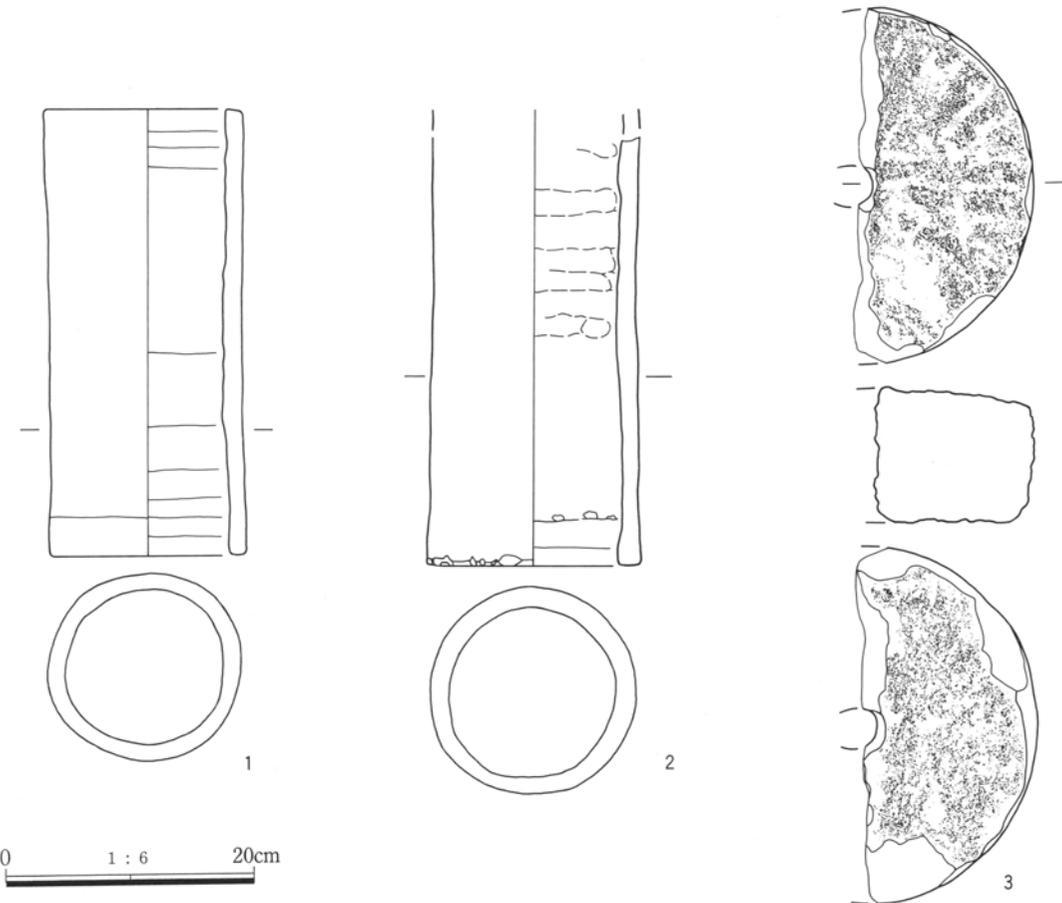


第376図 65・66・68・71・72号溝出土遺物

V区

V区71・72号溝

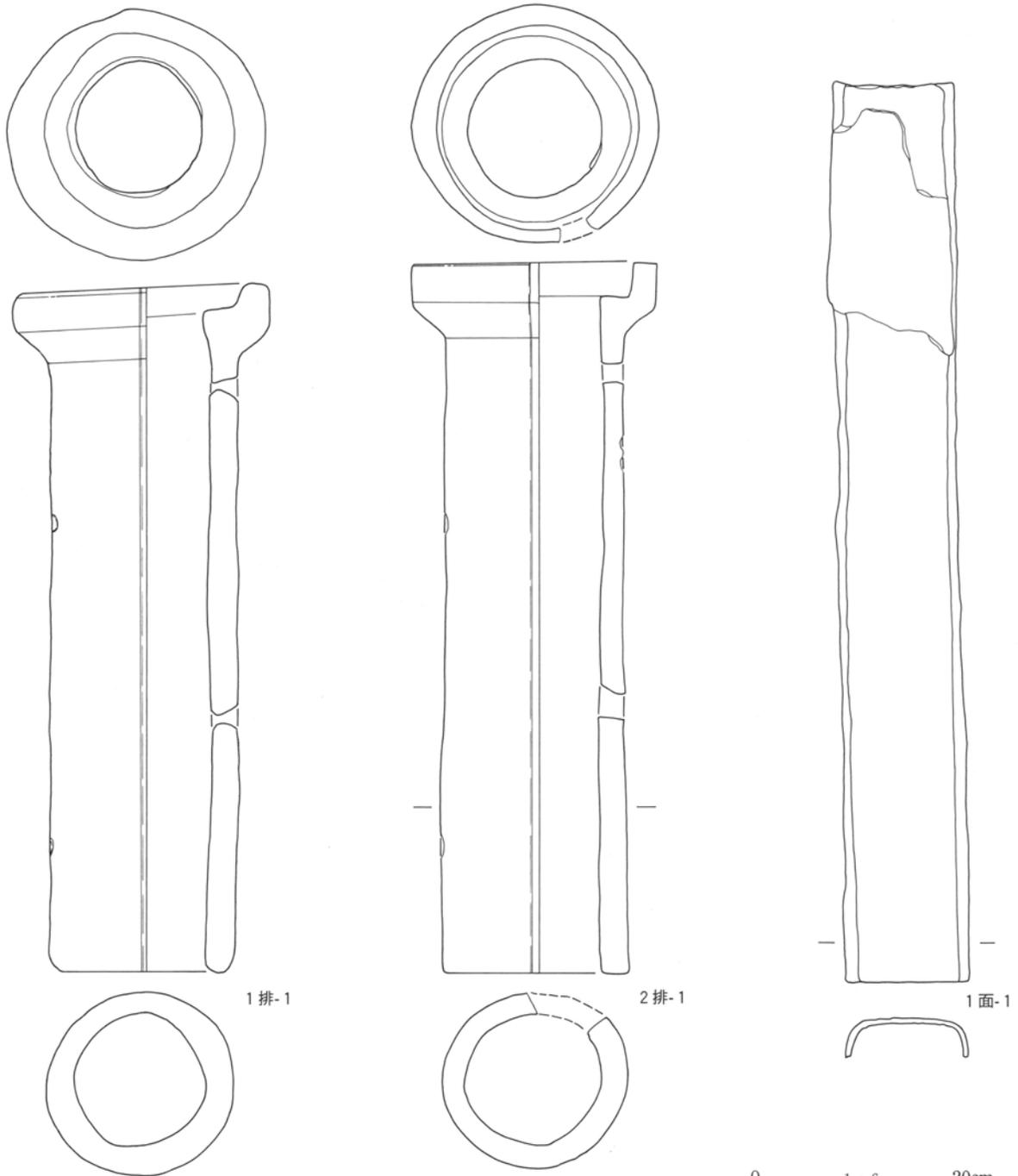
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
376-71-1 367	土師器 坏	① (11.2) ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
376-71-2 367	須恵器 埴	① (16.0) ②5.3 ③8.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	2/3
376-72-1 367	土師器 甕	① (18.0) ②9.1			①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 胴部外面ヘラ削り。 内面ナデ。	覆土	口縁～胴部片 1/2
376-72-2 367	土師器 甕	②4.6 ③6.0			①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄橙色	外面ヘラ削り。 内面ナデ。 底面に木葉痕。	覆土	底部片



第377図 2面（昭和18年田畑）出土遺物

V区水田面

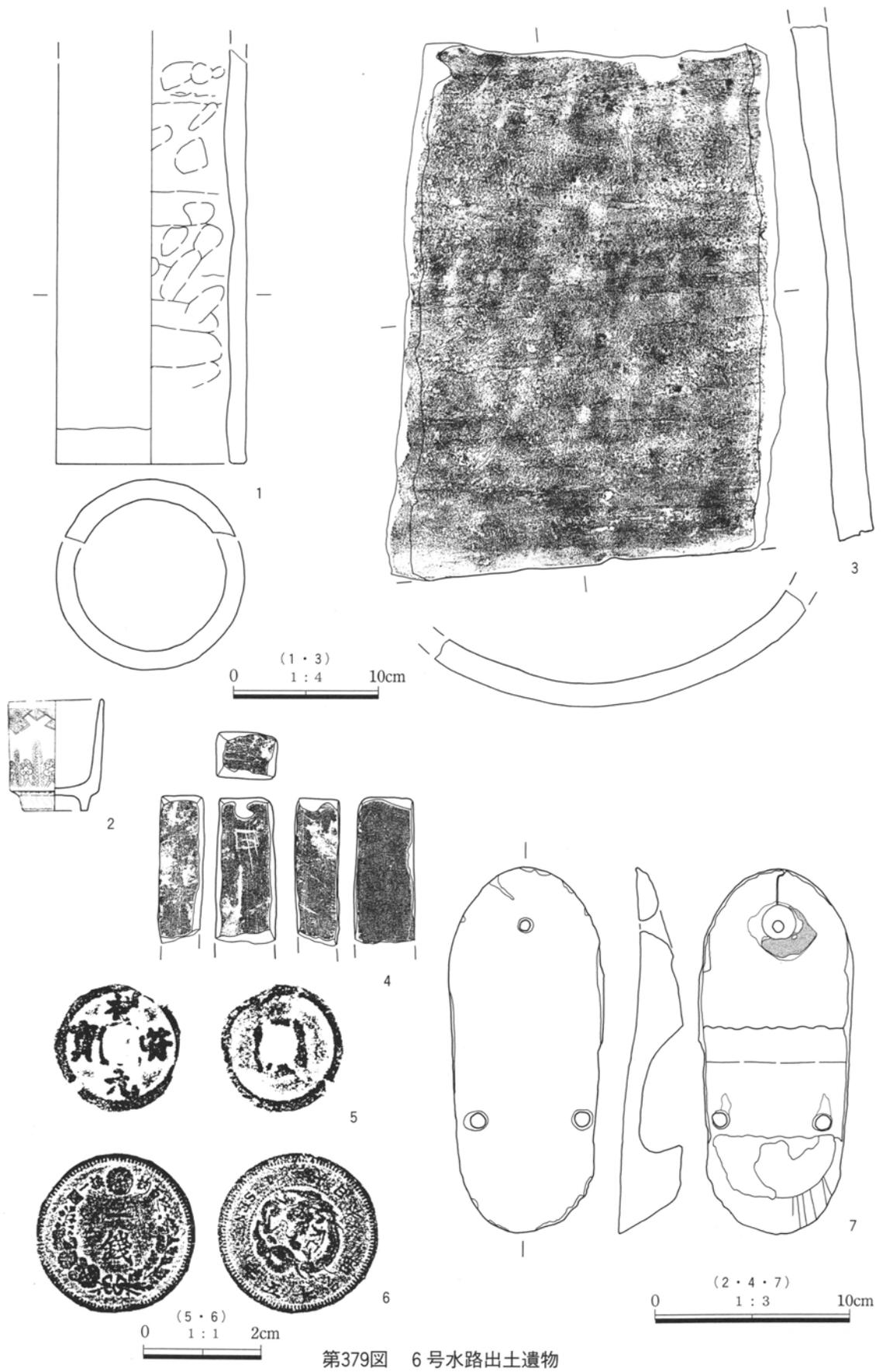
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
377-1 367	土管	①16.0 ②35.0 ③16.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	外面雑な調整。 内面ナデ。凹凸あり。	昭和18年 田畑	一部欠損
377-2 367	土管	②33.7 ③ (17.0)			①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	外面丁寧な調整。 内面紐つくり成形後、ナデ。	昭和18年 田畑	下半部
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量	特徴		
377-3 367	下白	安山岩	①27.7 ③10.7	②14.3 ④5,200		目は磨滅。6分画。	2面	1/2



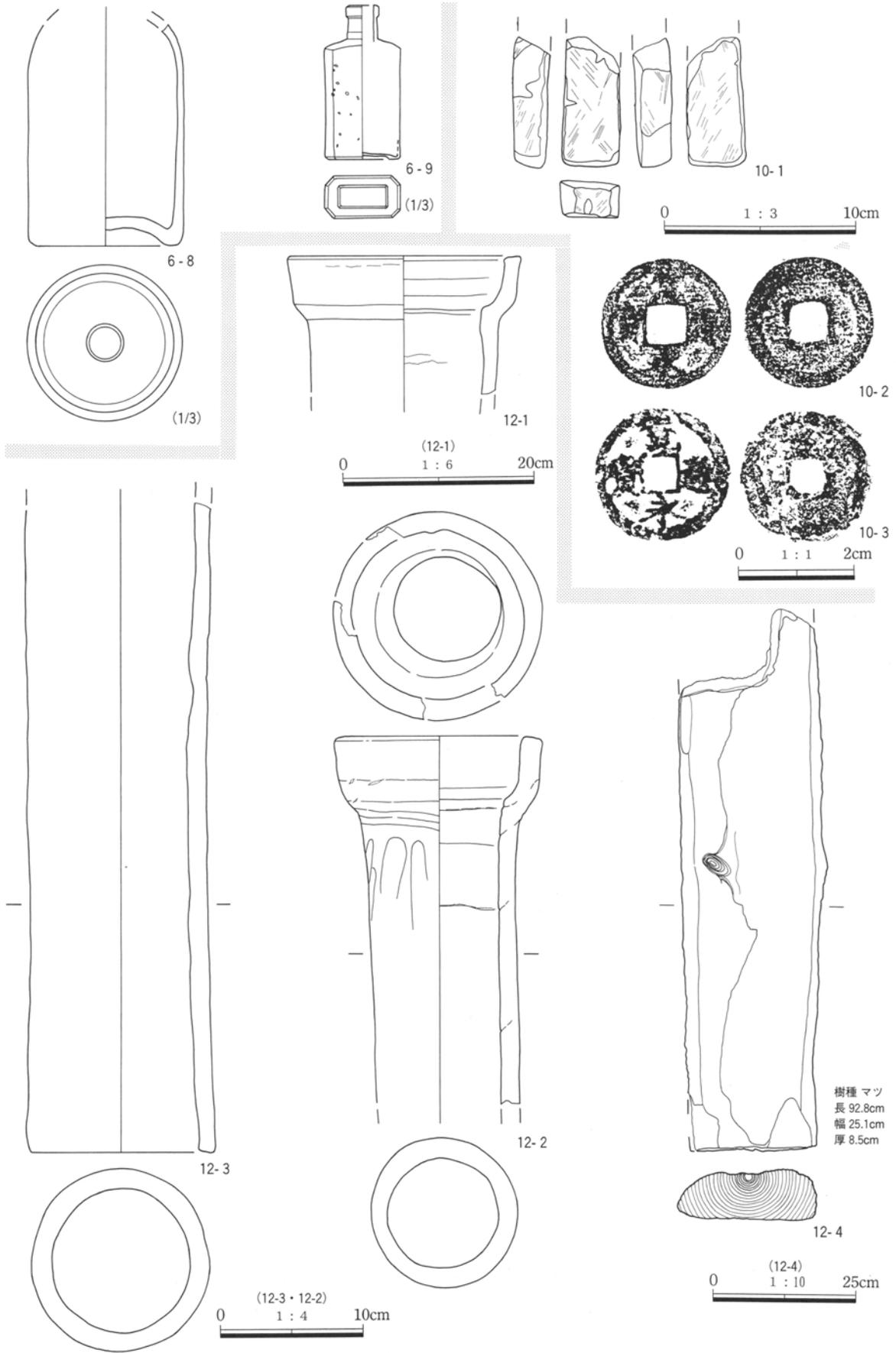
第378図 1・2号排水路・1面出土遺物

IV区1・2号排水路・1面

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
378-1排-1 372	コンクリート管	①24.0 ②62.2 ③17.5		①セメント ③灰色	内部に番線が入る。 外面に円孔4個。	底面	完形
378-2排-1 372	コンクリート管	①64.7 ②1.9~2.6 ③16.8~22.6		①セメント ③灰色	内部に番線が入る。 外面に円孔4個。	底面	完形
図番 P L	出土状況	種類	計測値 (cm・g)				
378-1面-1 370	昭和18年 田畑	枕木	長81.5	幅11.2	厚0.5	重4,312	



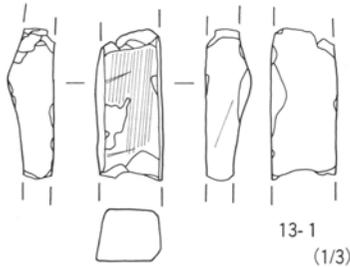
第379图 6号水路出土遺物



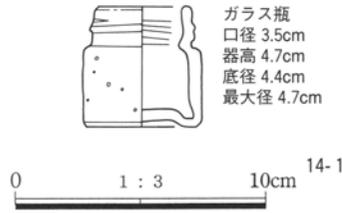
第380図 6・10・12号水路出土遺物

IV区

砥石
長 6.0cm 厚 1.8cm
幅 2.6cm 重40g



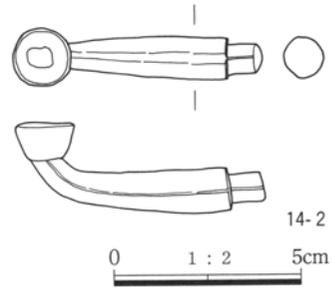
13-1
(1/3)



ガラス瓶
口径 3.5cm
器高 4.7cm
底径 4.4cm
最大径 4.7cm

14-1

雁首
長 5.7cm 幅 0.9~12cm
厚 1.1cm



14-2

第381図 13・14号水路出土遺物

IV区6号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況		
379-1 372	土管	③ (13.0)		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	外面雑な調整。 内面紐づくり成形後、ナデ。	覆土	部分		
379-2 372	陶磁器 茶碗	①5.0 ②5.7 ③3.4		③灰白色		覆土	完形		
379-3 372	平瓦	長 (27.2) 厚1.1~1.9 幅 (21.6)		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色		覆土	2/3		
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴		出土 状況	残存状況
379-4 370	砥石	流紋岩		①7.5 ②3.1 ③2.4 ④90	5面を使用。 甲の線刻。	覆土	一部欠損		
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態
379-5 370	覆土	祥符元寶	北宋 1009年	不良	379-6 370	覆土	竜1銭銅貨	明治15年	やや不良
図番 P L	種別器種	法量 (cm) ①長さ ②幅 ③厚み		成・整形技法の特徴				出土 状況	残存状況
379-7 372	木製品 下駄	①18.6 ②7.9 ③3.2		連歯下駄。台表の形状は楕円形。木取りは柃目。スギ。				覆土	完形
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況		
380-6-8 372	ガラス 瓶	②11.4 ③7.2		③暗褐色	気泡は少ない。 薬ビンか?近代。	覆土	胴部~底		
380-6-9 372	ガラス 瓶	①1.8 ②8.0 ③3.9		③透明	気泡が無数に入っている。 薬ビンか?近代。	覆土	完形		

IV区12号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
380-12-1 372	土管	①23.4 ②14.0		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	外面丁寧な調整。 内面雑なナデ。	覆土	口縁部1/3
380-12-2 372	土管	①14.0 ②25.4		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	外面やや雑な調整。 内面紐づくり成形後、ナデ。	覆土	下半部欠損
380-12-3 372	土管	②44.6 ③ (13.0)		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	外面やや丁寧な調整。 内面ナデ。	覆土	一部欠損

IV区10号水路

図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴		出土 状況	残存状況
380-10-1 370	砥石	流紋岩		①6.7 ②3.0 ③1.9 ④60	5面を使用。		覆土	一部欠損	
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態
380-10-2 370	覆土	寛永通寶		不良	380-10-3 370	覆土	寛永通寶		文字不鮮明



財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
調査報告書第366集

棟高辻久保遺跡

第二分冊 遺物図版編

一般県道前橋・足門線バイパス（西毛広域幹線道路）
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

平成18(2006)年3月1日 印刷

平成18(2006)年3月10日 発行

発行／編集 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北橋町下箱田784番地の2

電話(0279)52-2511 (代表)

ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷／上武印刷株式会社